

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

図面番号	図面名称	縮尺
1	特記仕様書(1)	No Scale
2	特記仕様書(2)	No Scale
3	石綿含有保温材等及び石綿含有成形板等除去特記事項	No Scale
4	配置図・附近見取図	S=1/600
5	特記事項・凡例・工事区分表	No Scale
6	施工要領図	No Scale
7	空調機器仕様一覧表-1	No Scale
8	空調機器仕様一覧表-2	No Scale
9	空調機器仕様一覧表-3	No Scale
10	空調機器仕様一覧表-4	No Scale
11	冷媒配管系統図-1	No Scale
12	冷媒配管系統図-2	No Scale
13	冷媒配管系統図-3	No Scale
14	7階平面図-1(冷暖房設備)	S=1/200
15	7階平面図-2(冷暖房設備)	S=1/200
16	8階平面図-1(冷暖房設備)	S=1/200
17	8階平面図-2(冷暖房設備)	S=1/200
18	屋上平面図(冷暖房設備)	S=1/200
19	屋上平面図(GHP用ガス・ドレン配管設備)	S=1/200
20	制御設備系統図-1	No Scale
21	制御設備系統図-2	No Scale
22	制御設備系統図-3	No Scale
23	7階平面図-1(制御設備)	S=1/200
24	7階平面図-2(制御設備)	S=1/200
25	8階平面図-1(制御設備)	S=1/200
26	8階平面図-2(制御設備)	S=1/200
27	屋上平面図(制御設備)	S=1/200
28	屋上平面図(制御設備)(集中リモコン線)	S=1/200
29	空調機器仕様一覧表(撤去)-1	No Scale
30	空調機器仕様一覧表(撤去)-2	No Scale

図面番号	図面名称	縮尺
31	空調機器仕様一覧表(撤去)-3	No Scale
32	空調機器仕様一覧表(撤去)-4	No Scale
33	7階平面図-1(冷暖房設備)(撤去)	S=1/200
34	7階平面図-2(冷暖房設備)(撤去)	S=1/200
35	8階平面図-1(冷暖房設備)(撤去)	S=1/200
36	8階平面図-2(冷暖房設備)(撤去)	S=1/200
37	屋上平面図(冷暖房設備)(撤去)	S=1/200
38	屋上平面図(GHP用ガス・ドレン配管設備)(撤去)	S=1/200
39	7階平面図-1(制御設備)(撤去)	S=1/200
40	7階平面図-2(制御設備)(撤去)	S=1/200
41	7階平面図(天井改修)	S=1/300
42	8階平面図(天井改修)	S=1/300
43	配置図・付近見取図・工事概要・断面図(電気設備)	S=1/600
44	特記事項・工事区分表・凡列表(電気設備)	No Scale
45	屋外キュービクル単線結線図・幹線系統図・電圧降下計算表	No Scale
46	盤結線図	No Scale
47	7階平面図-1(空調電源設備)(改修後)	S=1/200
48	7階平面図-2(空調電源設備)(改修後)	S=1/200
49	屋上平面図(幹線・空調電源設備)(改修後)	S=1/200
50	7階平面図-1(空調電源設備)(改修前)	S=1/200
51	7階平面図-2(空調電源設備)(改修前)	S=1/200
52	屋上平面図(幹線・空調電源設備)(改修前)	S=1/200
53	7階平面図-1(自動火災報知設備移設)	S=1/200
54	7階平面図-2(自動火災報知設備移設)	S=1/200
55	8階平面図-1(機器取外し・再取付)	S=1/200

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	図面リスト	(A3) NO SCALE
	鹿児島市建設局建築部設備課	

特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事名： 鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事
2. 工事場所： 鹿児島市中央町1番地
3. 工期： 本工事の工期は令和9年6月25日までとする。
4. 建物概要

建物名称	構造	階数	冷暖房面積(㎡)	消防法施行令別表第一
鹿児島市勤労者交流センター	鉄骨造一部鉄筋コンクリ造	地上8階地下1階建	2,734	16項(イ)

※ ・ 建築基準法による表記 ・ 文部科学省算定床面積 ・ その他()

棟別工事種目 (○印を付けたものを適用する)	建物別及び屋外	鹿児島市	勤労者交流センター	屋外
○空気調和(冷暖房)設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○換気設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○衛生器具設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○給水設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○排水設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○自動制御設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○消火設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○ガス設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○給湯設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○浄化槽設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○ろ過設備	○一式	○一式	○一式	○一式
○電気設備	○一式	○一式	○一式	○一式

6. 鹿児島市建設工事請負契約書第33条に基づく部分使用 (○印を付けたものを適用する) 無 ・ 有 (範囲、時期については監督員の指示による)
7. 鹿児島市建設工事請負契約書第38条に基づく指定部分 (○印を付けたものを適用する) 無 ・ 有 (範囲、時期については監督員の指示による)

II. 一般事項 (番号に○印の付いたものを適用する)

- 1 本工事は、公共工事であることと十分に認識し、工事の施工に当たって必要な官公署その他への手続きは速やかにし、建築基準法、労働安全衛生法、建設工事公衆災害防止対策要綱及びその他関係法令を遵守し、災害及び事故の防止並びに環境の保全に努めること。
- 2 本工事の施工において、関係法令により作業が必要となる作業については有資格者が行うこと。
- 3 本工事の関連工事に従事する別契約の受注者とは、関連の工程・段取り等を事前に十分協議し、相互理解の上で施工すること。
- 4 安全管理をはじめとする、その他の諸管理に十分留意して作業を行うこと。
- 5 本工事の施工に当たっては、地場産業育成の観点に立って、作業の限り、市内の専門業者や労働者の活用を図ること。また、資材についても同じように市内業者からの購入に努めること。
- 6 元請業者は、下請業者の施工能力の向上・雇用手続・労働安全管理等の措置に関し、必要な指導、助言その他の援助を行う、両者の合理的な関係の確立に努めること。
- 7 建設工事の一部を下請けに付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、筆跡変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。
- 8 工事を施工するために、建設工事の一部又は以下の各号の業務を下請けに付する場合は、施工体系図を作成し、工事期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に提示するとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。
 - (1) 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
 - (2) 土砂やコンクリート等の運搬のみを行う業務
 - (3) 工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務
 - (4) その他監督員が記載を指示した業務等
- 9 本工事の施工業者は、建設業退職金共済制度の趣旨をふまえて、この制度の適用に努めること。
- 10 建設業法第26条及び同施行令第27条に規定する監理技術者については、指定建設業監理技術者資格者証の交付を受けたものを選任し、その工事現場の専任とするものとする。
11. 職業能力開発促進法の趣旨をふまえて、延べ面積3,000㎡を超える工事には、技能士を常駐させるものとする。
 - 配管施工(配管工事) ・ 建築板金施工(ダクト製作及び取付工事)
 - 船越繕施工(保温工事) ・ 冷凍空調調和機器施工(冷凍空調機器の据付)
- 12 設計図書に明記なき事項といえども、機能上、技術上必要と認められるものは監督員と協議のうえ、施工すること。
- 13 受注者は、工事請負代金額が500万円以上の工事については、工事実績情報システム(GORINS)に基づき、受注・変更完成・訂正時に工事実績情報(ただし、登録のための確認の裏取り)を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内(土、日祝日等を除く)に、登録内容の変更時があった日から10日以内(土、日、祝日等を除く)に、完成時は契約完成後10日以内(土、日、祝日等を除く)に(一)財目録登録総合センターに登録しなければならぬ。なお、変更時と完成時の間が10日間以上開いた場合は、変更時の登録申請を省略できる。
- 14 気象予報又は気象情報等について、常に注意を払い、災害の予防に努める。なお、地震、大雨及び台風等が発生した場合は、直ちに工事現場の被災状況を調査し、被災の有無にかかわらずその状況を監督員と報告するとともに、適切に対応すること。
 - 【低入札価格調査に基づく措置】
 - 低入札価格調査基準価格未満の価格での受注者に対しては、次に掲げる措置を講じるものとする。
- 16 施工体制の強化
 - (1) 低入札価格調査の対象となった工事(以下「調査対象工事」という。))には、専任の主任技術者等を配置すること。
 - (2) 調査対象工事を施工する場において、契約日属する年度及びその前年度に完成した工事に関し、次のいずれかかに出発する場合は、配置すべき主任技術者又は監理技術者とは別に、同等の要件を満たす技術者を専任で1人配置すること。
 - ア 65歳未満の工事成績評定を通知された場合
 - イ 工事請負契約書に基づき修繕又は損害賠償を請求された場合
 - ウ 品質管理・安全管理に関し、指名停止又は書面による警告・注意の喚起を受けた場合
 - エ 自らに起因して工期を大幅に遅らせた場合
- 17 監督体制の強化
 - (1) 受注者は、施工体制台帳を提出しその内容についてのヒアリングを求められた時は、これに応じなければならない。
 - (2) 受注者は、特記仕様書に基づく施工計画書を提出し、その内容についてのヒアリングを求められた時はこれに応じなければならない。
 - 【工事仕様】
 - 18 工事現場での通行、運搬、掘削、舗装等の作業に当たっては、特に現場周辺の住民及び通行入るの危険防止に万全の注意を払うとともに、昼夜間を問わず、十分な安全対策を行い、事故の発生を期すること。また、工事現場周辺の側溝、その他の公共物を土砂やモルタル等の残材等で埋没させないよう特に注意すること。なお、埋没させた場合は、速やかに受注者の負担で復旧すること。
 - 19 本工事の施工現場の詰め所等においては、火災責任を定め、火気の取り扱いには十分注意すること。(下請業者への指導を含む)
 - 20 本工事の施工に当たって、支障物件を発生し、工事の進捗に影響があると思われる場合には、速やかに監督員に連絡し、互いに協議の後、監督員の指示により処理すること。なお、軽微なものについて、これに要する費用は受注者の負担とする。
 - 【屋内に使用する材料等】
 - 21 ホルムアルデヒドを発生する塗料を使用する場合、屋内にはF☆☆☆☆規格、居室へホルムアルデヒドが流入する恐れのある床下及び天井裏は、F☆☆☆☆規格以上それぞれ適合すること。ただし、これよりがたい場合は、監督員と協議し、承認を得ること。
 - ※ 対象となる材料 木質建材(合板、木質フローリング、パーティクルボード、MDF等)、壁紙、ホルムアルデヒドを含む断熱材、保温材、接着剤、仕上塗料等
 - 22 クロロビリホスを添加しないこと。クロロビルホスを添加した材料でないこと。
 - 23 塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性系のものとする。(水廻り及び湿度の高い箇所を除く)ただし、有機溶剤系塗料を使用する場合は、トルエンやキシレンの放散が極力小さいものとする。

【契約不適合責任】

- 24 契約不適合責任(鹿児島市建設工事請負契約書第41条)の確実な履行を図るため、受注者は、契約不適合責任期間の満了前に、受注者の負担で、契約不適合責任検査を実施すること。受注者は、発注者から契約不適合責任検査実施の通知を受けた場合は、発注者の指示により速やかに契約不適合責任検査の実施日及び報告書提出日を回答しう。また、契約不適合責任検査を実施し、その結果を報告すること。なお、履行の追完方法は発注者と協議のうえ、実施すること。
- 【火災保険等】
- 25 請負契約締結後速やかに、次の工事保険に加入し、証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保証期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
 - 火災保険等(工事目的物及び工事材料(支給材料を含む)等に生じる損害を填補)
 - 請負業者賠償責任保険(工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補)
 保険内容が含まれる火災保険、建設工事保険、組立保険等でも可とする。その場合、保険証券等により保険内容が確認できるものであること。
 - 【法定外労災保険の付保等について】
 - 26 法定外労災保険の付保
 - 本工事において、受注者は法定外保険の労災保険に付さなければならない。
 - なお、当該保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保険期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
 - 27 塗落制止用器具の使用について
 - 高さが2m以上の作業床がない箇所、または作業床の端・開口部等で囲い・手すり等の設置が困難な箇所における作業については、労働者の危険を防止する手段として、塗落制止用器具の使用を講じること。
 - 【前払金・中間前払金】
 - 28 前払金 ※請求することができる ○令和8年度中に請求すること
 - 29 中間前払金
 - (1) 請負金額が100万円以上で年度内に完成する工事は、契約時において中間前払金か部分払金のいずれかを選択すること。なお、契約に当たり部分払をする場合を選択した場合には、中間前払金は行わない。
 - (2) 中間前払金を受けるための要件(全で満たしていること。)
 - (1) 請負金額の10分の4の前払金がなされていること。
 - (2) 工期の2分の1を経過していること。
 - (3) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施するべき当該工事に係る作業が行われていること。
 - (4) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。
 - (5) 中間前払金の割合について
 - 請負代金の10分の2以上とする。ただし、中間前払金を支出した後の前払金の合計額が請負代金の額の10分の6を超えてはならないものとする。

- 30 実施に当たっては、鹿児島県「宮構工事における「週休2日」工事実施要領(令和7年8月1日施行)(以下、実施要領という。))」を準用するものとする。なお、実施要領は鹿児島県ホームページから入手できる。
 - 【桜島地区の工事について】
 - 31. 本工事は、「桜島地域営繕工事における渡泊料算出等取扱要領」に基づき対応を行うこと。
 - 「桜島地域営繕工事における渡泊料算出等取扱要領」は鹿児島市ホームページから入手できる。
 - 【路上工事の一時中止について】
 - 32. 「鹿児島県域の路上工事縮減に関する行動計画」に基づき、下記の期間は路上の工事を原則一時中止するものとする。
 - ・ 令和8年4月28日(火)22時から令和8年5月7日(木)9時 事由：ゴールデンウィーク
 - ・ 令和8年8月7日(金)22時から令和8年8月17日(月)9時 事由：お盆
 - ・ 令和8年12月28日(月)22時から令和9年1月4日(月)9時 事由：年末年始
 なお、日時に変更することもあるため、詳細については監督員と協議し、かつその指示に従うものとする。

- 33 街区基準点等について
 - 街区基準点付近での工事等については、街区基準点等の亡失、き損の防止を念頭に、「鹿児島市国土調査機構等管理保全要綱」に従い、所定の形式を監督員に提出し、監督員の指示に遵わなければならない。
 - 34 工事の施工において、施工範囲に境界点、公共基準点等の標識が設置されている場合においても亡失、き損してはならない。その旨を遅滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者等による不当介入を受けにくくし、より工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
 - 【暴力団関係者等による不当介入を受けた場合の措置】
 - 35 暴力団関係者等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者等による不当介入を受けにくくし、より工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
 - 【環境基本計画】
 - 36 本工事に伴う環境への影響を抑制するため、工事車両通行往復ルートの分別、交通整理員の配置、走行速度の制限、ルートの設定等の対策を講ずること。
 - 37 本工事に使用する建設機械については、原則として、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律第10条第1項に基づき作成された「鹿児島県環境物品等調達方針」に適合するものを使用すること。
 - 38 本工事に伴い提出する関係書類については、可能な限り、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律第10条第1項に基づき作成された「鹿児島県環境物品等調達方針」に適合する製品又はエコマーク製品、グリーンマーク製品などの環境ラベリング製品を使用すること。
 - 39 本工事に伴い提出する関係書類については、写真やメーカー提供の資料等、両面印刷では支障を生ずるものは除き、可能な限り、両面印刷すること。
 - 40 工事に伴い発生する廃棄物については、缶・ビン、ペットボトル、プラスチック容器類を撤出しやすいよう分別ボックスの設置スペース又は分別ヤードを設置するとともに、分別の徹底及びリサイクルに努めること。
 - 【低騒音型建設機械の使用の原則】
 - 41 本工事は「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」(昭和62年3月30日建設省経機発第58号)に基づき「低騒音型低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年建設省告示第1536号)により指定された低騒音型建設機械の使用を原則とする。なお、低騒音型建設機械の使用の有無を施工計画書に明示し、工事完成図書に写真を添付すること。
 - 42 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが以下のいずれかの要件を満たす場合は、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないもの」として取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や、現場保全の義務(現場の巡回等)があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。
 - (1) 契約締結後、現場事務所を設置、資材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止とされている期間
 - (3) 構築、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
 また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一体的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合には、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
 - (4) 前3号に掲げる期間のうち、受注者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間

- 43 発注者への報告
 - 「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。
- 44 現場代理人の兼任を認める工事
 - 現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項(請負代金の変更、契約の解除等を除く。)を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)の全てを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。
 - なお、専任の主任(監理)技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件以下とする。
 - (1) 兼任できる工事は2件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任(監理)技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。
 - (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡が取れること。
 - (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。
 - (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
 - (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。

- 45 手続き
 - 現場代理人の兼任を行う場合には、兼任(変更)申請書(別紙1)を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、現場代理人等変更通知書により、発注者に通知すること。
 - なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。
- 46 受注者に対する措置請求
 - 安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置を取るべきことを請求するものとする。

【監理技術者等の途中交代】

- 47 「監理技術者等制度運用マニュアル」に明記された監理技術者等の途中交代に関する条件に該当し、受注者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合は途中交代が可能となる。
 - 【監理技術者等の途中交代の試行について】
 - (1) 本工事は、工程上一定の区切りと認められる時点で監理技術者又は主任技術者の途中交代を認める試行工事である。
 - (2) 工事の一定の区切りと認められる時点とは品質管理、出来形管理が必要で工事的目的の施工が完了した時点とし、仮設備の撤去、後片付け及び検査等を行う期間は、監理技術者等の途中交代を認められることとする。
 - (3) 受注者と発注者が協議し、工事の継続性、安全管理、出来形等に支障がないと認められる場合の途中交代が可能となる。なお、総合評価落札方式の場合は、当該工事の工程と入れ替わり手続きにおける競争参加資格を満足する者とする。
 - (4) 施工体制台帳等への協力
 - 48 請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)以上の工事においては、「鹿児島市施工体制台帳要領」に基づき点検を、また請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)未満の建設工事の下請け契約を締結した工事においては同要領の枠組外における「一括下請けに関する確認」を実施するものとする。受注者はこれに協力すること。
 - 【ダンプトラック等による過積載等の防止について】
 - 49 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
 - 50 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
 - 51 資材等の過積載防止のため、資材の購入にあたっては、資材納入業者等の利益を不当に害さないようにすること。
 - 52 さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
 - 53 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体としての設立状況を踏まえ、同団体等への加入の促進を図ること。
 - 54 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪影響が重大な事故を発生させたものを除除すること。
 - 55 51項から56項のことにつき、下請契約における受注者を指導すること。
 - 【電子納品について】
 - 56 本工事は電子納品対象工事とし、市HPに掲載する鹿児島市電子納品ガイドライン【建築・設備編】及び鹿児島市電子納品ガイドライン運用の手引き【建築・設備編】に定める基準に基づいて作成した電子成果品を納品すること。
 - 【架線線の防護措置について】
 - 58 架線線の防護措置における防護管設置については、受注者が架線線管理業者と協議するものとし、防護管設置の必要があるとされた場合は、監督員と協議により設計変更の対象とする。
 - 【公共工事における現場一斉閉鎖の実施について】
 - 59 受注者は、公共工事における現場一斉閉鎖の実施に協力するものとする。なお、現場閉鎖の実施への協力は、受注者の判断によるもの(任意)とし、実施の有無等について発注者への報告は必要ないものとする。なお、県ホームページに本取組みの内容を掲載しているため確認のこと。
 - 【道路占用許可申請及び道路使用許可申請について】
 - 60 申請については、受注者が道路管理者や警察署と協議するものとし、監督員については、監督員と協議の上、作成すること。なお、道路占有料及び道路使用許可申請手数料については、監督員との協議により設計変更の対象とする。
 - 【情報共有システムを活用した工事の試行】
 - 61 情報共有システム
 - (1) 本工事は、情報共有システム活用工事の試行対象工事である。
 - (2) 試行にあたっては、鹿児島市営繕工事等における情報共有システム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。
 - 【建設キャリアアップシステム活用工事の試行】
 - 62 本工事は、建設キャリアアップシステム活用工事の対象である。試行に当たっては、鹿児島市建設キャリアアップシステム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事で発生する建設副産物については、再生資源の活用を行うことを原則とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「再生資源の利用の促進に関する法律」(リサイクル法)、「建設工事公衆災害防止対策要綱」及び「鹿児島市建設局における再生資源活用工事実施要領(鹿児島市)」を遵守するとともに、マニフェストシステムにより適正処理を行うこと。また、産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合には、契約書の写しを監督員に提出すること。
- 2 本工事の施工により産業廃棄物が発生する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)はE票の写し及び総括表を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で、最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されない場合は、A票、B2票及びD票のうち直ちに返送されたもの写しを添付すること。ただしこの場合においても最終処分が完了し、E票が処分業者より返送された直ちに同票の写しを提出すること。電子マニフェストの場合は、受取確認表の写しを添付すること。
- 3 建設副産物の缶、コンクリート屑及びアスファルト屑は再生資源化するものとし、これ以外のものについての指定区分は廃棄処分とする。
- 4 再生資源化施設は、最寄りの許可を受けた施設とする。
- 5 再生資材として有効利用出来ない建設廃材は、最寄りの許可を受けた最終処分場へ搬出する。
 - (1) 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。
 - ア 受け入れ場所：
 - イ 受け入れ時間帯： 〃 から 〃
 - ウ 仮置き等：
 - (1) 再生資源利用促進計画書を提出すること。
 - (2) 処分状況の記録を完成図書に約め提出すること。
 - (3) 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督員と協議の上、その指示によること。
- 7 建設副産物情報交換システム(コプリス・プラス)または国土交通省ホームページ掲載の様式により再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に添付して提出するとともに、工事現場の見やすいところに掲示(デジタルサイン等による掲示も可)して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するものとする。また、その実施状況を記録した実施書を完成書類として提出するものとする。
- 8 建設廃棄物の処理に起因する災害及び苦情については、受注者の負担において処理すること。
- 9 本工事で発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が賦税されるので適正に処理すること。
- 10 産業廃棄物の収集又は搬搬する際、産業廃棄物収集運搬業者等に委託せず自己搬搬する場合、運搬車の車体の両側面に
 - (1) 5cm以上の文字で「産業廃棄物の収集又は運搬に供する運搬車である旨」及び3cm以上の文字で「排出事業者名」を表示
 - (2) 「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」の備え付けを行うこと。なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は搬搬させる場合には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく別途、表示規定によること。
11. 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については、変更契約できるものとする。

- 【適正に処理】するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。
- なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならないほか、処分状況等の記録(E票の写し及びマニフェスト総括表)を提出すること。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事は、情報共有システム活用工事の試行対象工事である。
- (2) 試行にあたっては、鹿児島市営繕工事等における情報共有システム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設キャリアアップシステム活用工事の試行】
- 62 本工事は、建設キャリアアップシステム活用工事の対象である。試行に当たっては、鹿児島市建設キャリアアップシステム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事で発生する建設副産物については、再生資源の活用を行うことを原則とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「再生資源の利用の促進に関する法律」(リサイクル法)、「建設工事公衆災害防止対策要綱」及び「鹿児島市建設局における再生資源活用工事実施要領(鹿児島市)」を遵守するとともに、マニフェストシステムにより適正処理を行うこと。また、産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合には、契約書の写しを監督員に提出すること。
- 2 本工事の施工により産業廃棄物が発生する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)はE票の写し及び総括表を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で、最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されない場合は、A票、B2票及びD票のうち直ちに返送されたもの写しを添付すること。ただしこの場合においても最終処分が完了し、E票が処分業者より返送された直ちに同票の写しを提出すること。電子マニフェストの場合は、受取確認表の写しを添付すること。
- 3 建設副産物の缶、コンクリート屑及びアスファルト屑は再生資源化するものとし、これ以外のものについての指定区分は廃棄処分とする。
- 4 再生資源化施設は、最寄りの許可を受けた施設とする。
- 5 再生資材として有効利用出来ない建設廃材は、最寄りの許可を受けた最終処分場へ搬出する。
 - (1) 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。
 - ア 受け入れ場所：
 - イ 受け入れ時間帯： 〃 から 〃
 - ウ 仮置き等：
 - (1) 再生資源利用促進計画書を提出すること。
 - (2) 処分状況の記録を完成図書に約め提出すること。
 - (3) 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督員と協議の上、その指示によること。
- 7 建設副産物情報交換システム(コプリス・プラス)または国土交通省ホームページ掲載の様式により再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に添付して提出するとともに、工事現場の見やすいところに掲示(デジタルサイン等による掲示も可)して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するものとする。また、その実施状況を記録した実施書を完成書類として提出するものとする。
- 8 建設廃棄物の処理に起因する災害及び苦情については、受注者の負担において処理すること。
- 9 本工事で発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が賦税されるので適正に処理すること。
- 10 産業廃棄物の収集又は搬搬する際、産業廃棄物収集運搬業者等に委託せず自己搬搬する場合、運搬車の車体の両側面に
 - (1) 5cm以上の文字で「産業廃棄物の収集又は運搬に供する運搬車である旨」及び3cm以上の文字で「排出事業者名」を表示
 - (2) 「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」の備え付けを行うこと。なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は搬搬させる場合には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく別途、表示規定によること。
11. 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については、変更契約できるものとする。

- 【適正に処理】するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。
- なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならないほか、処分状況等の記録(E票の写し及びマニフェスト総括表)を提出すること。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事は、情報共有システム活用工事の試行対象工事である。
- (2) 試行にあたっては、鹿児島市営繕工事等における情報共有システム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設キャリアアップシステム活用工事の試行】
- 62 本工事は、建設キャリアアップシステム活用工事の対象である。試行に当たっては、鹿児島市建設キャリアアップシステム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事で発生する建設副産物については、再生資源の活用を行うことを原則とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「再生資源の利用の促進に関する法律」(リサイクル法)、「建設工事公衆災害防止対策要綱」及び「鹿児島市建設局における再生資源活用工事実施要領(鹿児島市)」を遵守するとともに、マニフェストシステムにより適正処理を行うこと。また、産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合には、契約書の写しを監督員に提出すること。
- 2 本工事の施工により産業廃棄物が発生する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)はE票の写し及び総括表を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で、最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されない場合は、A票、B2票及びD票のうち直ちに返送されたもの写しを添付すること。ただしこの場合においても最終処分が完了し、E票が処分業者より返送された直ちに同票の写しを提出すること。電子マニフェストの場合は、受取確認表の写しを添付すること。
- 3 建設副産物の缶、コンクリート屑及びアスファルト屑は再生資源化するものとし、これ以外のものについての指定区分は廃棄処分とする。
- 4 再生資源化施設は、最寄りの許可を受けた施設とする。
- 5 再生資材として有効利用出来ない建設廃材は、最寄りの許可を受けた最終処分場へ搬出する。
 - (1) 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。
 - ア 受け入れ場所：
 - イ 受け入れ時間帯： 〃 から 〃
 - ウ 仮置き等：
 - (1) 再生資源利用促進計画書を提出すること。
 - (2) 処分状況の記録を完成図書に約め提出すること。
 - (3) 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督員と協議の上、その指示によること。
- 7 建設副産物情報交換システム(コプリス・プラス)または国土交通省ホームページ掲載の様式により再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に添付して提出するとともに、工事現場の見やすいところに掲示(デジタルサイン等による掲示も可)して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するものとする。また、その実施状況を記録した実施書を完成書類として提出するものとする。
- 8 建設廃棄物の処理に起因する災害及び苦情については、受注者の負担において処理すること。
- 9 本工事で発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が賦税されるので適正に処理すること。
- 10 産業廃棄物の収集又は搬搬する際、産業廃棄物収集運搬業者等に委託せず自己搬搬する場合、運搬車の車体の両側面に
 - (1) 5cm以上の文字で「産業廃棄物の収集又は運搬に供する運搬車である旨」及び3cm以上の文字で「排出事業者名」を表示
 - (2) 「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」の備え付けを行うこと。なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は搬搬させる場合には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく別途、表示規定によること。
11. 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については、変更契約できるものとする。

- 【適正に処理】するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。
- なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならないほか、処分状況等の記録(E票の写し及びマニフェスト総括表)を提出すること。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】
- 1 本工事は、情報共有システム活用工事の試行対象工事である。
- (2) 試行にあたっては、鹿児島市営繕工事等における情報共有システム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設キャリアアップシステム活用工事の試行】
- 62 本工事は、建設キャリアアップシステム活用工事の対象である。試行に当たっては、鹿児島市建設キャリアアップシステム活用工事試行要領(令和8年4月1日)に基づき行うものとする。試行要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。

- 【建設副産物・産業廃棄物等】

● 一般共通事項

18 保温 (続き)
19 制御及び操作盤
20 塗装及び防錆
21 試験
22 提出図書等
23 保全計画書
24 ヤンバルトサカヤステのまん延防止対策

2) 冷媒管保温仕様
(冷暖房・換気設備)
3 ダクト
4 接続フレキ
5 風量測定口
6 チャンバー
7 ダンパー
8 配管材料
9 弁類
10 温度計
11 圧力計
12 瞬間流量計及び流量測定口
13 油面制御装置
14 保温及び消音内貼り
15 たわみ継手
16 機器の据付
17 機器の塗装
18 試運転調整等
19 冷媒ガスの処理

20 予備品等
21 器具及び付属品
22 衛生器具設備
23 給水設備
24 排水設備

25 洗面器等の排水管
26 樹類
27 器具及び付属品
28 衛生器具設備
29 給水設備
30 排水設備

31 配管材料
32 消火設備
33 ガス設備
34 給湯設備
35 浄化槽設備
36 自動制御設備

工事概要

本工事は、当該施設の7・8階用既設ガスヒートポンプ式パッケージエアコンの改修を2期に分けて行う内の2期工事(7階用空調機改修)である。

1. 冷暖房設備工事

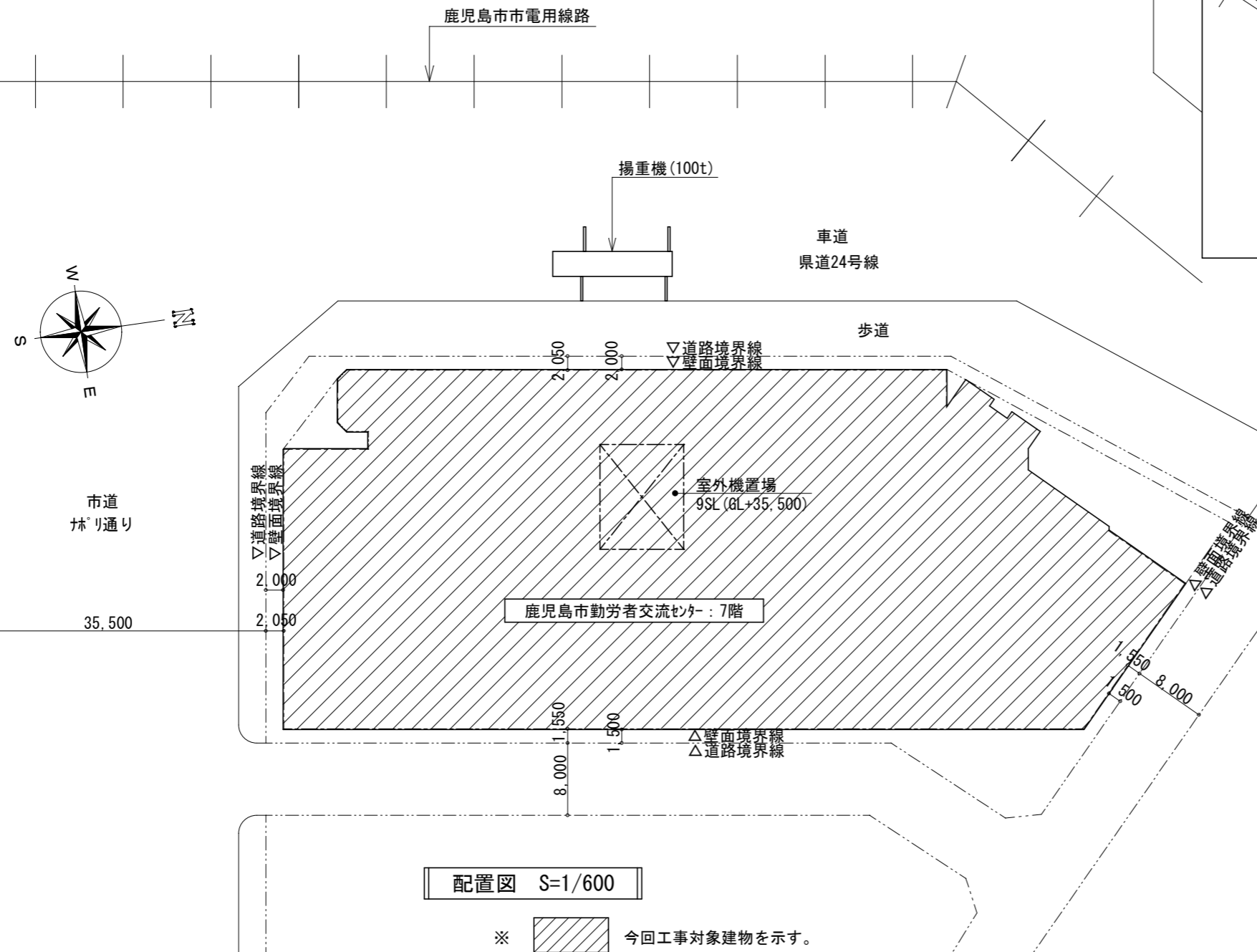
1) GHP-7-1~7-13(ガスヒートポンプ式パッケージエアコン(マルチ))の新設

2. 撤去工事

1) GHP-1~15(ガスヒートポンプ式パッケージエアコン(マルチ))の撤去

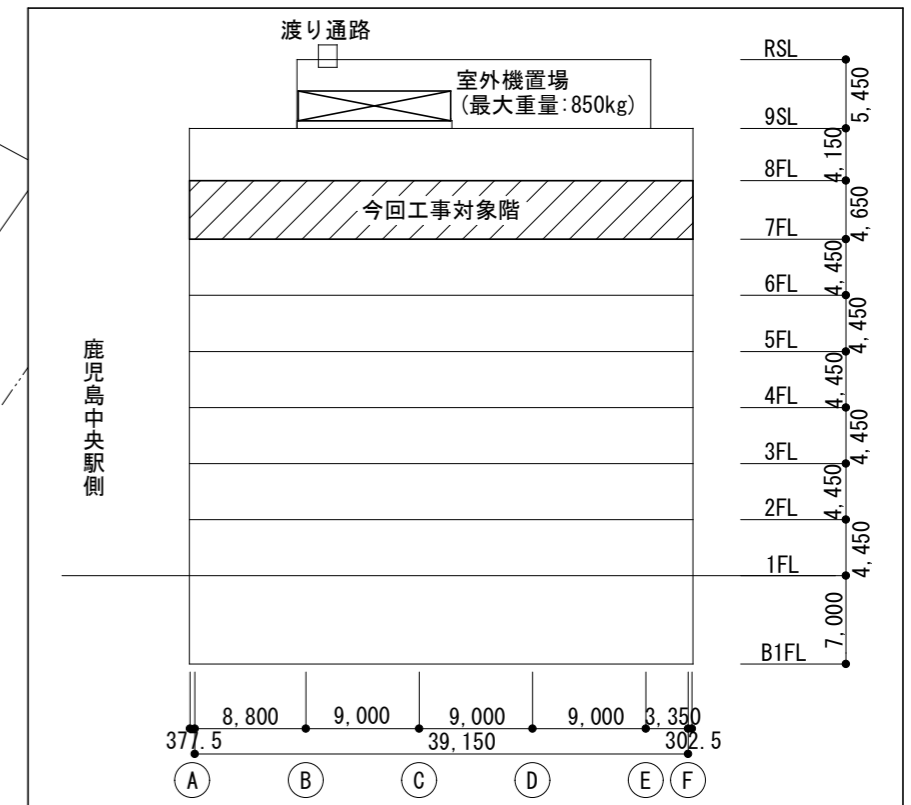


附近見取図 No. Scale



配置図 S=1/600

※ 今回工事対象建物を示す。



断面図 S=1/600

- 注1) 室外機搬出入はクレーン使用による為、夜間作業とする。
- 注2) クレーン使用時の道路使用については、関係官庁に遅滞なく届出を行うこと。
- 注3) クレーン使用時の道路通行止め範囲は、安全に充分配慮した上で、必要最低限の範囲となるよう計画すること。

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿兒島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
配置図・附近見取図		(A3) S=1/600	4
鹿兒島市建設局建築部設備課			全 55

特記事項

1. 施工にあたっては、施設職員及び利用者に支障をきたさぬ様に施工計画を行い、監督員と協議のうえ施工を行うこと。
特に下記事項には、留意すること。
- 1) 居ながらの工事であるため、工事現場において、施設職員及び利用者への安全対策は、受注者が十分に行い、事故防止に万全を期すこと。(休止範囲と動線を分離するため、施設管理者及び監督員と協議し、カラーフェンスで仕切りを行うこと)
- 2) 施設管理者及び監督員と協議し、施設の運営状況に応じた施工計画を作成すること。
- 3) 作業時間については、施設管理者と十分に打合せを行うこと。
- 4) 万一、既設物に損傷を与えた場合は、速やかに監督員に報告すること。
- 5) その他、工事に支障となる機器、他設備の配管配線等については、監督員と協議を行うこと。
- 6) 屋上の空調室外機の搬出入計画書を提出すること。
- 7) 本工事で使用する資材について、納期遅延等のおそれがある場合は、監督員に速やかに報告し協議すること。

凡 例

名 称	記 号	管 種	備 考
冷 媒 管	—— R ——	断熱材被覆銅管 保温厚 (液管t=10, ガス管t=20)	
ド レ ン 管	—— D ——	硬質ポリ塩化ビニル管 VP	
	—— D HT ——	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管 HTVP	
ガ ス 管	—— G ——	硬質塩化ビニル外面被覆銅管	ガス供給会社指定品
集 中 リモコンスイッチ	[C]		
空 調 機 用 リモコンスイッチ	[R]	機器付属品	

工事区分表

工事内容	機械	電気
空調機用リモコンスイッチ	○	
空調機用リモコンスイッチ用配線	○	
空調機用リモコンスイッチ用配管	— (既設流用)	
空調機用リモコンスイッチ用配管・メタルモール	○ (新設箇所)	
空調機集中リモコンスイッチ	○	
空調機集中リモコンスイッチ用配線	○	
空調機集中リモコンスイッチ用配管	○	
空調室内外機用操作・電源線 アース線	○	
機器 1 次側電源・アース		○
天井開口・開口補強	○	
天井補修	○	
天井点検口	○	

配管防露・塗装・防蝕仕様一覧表

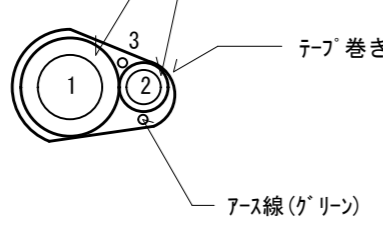
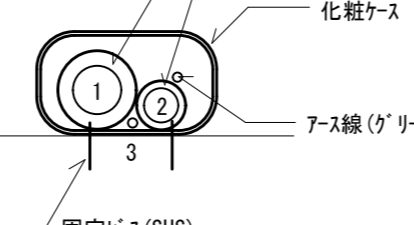
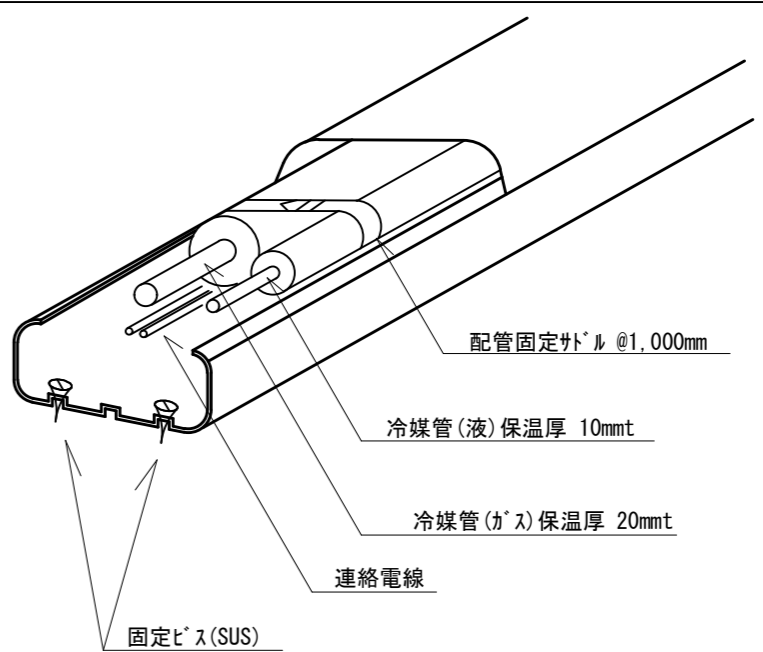
施 工 場 所	冷媒管	空調 ドレン管	防 露 ・ 防 食 ・ 塗 装 仕 様
天 井 内	A	B	A・・・裸管のまま
P S 内	A	B	B・・・保温チューブ巻(保温厚10mm)
屋 内 露 出	C	D	C・・・保温化粧ケース
	E	A	D・・・ホリスチンフォーム保温材+アルミガラスクロス
屋 外 露 出	E	A	E・・・配管カバー(既設流用)

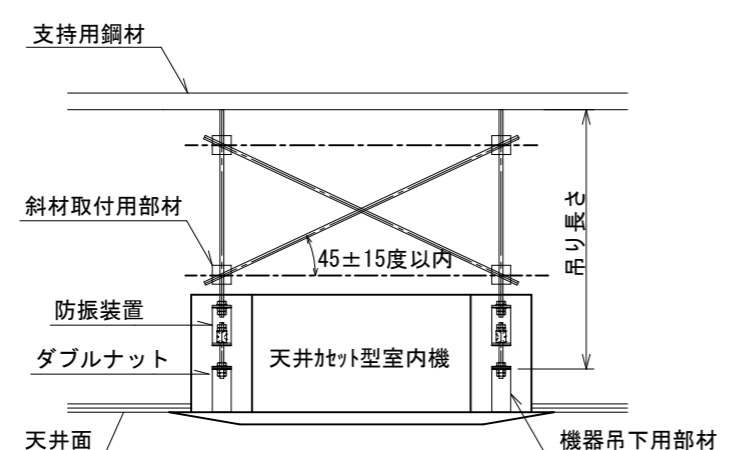
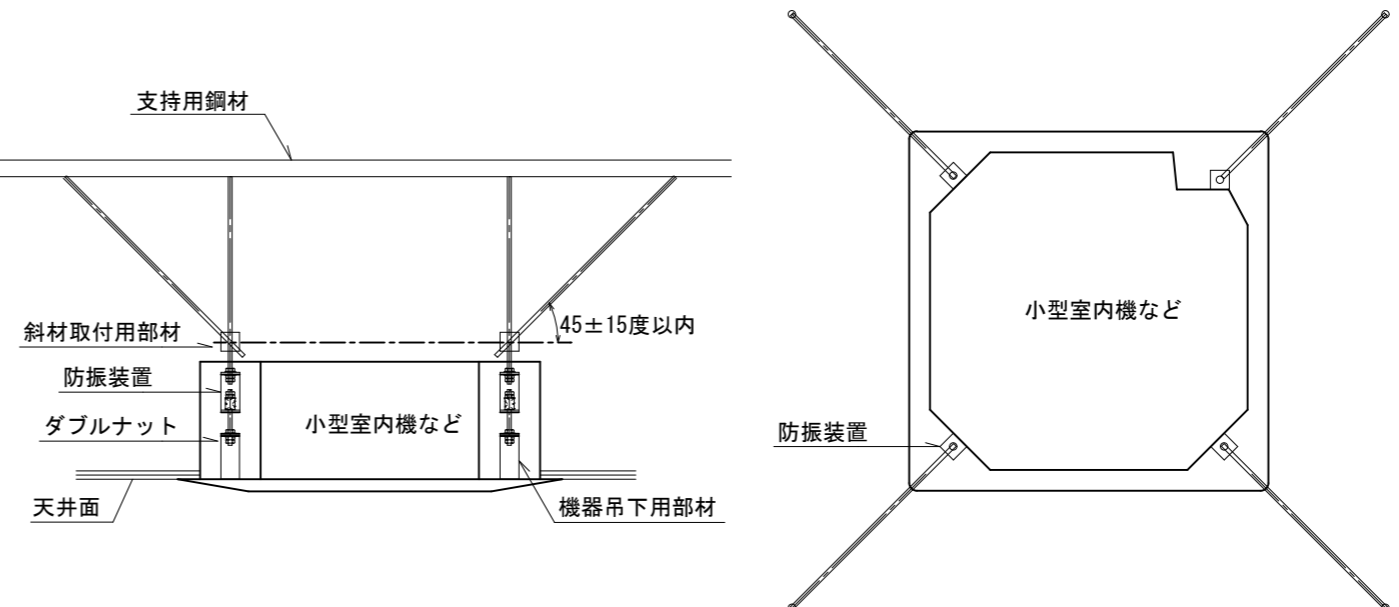
※特記ある部分は特記を優先する。

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有 限 公 司 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
特記事項 凡例・工事区分表		(A3) NO SCALE	5
鹿児島市建設局建築部設備課			全 55

冷媒配管施工要領図

屋内隠蔽	屋内・屋外露出	化粧ケース施工要領
<p>断熱材被覆銅管保温筒 ホリエレンフォーム保温筒2種 (PE-C-P2) 厚さ 1.ガス管 20mmt 2.液管 10mmt</p>  <p>テープ巻き アース線(グリーン)</p> <p>※ 吊り間隔は液管9.52以下は1.5m以下・12.7m以上は2.0m以下とする。 ※ 配管支持間隔前後10cmはテープ巻き</p> <p>1. 液管 耐熱温度 120℃ 2. ガス管 耐熱温度 120℃ 3. 室内ユニット間連絡電線</p>	<p>断熱材被覆銅管保温筒 ホリエレンフォーム保温筒2種 (PE-C-P2) 厚さ 1.ガス管 20mmt 2.液管 10mmt</p>  <p>化粧ケース アース線(グリーン)</p> <p>固定ビス(SUS) 固定間隔=1000</p> <p>1. 液管 耐熱温度 120℃ 2. ガス管 耐熱温度 120℃ 3. 室内ユニット間連絡電線</p>	 <p>配管固定サドル @1,000mm 冷媒管(液)保温厚 10mmt 冷媒管(ガス)保温厚 20mmt 連絡電線 固定ビス(SUS)</p>

 <p>支持用鋼材 斜材取付用部材 45±15度以内 吊り長さ 防振装置 ダブルナット 天井面 天井サケット型室内機 機器吊下用部材</p> <p>※ 吊り長さが250mm以上の場合は、斜材による振れ止めをとること。 ※ 機器用アジャはおねじアジャとすること。</p> <p>全ネジボルトX状の据付け法 NO SCALE</p>	 <p>支持用鋼材 斜材取付用部材 45±15度以内 天井面 防振装置 ダブルナット 小型室内機など 機器吊下用部材</p> <p>小型室内機など</p> <p>全ネジボルト放射状の据付け法 NO SCALE</p>
---	--

2期工事

<p>一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋</p>	<p>鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="2246 1900 2656 1984"> <p>施工要領図</p> </td> <td data-bbox="2656 1900 2804 1984"> <p>(A3) NO SCALE</p> </td> <td data-bbox="2804 1900 2932 1984"> <p>6</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="2246 1984 2804 2045"> <p>鹿児島市建設局建築部設備課</p> </td> <td data-bbox="2804 1984 2932 2045"> <p>全 55</p> </td> </tr> </table>	<p>施工要領図</p>	<p>(A3) NO SCALE</p>	<p>6</p>	<p>鹿児島市建設局建築部設備課</p>		<p>全 55</p>
<p>施工要領図</p>	<p>(A3) NO SCALE</p>	<p>6</p>					
<p>鹿児島市建設局建築部設備課</p>		<p>全 55</p>					

空調機器仕様一覧表-1

記号		機器名称	機器仕様	電源	消費電力 (kW) (参考)	燃料消費量 (kW) (参考)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン (個)	備考
室外機	室内機									
GHP 7-1		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 45.0 kW 暖房能力 50.0 kW	三相200V	(冷房) 1.43 (暖房) 0.51	(冷房) 37.6 (暖房) 34.9	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共):既設流用
	CK-4 GHP-7-1 9.0	室内機 天井埋込カセット4方向型 トレンアップ	冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW	单相200V	(冷房) 0.11 (暖房) 0.11		4	EVホール×3 階段横通路×1	—	防振吊金物 ワイヤード×2
GHP 7-2		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 35.5 kW 暖房能力 40.0 kW	三相200V	(冷房) 0.72 (暖房) 0.62	(冷房) 32.0 (暖房) 29.8	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共):既設流用
	CK-4 GHP-7-2 9.0	室内機 天井埋込カセット4方向型 トレンアップ	冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW	单相200V	(冷房) 0.11 (暖房) 0.11		3	マリナートかごしま×3	1	防振吊金物 ワイヤード×2
GHP 7-3		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW	三相200V	(冷房) 0.65 (暖房) 0.62	(冷房) 30.2 (暖房) 26.5	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共):既設流用
	CK-4 GHP-7-3 3.6	室内機 天井埋込カセット4方向型 トレンアップ	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	单相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		1	管理会議室	1	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-3 5.6	室内機 天井埋込カセット4方向型 トレンアップ	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	单相200V	(冷房) 0.05 (暖房) 0.04		1	管理事務室	1	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-3 7.1	室内機 天井埋込カセット4方向型 トレンアップ	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	单相200V	(冷房) 0.08 (暖房) 0.07		1	管理事務室	1	防振吊金物
	CK-2 GHP-7-3 2.2	室内機 天井埋込カセット2方向型 トレンアップ	冷房能力 2.2 kW 暖房能力 2.5 kW	单相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		1	館長室	1	防振吊金物
	CK-1 GHP-7-3 2.2	室内機 天井埋込カセット1方向型 トレンアップ	冷房能力 2.2 kW 暖房能力 2.5 kW	单相200V	(冷房) 0.07 (暖房) 0.07		1	相談室	1	防振吊金物
	WR GHP-7-3 3.6	室内機 壁掛型 トレンアップキット	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	单相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		1	更衣室	1	

2期工事

- 注記 1) 空調機器はグリーン購入法に適合した機器を選定すること。
 2) 空調機の電気容量は記載値以下の機種を選定すること。
 3) 本工事の機種選定により他工事(電気工事等)の施工に増額が生じた場合は、本工事受注者の負担により施工すること。
 尚、電気工事の配線等の施工は有資格者により施工すること。
 4) ガスヒートポンプ冷暖房機の能力・燃料消費量はJIS B 8627で規定された定格条件による。
 5) 冷媒はR410Aとする。

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事		
一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	空調機器仕様一覧表-1	(A3) NO SCALE	7
	鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

空調機器仕様一覧表-2

記号		機器名称	機器仕様	電源	消費電力 (kW) (参考)	燃料消費量 (kW) (参考)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン (個)	備考
室外機	室内機									
GHP 7-4		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW	三相200V	(冷房) 0.65 (暖房) 0.62	(冷房) 30.2 (暖房) 26.5	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共): 既設流用
	CK-4 GHP-7-4 2.8	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW	単相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		2	女子トイレ①前通路 男子トイレ①前通路	—	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-4 3.6	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	単相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		1	児童スペース	—	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-4 7.1	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	単相200V	(冷房) 0.08 (暖房) 0.07		1	ブレイルーム	1	防振吊金物 ※ 吹出口(1箇所)は塞ぐ→既設吹出口の外に接続
	CK-2 GHP-7-4 2.2	室内機 天井埋込カセット2方向型 ドレンアップ	冷房能力 2.2 kW 暖房能力 2.5 kW	単相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		1	給湯室前通路	—	防振吊金物
	CK-2 GHP-7-4 3.6	室内機 天井埋込カセット2方向型 ドレンアップ	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	単相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		1	児童スペース前通路	—	防振吊金物
GHP 7-5		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 45.0 kW 暖房能力 50.0 kW	三相200V	(冷房) 1.43 (暖房) 0.51	(冷房) 37.6 (暖房) 34.9	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共): 既設流用
	CK-4 GHP-7-5 7.1	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW	単相200V	(冷房) 0.08 (暖房) 0.07		2	鹿児島観光コンベンション協会×2	1	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-5 9.0	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW	単相200V	(冷房) 0.11 (暖房) 0.11		2	鹿児島観光コンベンション協会×2		防振吊金物
GHP 7-6		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 45.0 kW 暖房能力 50.0 kW	三相200V	(冷房) 1.43 (暖房) 0.51	(冷房) 37.6 (暖房) 34.9	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共): 既設流用
	CK-4 GHP-7-6 11.2	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW	単相200V	(冷房) 0.17 (暖房) 0.15		1	サロン	—	防振吊金物 ワイパール×1
	CK-4 GHP-7-6 16.0	室内機 天井埋込カセット4方向型 ドレンアップ	冷房能力 16.0 kW 暖房能力 18.0 kW	単相200V	(冷房) 0.17 (暖房) 0.15		1	第4会議室	1	防振吊金物 ワイパール×1
	CID GHP-7-6 16.0	室内機 天井埋込タケ型 ドレンアップ	冷房能力 16.0 kW 暖房能力 18.0 kW	単相200V	(冷房) 0.46 (暖房) 0.45		1	保育士・保育所支援センター	1	防振吊金物 吹出口グリル200φ×4 フレキシブルダクト200φ×4(8m, 6m, 4m, 3m) 吸込グリル(フィルター付)×1, キャンバースタクト, ロングライフフィルター

2期工事

- 注記 1) 空調機器はグリーン購入法に適合した機器を選定すること。
 2) 空調機の電気容量は記載値以下の機種を選定すること。
 3) 本工事の機種選定により他工事(電気工事等)の施工に増額が生じた場合は、本工事受注者の負担により施工すること。
 尚、電気工事の配線等の施工は有資格者により施工すること。
 4) ガスヒートポンプ冷暖房機の能力・燃料消費量はJIS B 8627で規定された定格条件による。
 5) 冷媒はR410Aとする。

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 富中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 富中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
空調機器仕様一覧表-2	(A3) NO SCALE	8	
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	

空調機器仕様一覧表-3

記号		機器名称	機器仕様	電源	消費電力 (kW) (参考)	燃料消費量 (kW) (参考)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン (個)	備考
室外機	室内機									
GHP 7-7		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW	三相200V	(冷房) 0.65 (暖房) 0.62	(冷房) 30.2 (暖房) 26.5	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共) : 既設流用
	CK-4 GHP-7-7 3.6	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		2	管理事務室前ホ-ル×2	—	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-7 4.5	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.04 (暖房) 0.04		3	ホ-ル×3	—	防振吊金物 ワイヤード×1
GHP 7-8		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW	三相200V	(冷房) 1.26 (暖房) 0.74	(冷房) 49.4 (暖房) 44.6	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共) : 既設流用
	CK-2 GHP-7-8 7.1	室内機 天井埋込カセット2方向型	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.14 (暖房) 0.14		6	情報・ふれあい・談話コーナ-×6	—	防振吊金物
GHP 7-9		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW	三相200V	(冷房) 1.26 (暖房) 0.74	(冷房) 49.4 (暖房) 44.6	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共) : 既設流用
	CK-4 GHP-7-9 11.2	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 11.2 kW 暖房能力 12.5 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.17 (暖房) 0.15		4	エスカレータ-前ホ-ル×2 軽食・喫茶コーナ-×2	1	防振吊金物 ワイヤード×4
GHP 7-10		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 28.0 kW 暖房能力 31.5 kW	三相200V	(冷房) 0.65 (暖房) 0.62	(冷房) 30.2 (暖房) 26.5	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共) : 既設流用
	CK-4 GHP-7-10 2.8	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		1	会議室前通路	—	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-10 5.6	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.05 (暖房) 0.04		2	談話コーナ-前通路 会議室前通路	—	防振吊金物
	CK-2 GHP-7-10 2.8	室内機 天井埋込カセット2方向型	冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		2	会議室前通路 階段横通路	—	防振吊金物
GHP 7-11		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 71.0 kW 暖房能力 80.0 kW	三相200V	(冷房) 1.76 (暖房) 1.32	(冷房) 64.1 (暖房) 64.5	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共) : 既設流用
	CK-4 GHP-7-11 4.5	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.04 (暖房) 0.04		2	第2会議室 第3会議室	2	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-11 5.6	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.05 (暖房) 0.04		2	創作室×2	1	防振吊金物
	CK-4 GHP-7-11 9.0	室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 9.0 kW 暖房能力 10.0 kW ドレンアップ	単相200V	(冷房) 0.11 (暖房) 0.11		3	第1会議室×3	1	防振吊金物

- 注記 1) 空調機器はグリーン購入法に適合した機器を選定すること。
 2) 空調機の電気容量は記載値以下の機種を選定すること。
 3) 本工事の機種選定により他工事(電気工事等)の施工に増額が生じた場合は、本工事受注者の負担により施工すること。
 尚、電気工事の配線等の施工は有資格者により施工すること。
 4) ガスヒートポンプ冷暖房機の能力・燃料消費量はJIS B 8627で規定された定格条件による。
 5) 冷媒はR410Aとする。

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

空調機器仕様一覧表-3

(A3)
NO SCALE

9

鹿児島市建設局建築部設備課

全 55

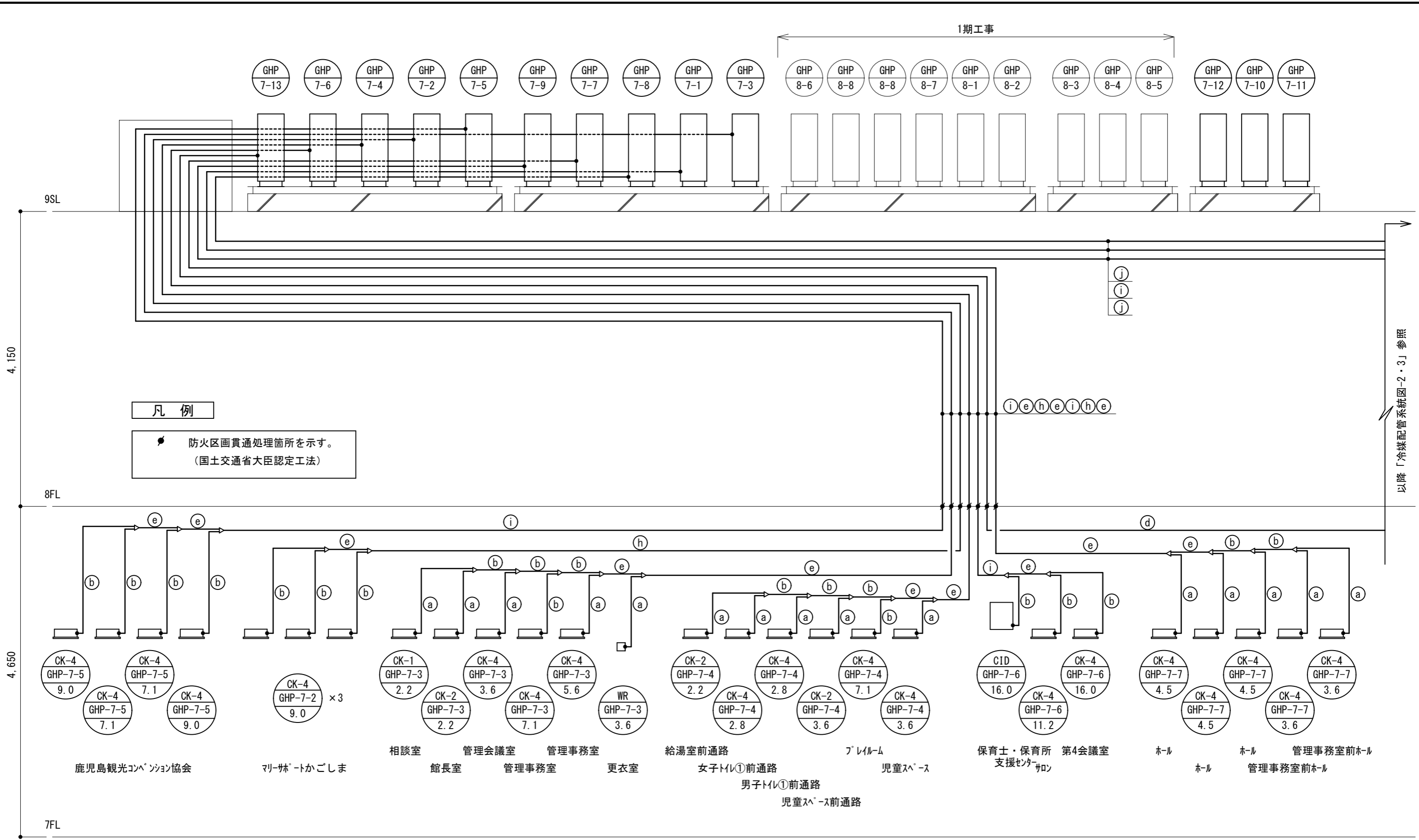
空調機器仕様一覧表-4

記号		機器名称	機器仕様	電源	消費電力 (kW) (参考)	燃料消費量 (kW) (参考)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン (個)	備考
室外機	室内機									
GHP 7-12		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW	三相200V	(冷房) 1.26 (暖房) 0.74	(冷房) 49.4 (暖房) 44.6	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共): 既設流用
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.05 (暖房) 0.04		2	和室(1) 和室(2)	2	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 7.1 kW 暖房能力 8.0 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.08 (暖房) 0.07		2	和室(3) 和室(4)	2	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		1	広縁	1	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット2方向型	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.10 (暖房) 0.10		1	和室ホール	1	防振吊金物
GHP 7-13		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (ビル用マルチ)	冷房能力 35.5 kW 暖房能力 40.0 kW	三相200V	(冷房) 0.72 (暖房) 0.62	(冷房) 32.0 (暖房) 29.8	1	RF		防振架台(スプリング式) 室外機基礎(H形鋼共): 既設流用
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.03 (暖房) 0.03		1	控室	1	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.04 (暖房) 0.04		1	娯楽室	1	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット4方向型	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.05 (暖房) 0.04		1	娯楽室		防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット2方向型	冷房能力 2.2 kW 暖房能力 2.5 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		2	娯楽室前通路×2	—	防振吊金物
		室内機 天井埋込カセット2方向型	冷房能力 2.8 kW 暖房能力 3.2 kW ドレンアップ	单相200V	(冷房) 0.09 (暖房) 0.09		2	控室前通路×2	—	防振吊金物
		集中リモコン	ON-OFF (一括・ゾーン・個別) 温度設定 (一括・ゾーン・個別) スケジュール設定 タッチパネル	单相100V			1	管理事務室		

2期工事

- 注記 1) 空調機器はグリーン購入法に適合した機器を選定すること。
 2) 空調機の電気容量は記載値以下の機種を選定すること。
 3) 本工事の機種選定により他工事(電気工事等)の施工に増額が生じた場合は、本工事受注者の負担により施工すること。
 尚、電気工事の配線等の施工は有資格者により施工すること。
 4) ガスヒートポンプ冷暖房機の能力・燃料消費量はJIS B 8627で規定された定格条件による。
 5) 冷媒はR410Aとする。

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
空調機器仕様一覧表-4		(A3) NO SCALE	10
鹿児島市建設局建築部設備課			全 55



凡例

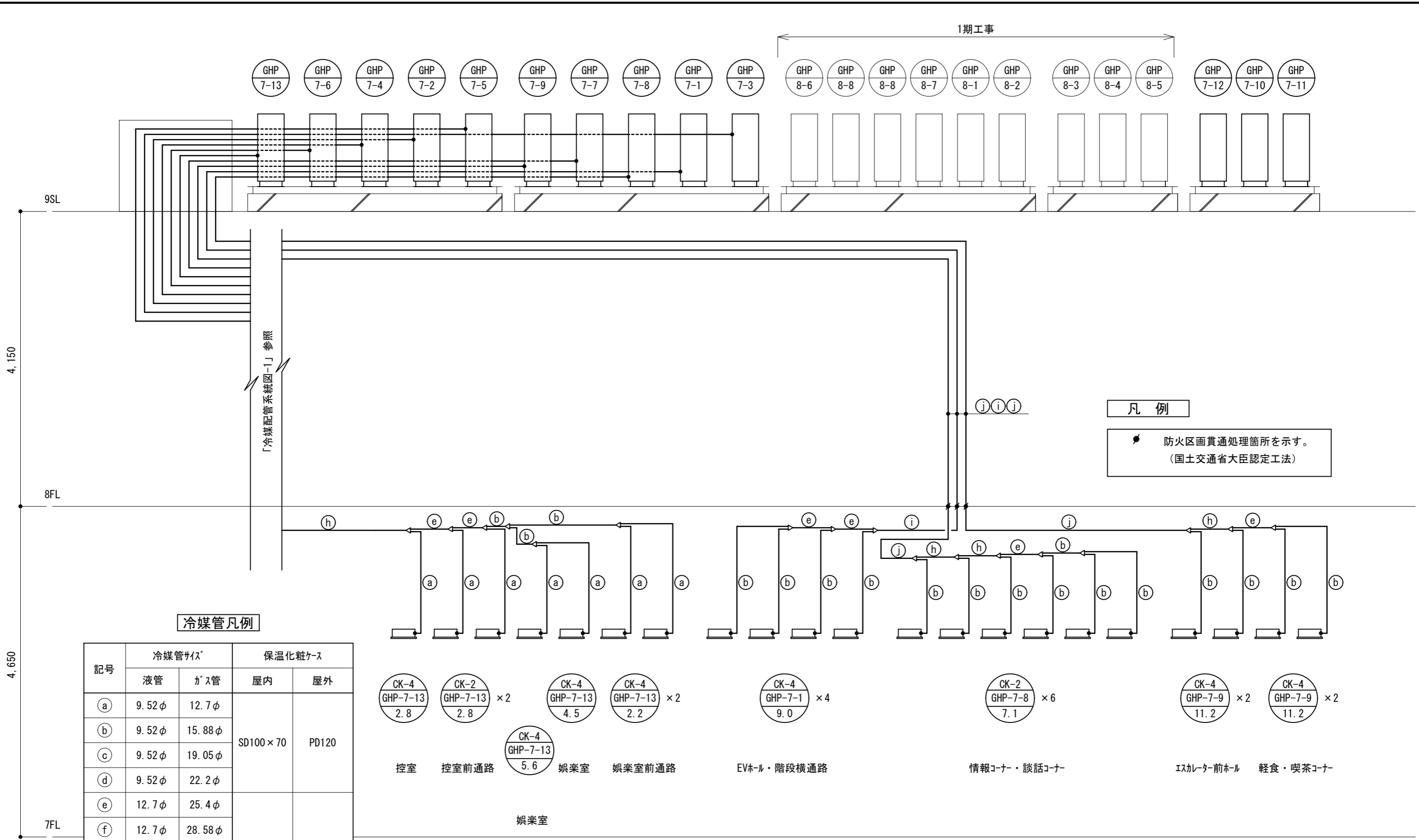
● 防火区画貫通処理箇所を示す。
(国土交通省大臣認定工法)

冷媒配管系統図-1 NO SCALE

※ 冷媒管凡例(参考サイズ)は冷媒配管系統図(改修後)-2参照のこと。

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
冷媒配管系統図-1	NO SCALE	11	
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	

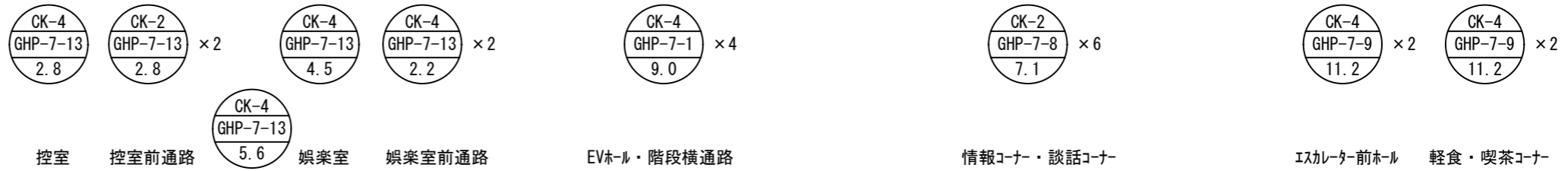


凡例

● 防火区画貫通処理箇所を示す。
(国土交通省大臣認定工法)

冷媒管凡例

記号	冷媒管サイズ*		保温化粧ケース	
	液管	ガス管	屋内	屋外
(a)	9.52φ	12.7φ	SD100×70	PD120
(b)	9.52φ	15.88φ		
(c)	9.52φ	19.05φ		
(d)	9.52φ	22.2φ		
(e)	12.7φ	25.4φ	SD140×80	PD140
(f)	12.7φ	28.58φ		
(g)	12.7φ	31.75φ		
(h)	15.88φ	28.58φ		
(i)	15.88φ	31.75φ		
(j)	19.05φ	31.75φ		
(k)	19.05φ	38.1φ		

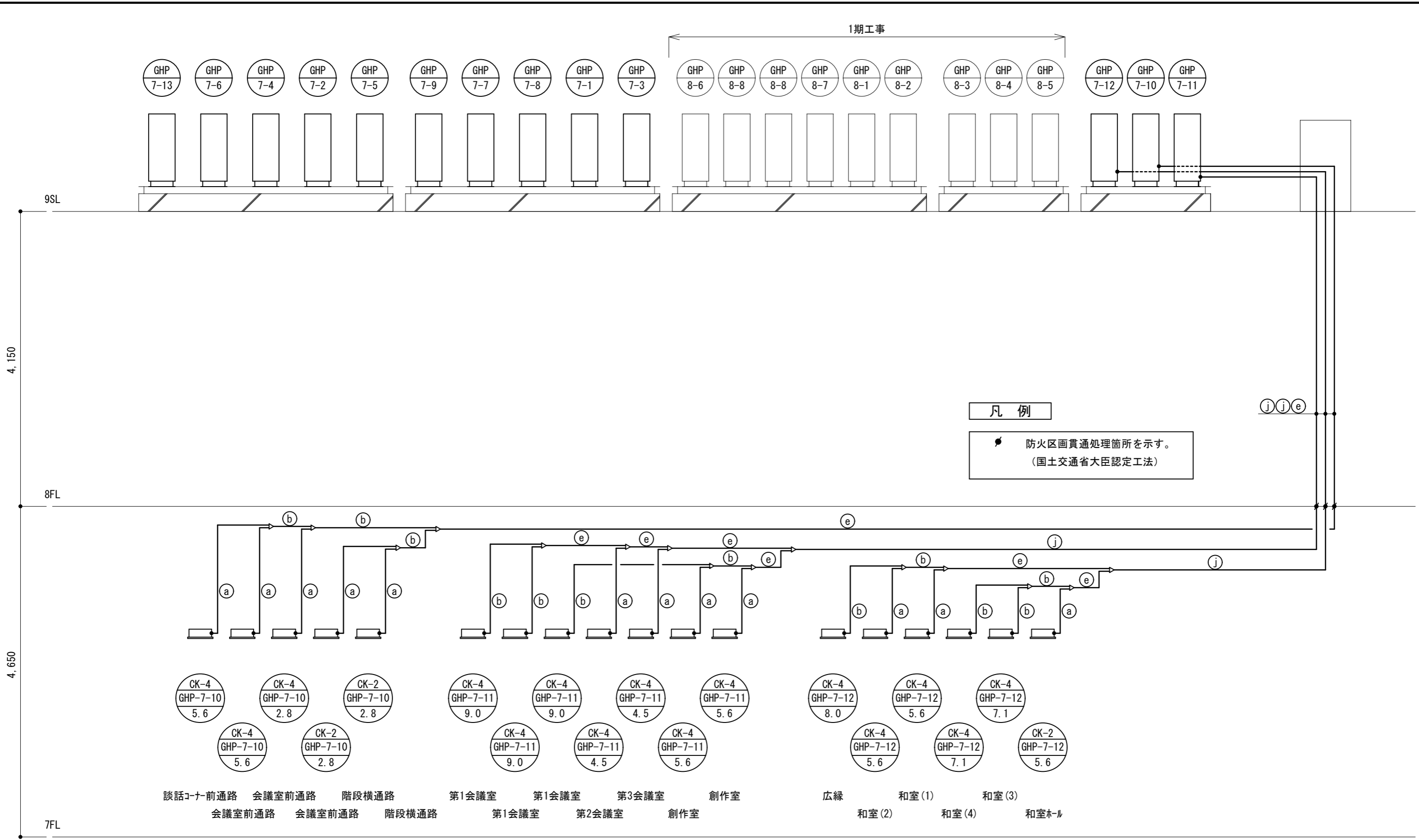


冷媒配管系統図-2 NO SCALE

2期工事

※ 本表は参考サイズとする。

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
冷媒配管系統図-2		NO SCALE	12
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	

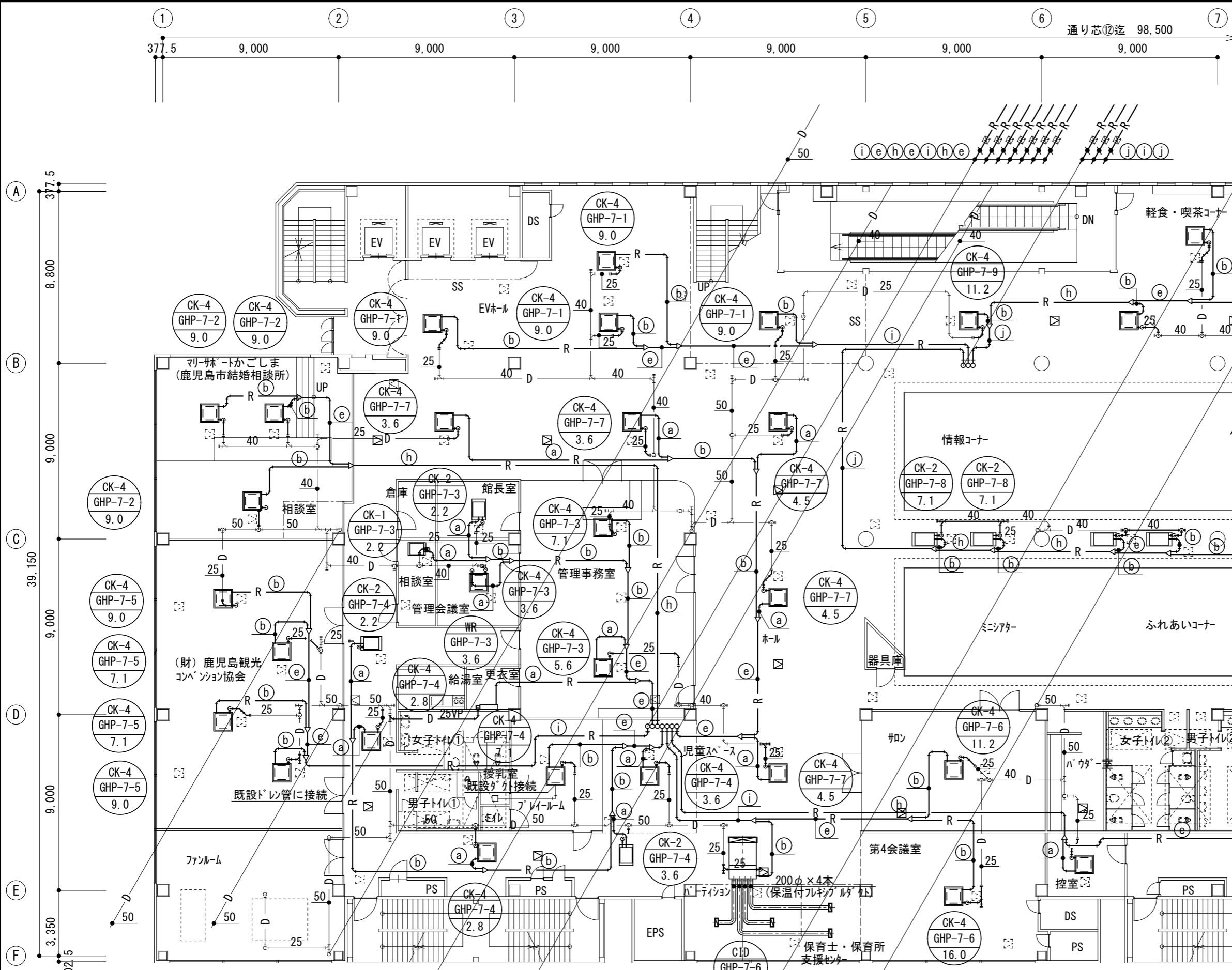


冷媒配管系統図-3 NO SCALE

※ 冷媒管凡例(参考サイズ)は冷媒配管系統図(改修後)-2参照のこと。

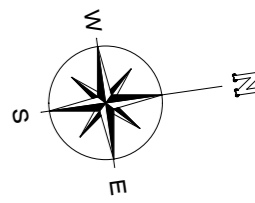
2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
冷媒配管系統図-3	NO SCALE	13	
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	



通り芯②迄 98,500

以降「7階平面図-2(冷暖房設備)」参照



冷媒管凡例

記号	冷媒管サイズ*	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

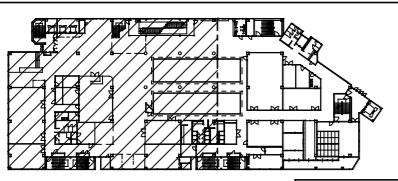
* 本表は参考サイズとする。

凡例

- 太線は、今回新設する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。(今回工事対象外を含む。)
- 新設ドレン管と既設ドレン管の接続箇所を示す。
- 防火区画貫通処理箇所を示す。(国土交通省大臣認定工法)
- ⊠ 既存スリーブ流用箇所を示す。

7階平面図-1(冷暖房設備) S=1/200

2期工事

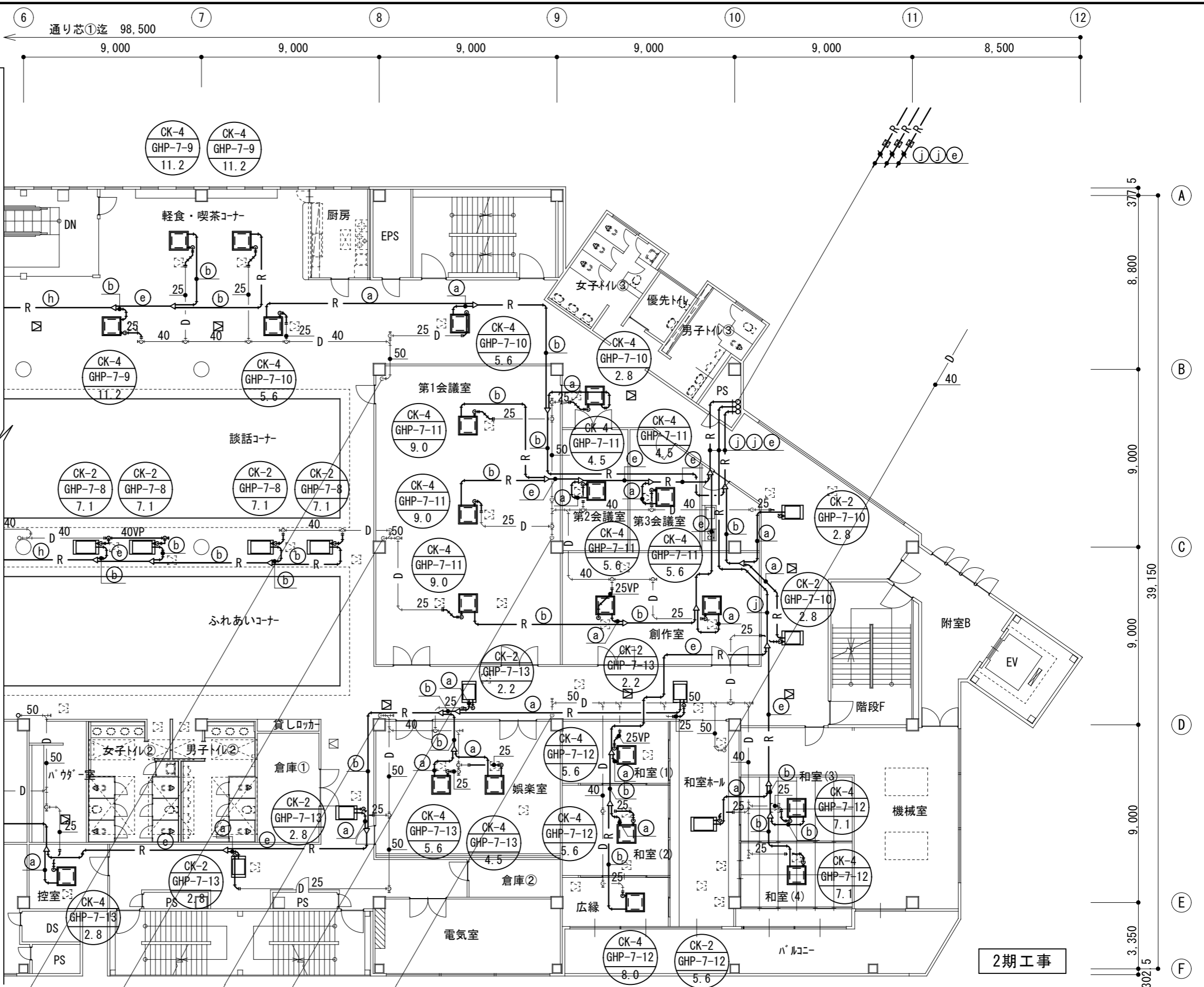


キープラン

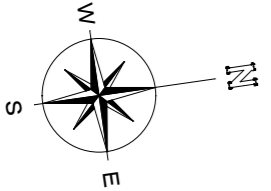
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図-1 (冷暖房設備)	(A3) S=1/200	14
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



以降「7階平面図-1(冷暖房設備)」参照



冷媒管凡例

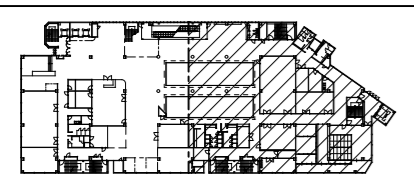
記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

※ 本表は参考サイズとする。

凡例

- 太線は、今回新設する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。
(今回工事対象外を含む。)
- 新設ドレ管と既設ドレ管の接続箇所を示す。
- 防火区画貫通処理箇所を示す。
(国土交通省大臣認定工法)
- ⊠ 既存スリブ流用箇所を示す。

7階平面図-2(冷暖房設備) S=1/200

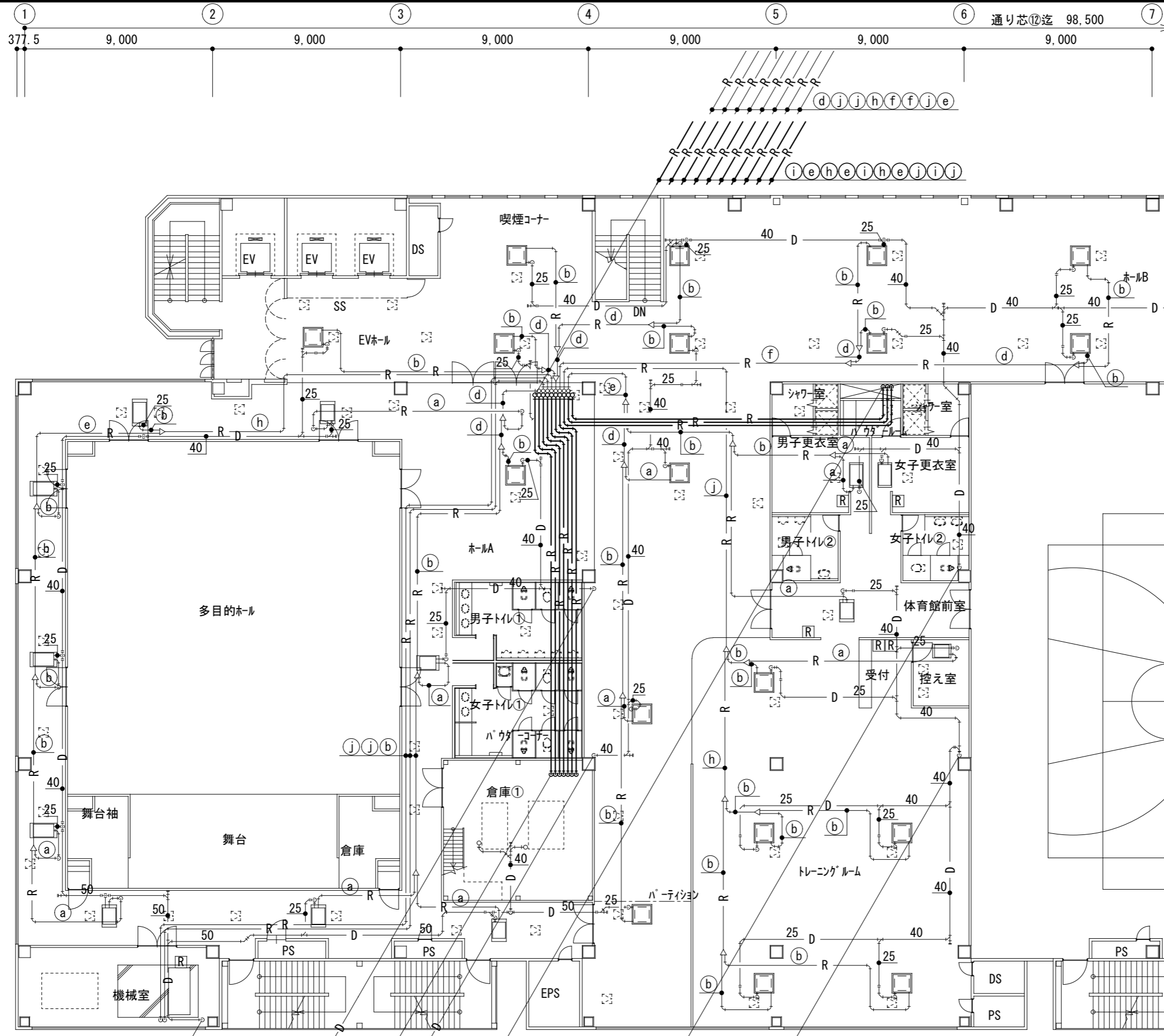


キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

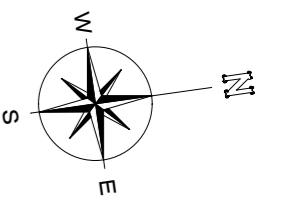
鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事
 7階平面図-2 (冷暖房設備) (A3) S=1/200 15
 鹿児島市建設局建築部設備課 全 55

2期工事



通り芯⑩迄 98,500

→ 以降「8階平面図-2(冷暖房設備)(撤去)」参照



冷媒管凡例

記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

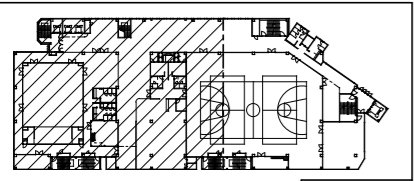
※ 本表は参考サイズとする。

凡例

- 太線は、今回新設する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。(今回工事対象外を含む。)
- 新設ドレン管と既設ドレン管の接続箇所を示す。

8階平面図-1(冷暖房設備) S=1/200

2期工事



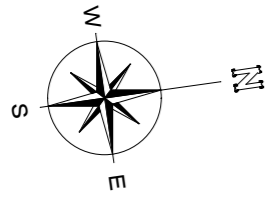
キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

8階平面図-1 (冷暖房設備)	(A3) S=1/200	16
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

以降「8階平面図-1(冷暖房設備)(撤去)」参照 ←



冷媒管凡例

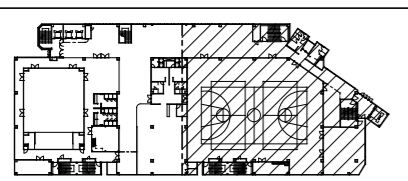
記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

※ 本表は参考サイズとする。

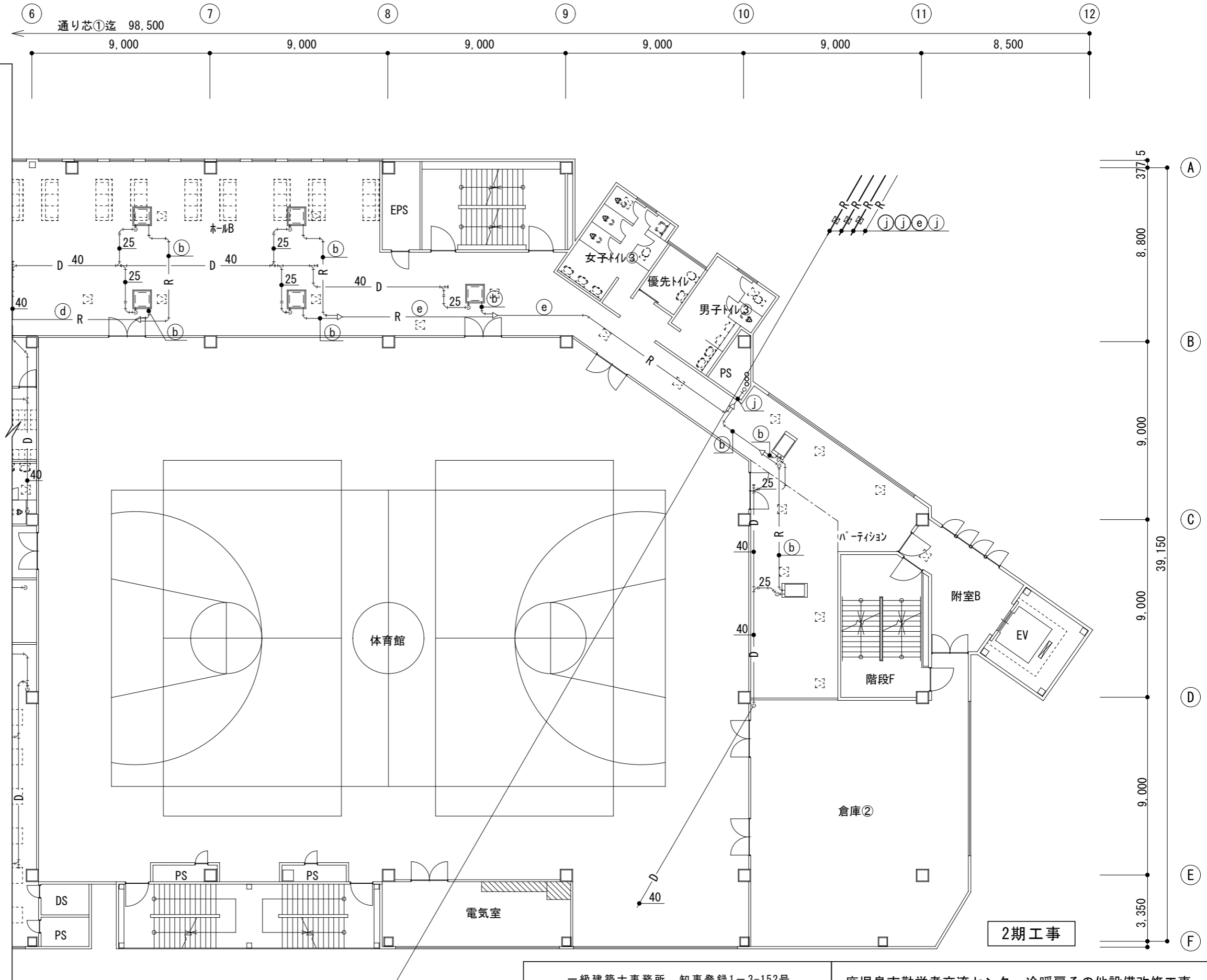
凡例

- 太線は、今回新設する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。
(今回工事対象外を含む。)
- 新設ドレン管と既設ドレン管の接続箇所を示す。
- ⊠ 既存スリーブ流用箇所を示す。

8階平面図-2(冷暖房設備) S=1/200



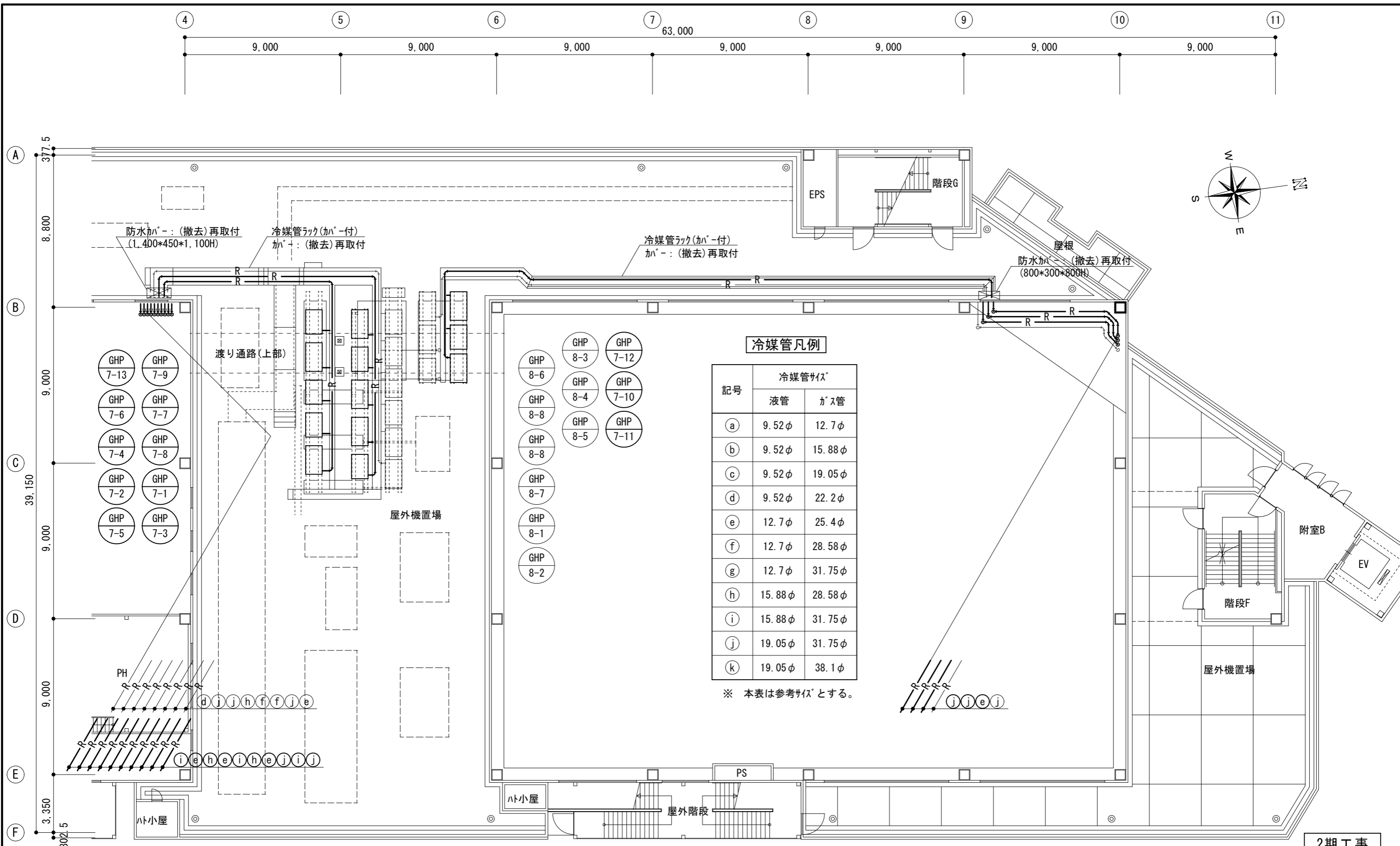
キープラン



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

8階平面図-2 (冷暖房設備)	(A3) S=1/200	17
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



冷媒管凡例

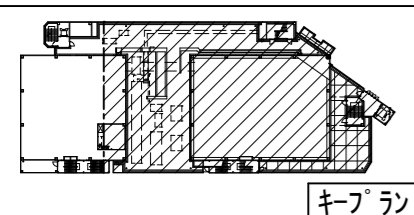
記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

※ 本表は参考サイズとする。

屋上平面図(冷暖房設備) S=1/200

- 凡例
- 太線は、今回新設する配管等を示す。
 - 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。(今回工事対象外を含む。)

※ 室外機基礎・H形鋼・冷媒管カバー・防水カバーは既設流用とする。

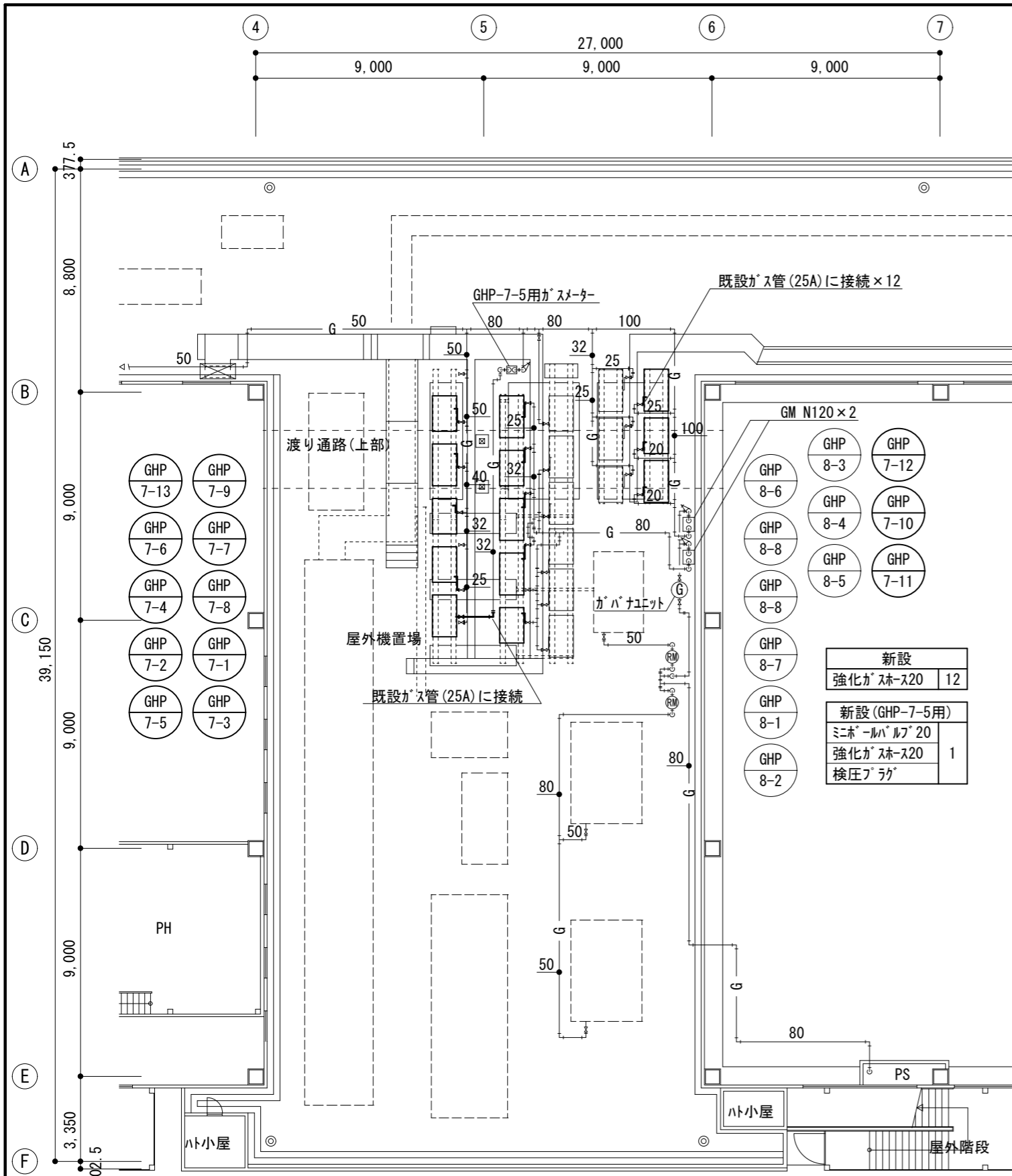


2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

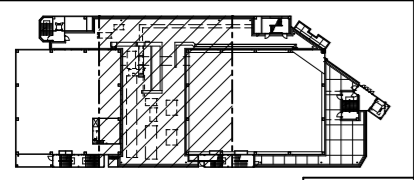
屋上平面図 (冷暖房設備)	(A3) S=1/200	18
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



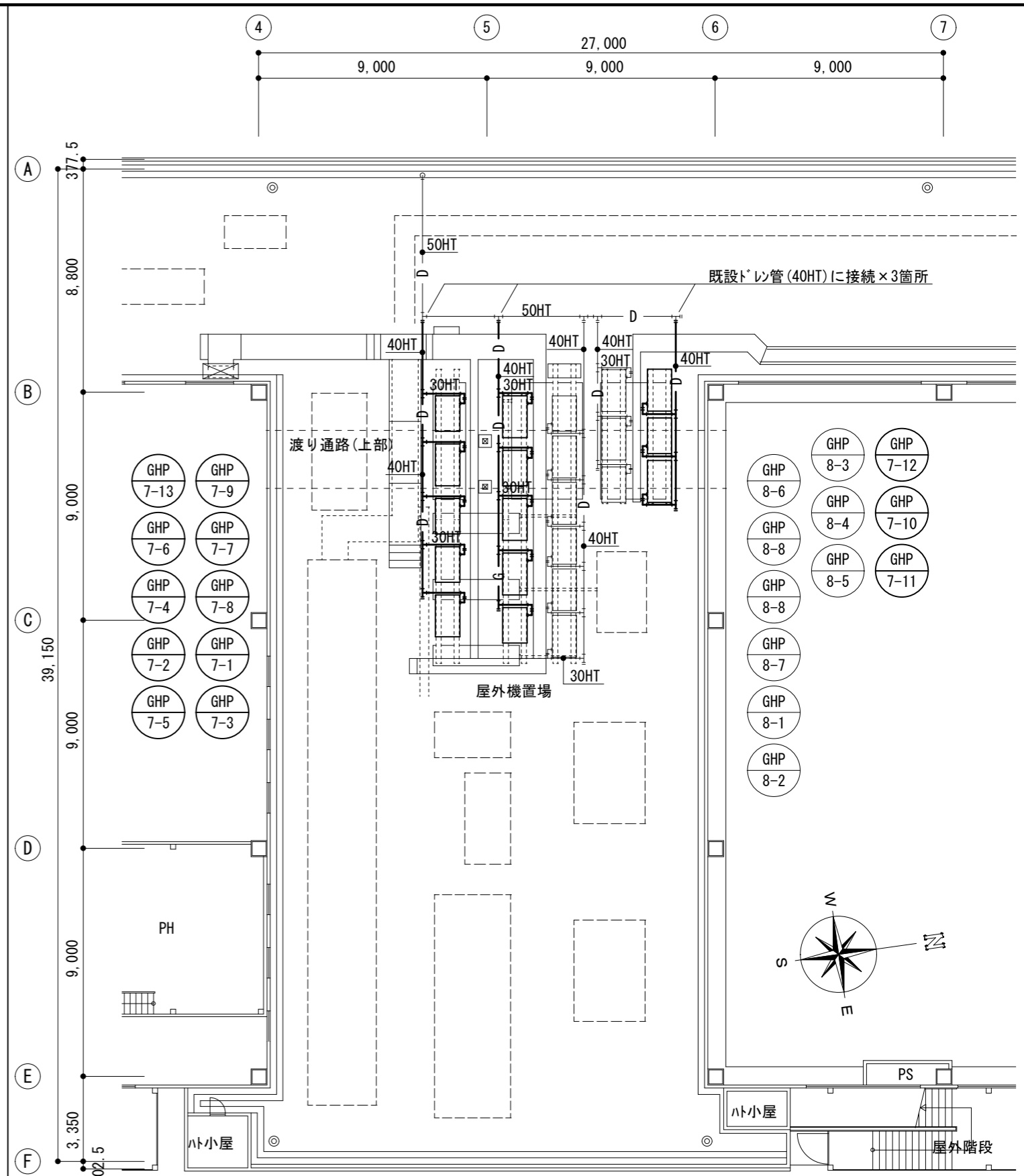
屋上平面図 (GHP用ガス配管設備) S=1/200

凡例

- 太線は、今回新設する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。(今回工事対象外を含む。)



キープラン



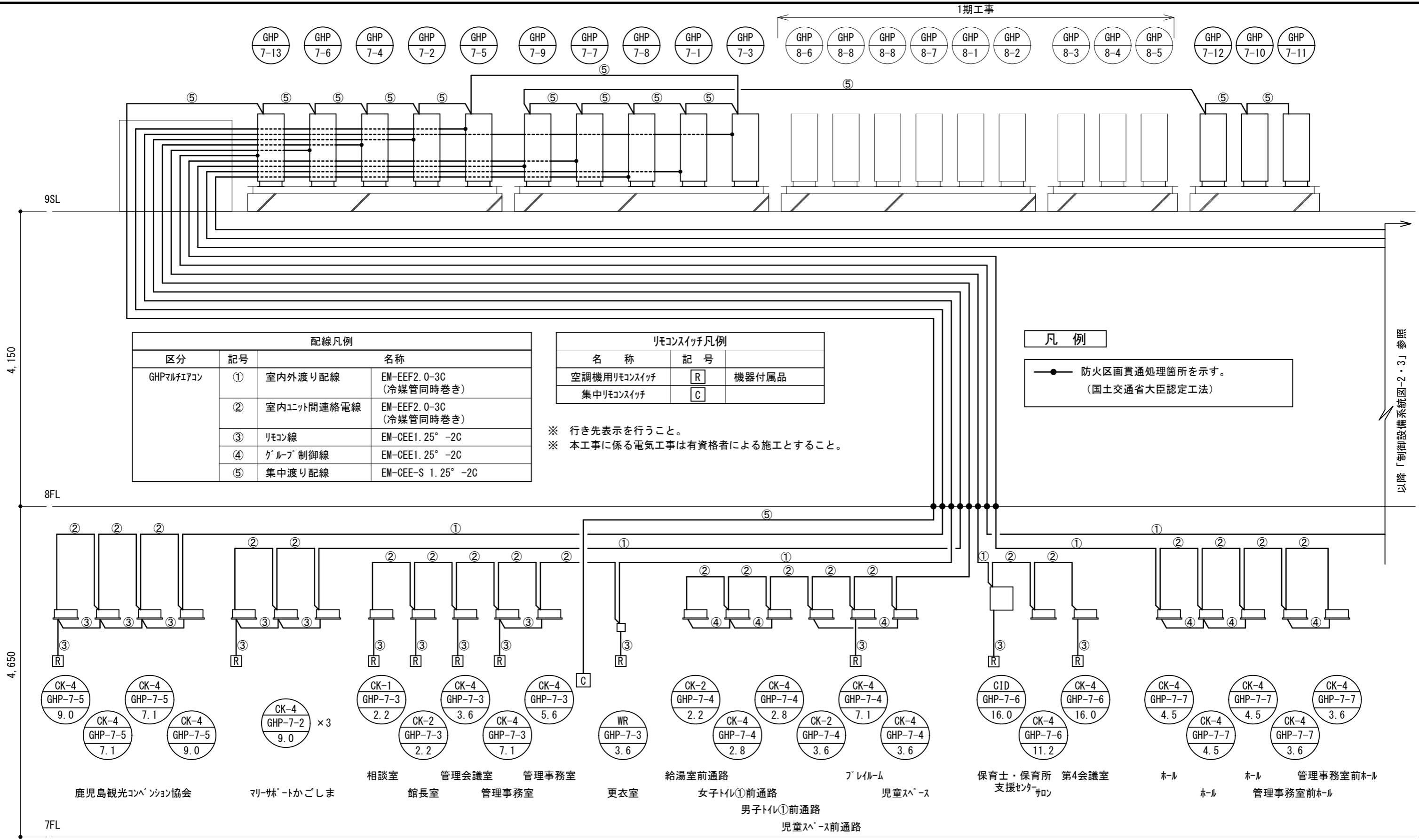
屋上平面図 (GHP用ドレ配管設備) S=1/200

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 富中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 富中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

屋上平面図 (GHP用ガス・ドレ配管設備)	(A3) S=1/200	19
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



配線凡例			
区分	記号	名称	
GHPマルチアオン	①	室内外渡り配線	EM-EEF2.0-3C (冷媒管同時巻き)
	②	室内ユニット間連絡電線	EM-EEF2.0-3C (冷媒管同時巻き)
	③	リモコン線	EM-CEE1.25°-2C
	④	グループ制御線	EM-CEE1.25°-2C
	⑤	集中渡り配線	EM-CEE-S 1.25°-2C

リモコンスイッチ凡例		
名称	記号	
空調機用リモコンスイッチ	R	機器付属品
集中リモコンスイッチ	C	

※ 行き先表示を行うこと。
 ※ 本工事に係る電気工事は有資格者による施工とすること。

凡例	
	防火区画貫通処理箇所を示す。 (国土交通省大臣認定工法)

4.150

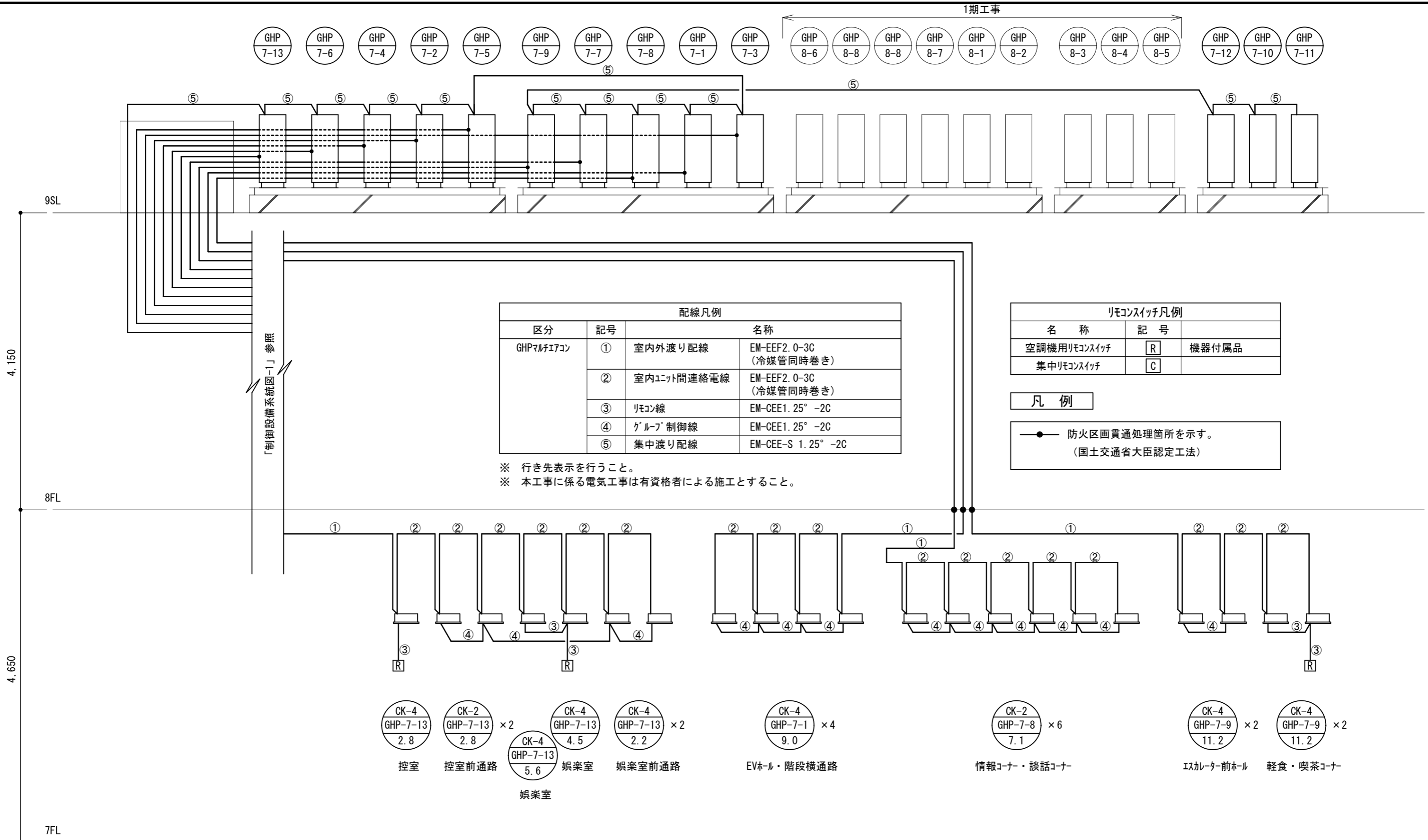
4.650

以降「制御設備系統図-2・3」参照

制御設備系統図-1 NO SCALE

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
制御設備系統図-1	NO SCALE	20	
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	



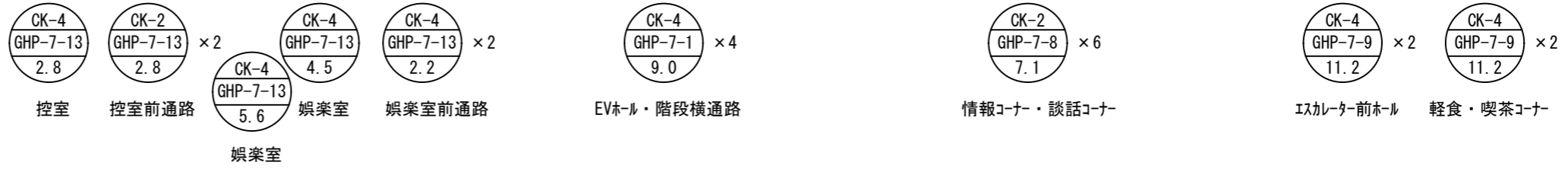
配線凡例		
区分	記号	名称
GHPマルチエアコン	①	室内外渡り配線 EM-EEF2.0-3C (冷媒管同時巻き)
	②	室内ユニット間連絡電線 EM-EEF2.0-3C (冷媒管同時巻き)
	③	リモコン線 EM-CEE1.25°-2C
	④	グループ制御線 EM-CEE1.25°-2C
	⑤	集中渡り配線 EM-CEE-S 1.25°-2C

リモコンスイッチ凡例		
名称	記号	
空調機用リモコンスイッチ	R	機器付属品
集中リモコンスイッチ	C	

凡例

●— 防火区画貫通処理箇所を示す。
(国土交通省大臣認定工法)

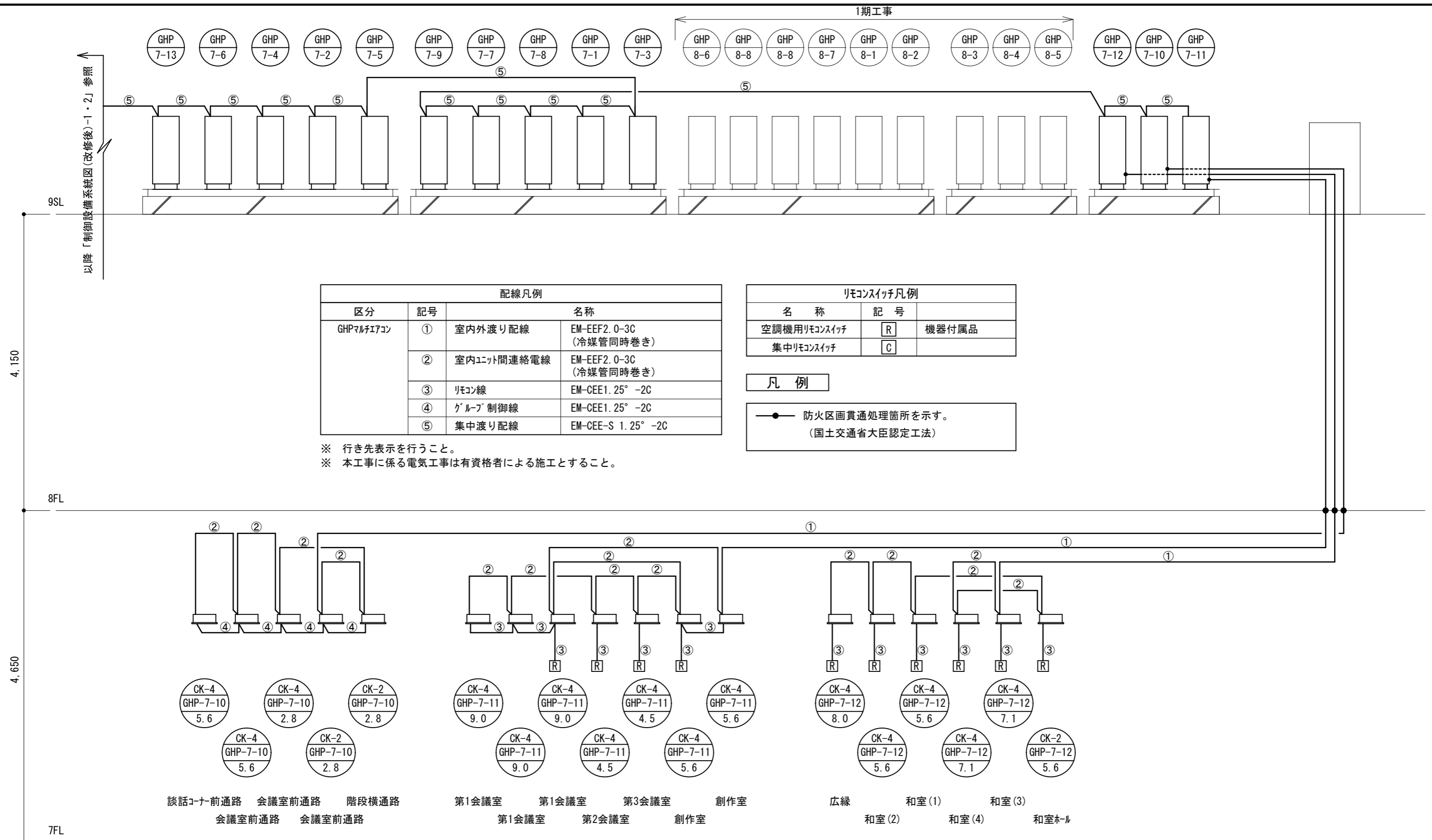
※ 行き先表示を行うこと。
※ 本工事に係る電気工事は有資格者による施工とすること。



制御設備系統図-2 NO SCALE

2期工事

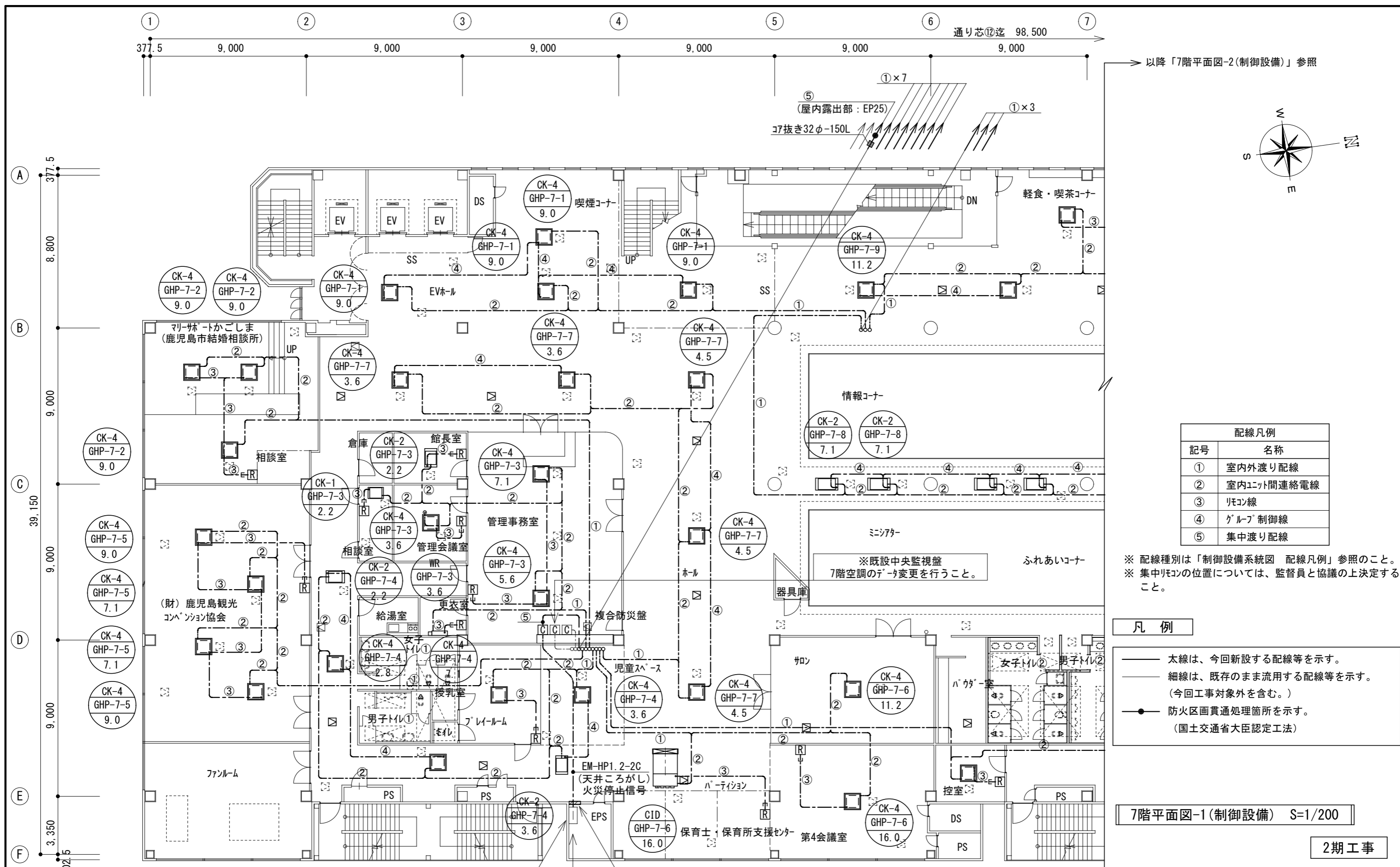
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
制御設備系統図-2	NO SCALE	21	
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55	



制御設備系統図-3 NO SCALE

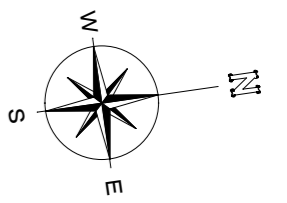
2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事 制御設備系統図-3 NO SCALE 22 鹿児島市建設局建築部設備課 全 55
--	--



通り芯⑫迄 98,500

→ 以降「7階平面図-2(制御設備)」参照



配線凡例	
記号	名称
①	室内外渡り配線
②	室内ユニット間連絡電線
③	リモコン線
④	グループ制御線
⑤	集中渡り配線

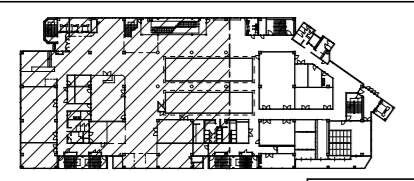
※ 配線種別は「制御設備系統図 配線凡例」参照のこと。
 ※ 集中リモコンの位置については、監督員と協議の上決定すること。

凡例

- 太線は、今回新設する配線等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配線等を示す。
(今回工事対象外を含む。)
- 防火区画貫通処理箇所を示す。
(国土交通省大臣認定工法)

7階平面図-1(制御設備) S=1/200

2期工事



キープラン

CK-4 GHP-7-4 2.8
 配線立上り部：既設ラック

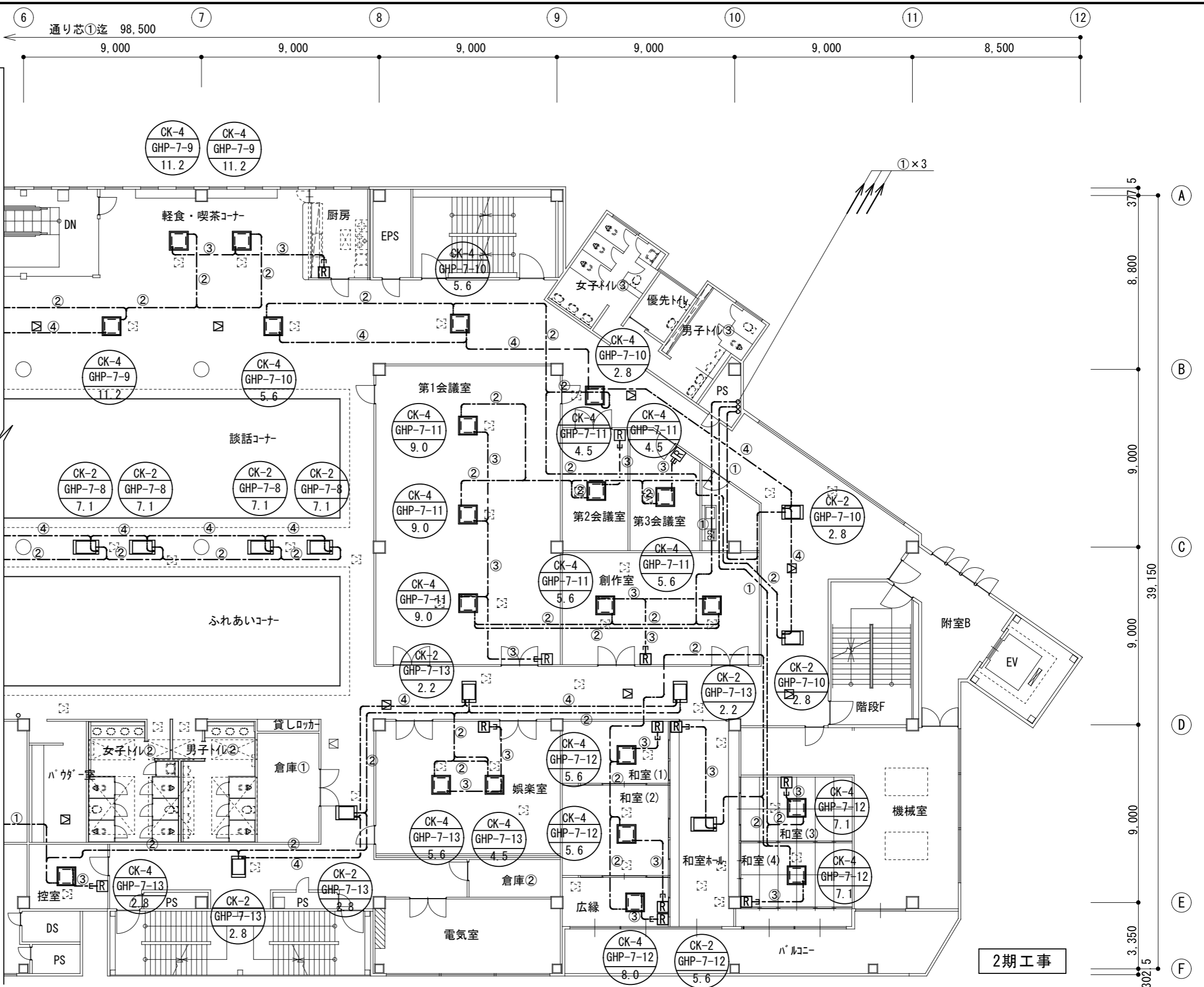
7T-1 端子盤
 火災停止信号用中継器改造
 ※火災信号取出のため、1階防災センター
 既設R型受信機のソフトウェア変更を行うこと。

既設防火区画貫通処理流用

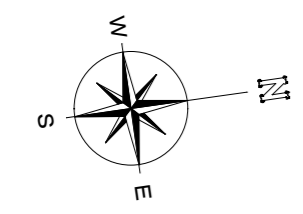
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 富中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 富中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図-1 (制御設備)	(A3) S=1/200	23
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



以降「7階平面図-1(制御設備)」参照 ←



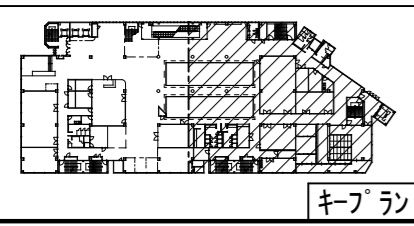
配線凡例	
記号	名称
①	室内外渡り配線
②	室内ユニット間連絡電線
③	リモコン線
④	グループ制御線
⑤	集中渡り配線

※ 配線種別は「制御設備系統図 配線凡例」参照のこと。

凡例

- 太線は、今回新設する配線等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配線等を示す。(今回工事対象外を含む。)
- 防火区画貫通処理箇所を示す。(国土交通省大臣認定工法)

7階平面図-2(制御設備) S=1/200

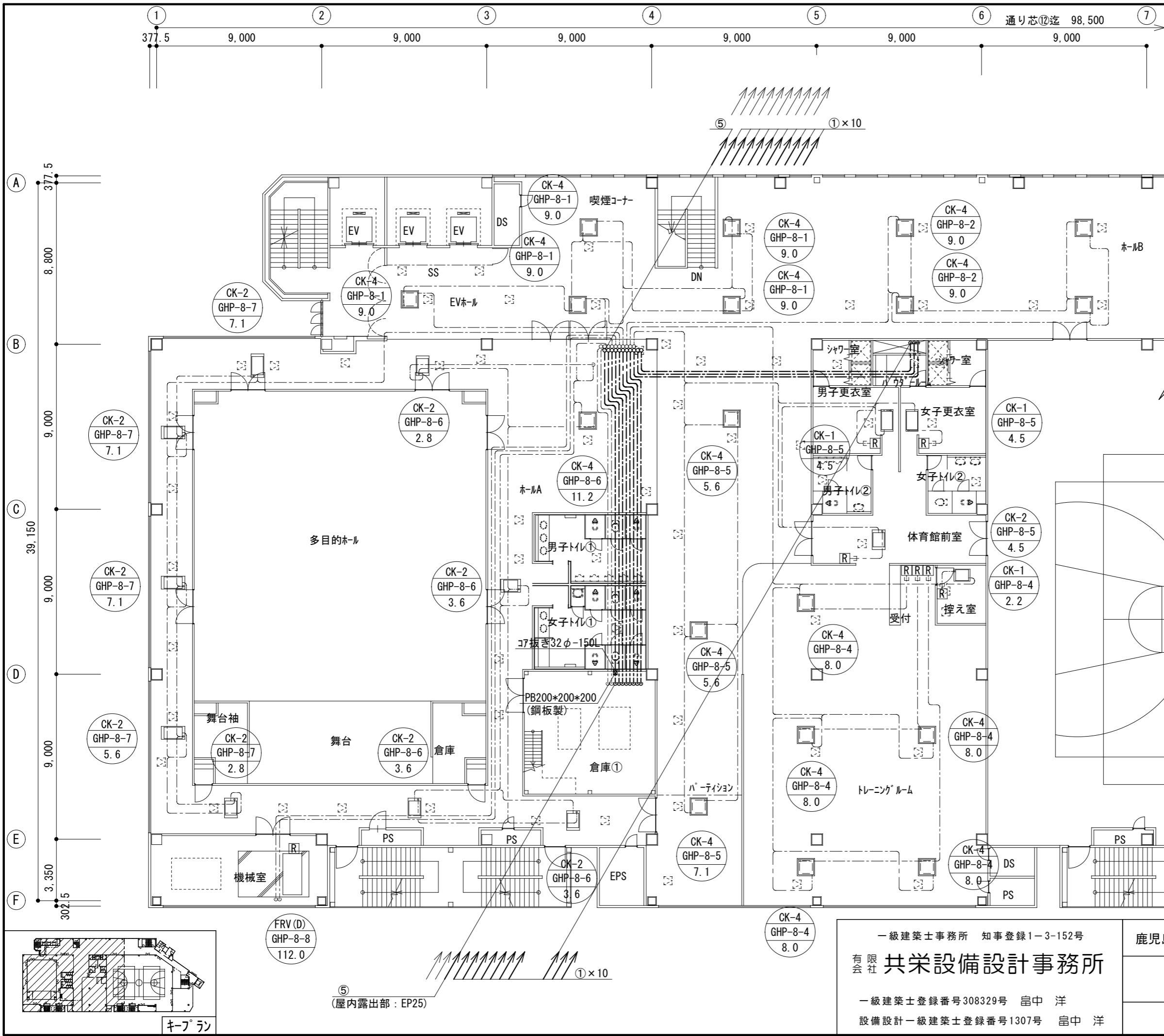


キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

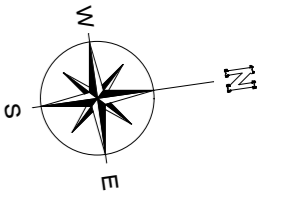
鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図-2 (制御設備)	(A3) S=1/200	24
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



通り芯⑦迄 98,500

→ 以降「8階平面図-2(制御設備)」参照



配線凡例	
記号	名称
①	室内外渡り配線
②	室内ユニット間連絡電線
③	リモコン線
④	グループ制御線
⑤	集中渡り配線

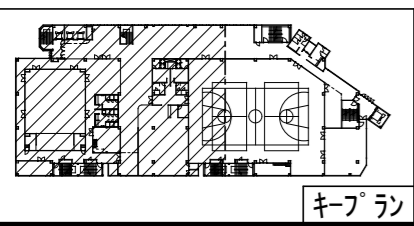
※ 配線種別は「制御設備系統図 配線凡例」参照のこと。

凡例

- 太線は、今回新設する配線等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配線等を示す。(今回工事対象外を含む。)

8階平面図-1(制御設備) S=1/200

2期工事

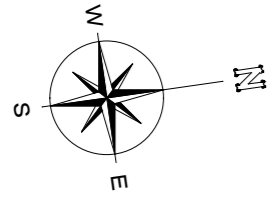


キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事
 8階平面図-1 (制御設備) (A3) S=1/200 25
 鹿児島市建設局建築部設備課 全 55

以降「8階平面図-1(制御設備)」参照



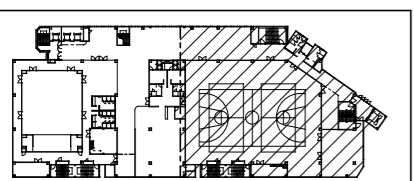
配線凡例	
記号	名称
①	室内外渡り配線
②	室内ユニット間連絡電線
③	リモコン線
④	グループ制御線
⑤	集中渡り配線

※ 配線種別は「制御設備系統図 配線凡例」参照のこと。

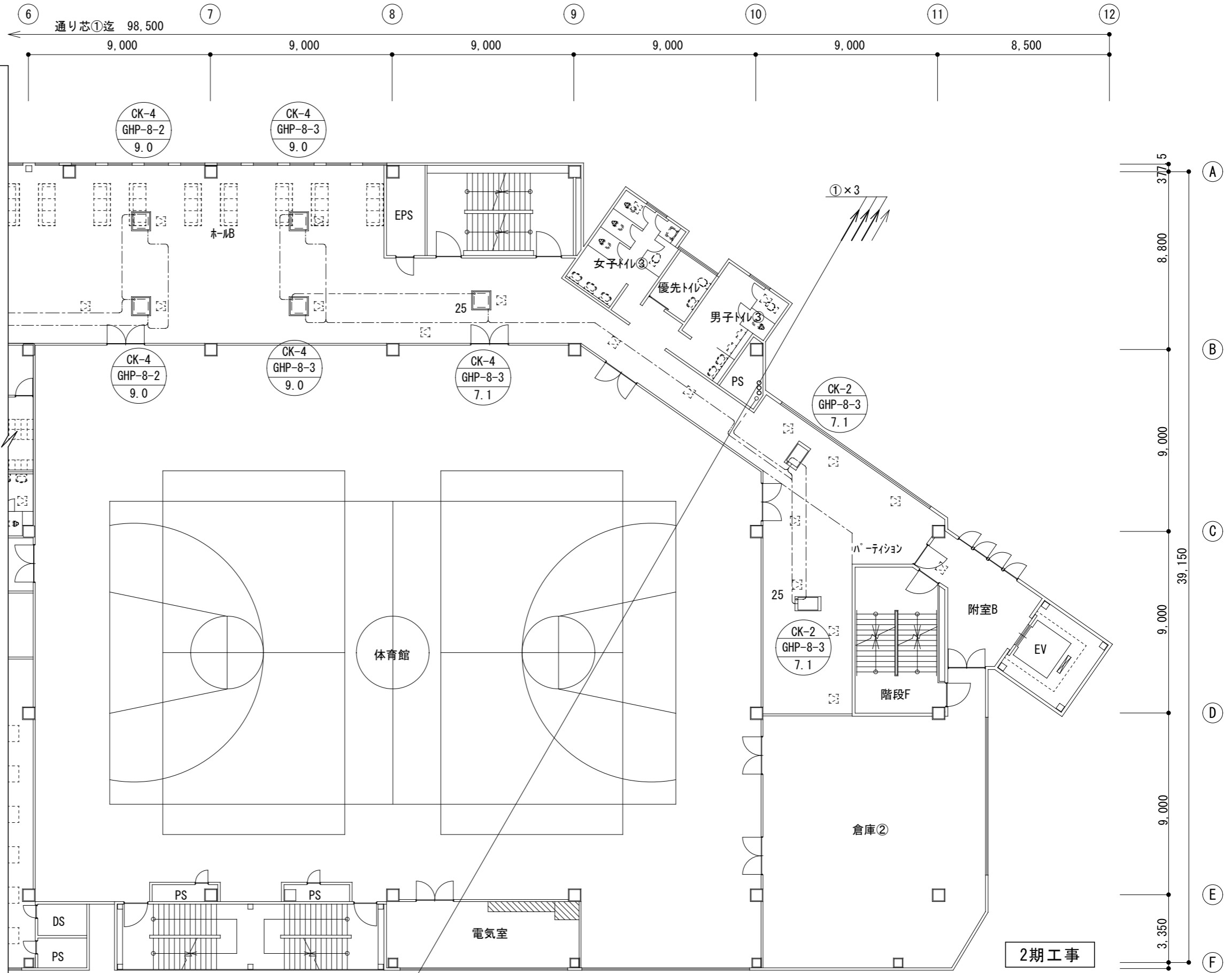
凡例

太線は、今回新設する配線等を示す。
 細線は、既存のまま流用する配線等を示す。
 (今回工事対象外を含む。)

8階平面図-2(制御設備) S=1/200



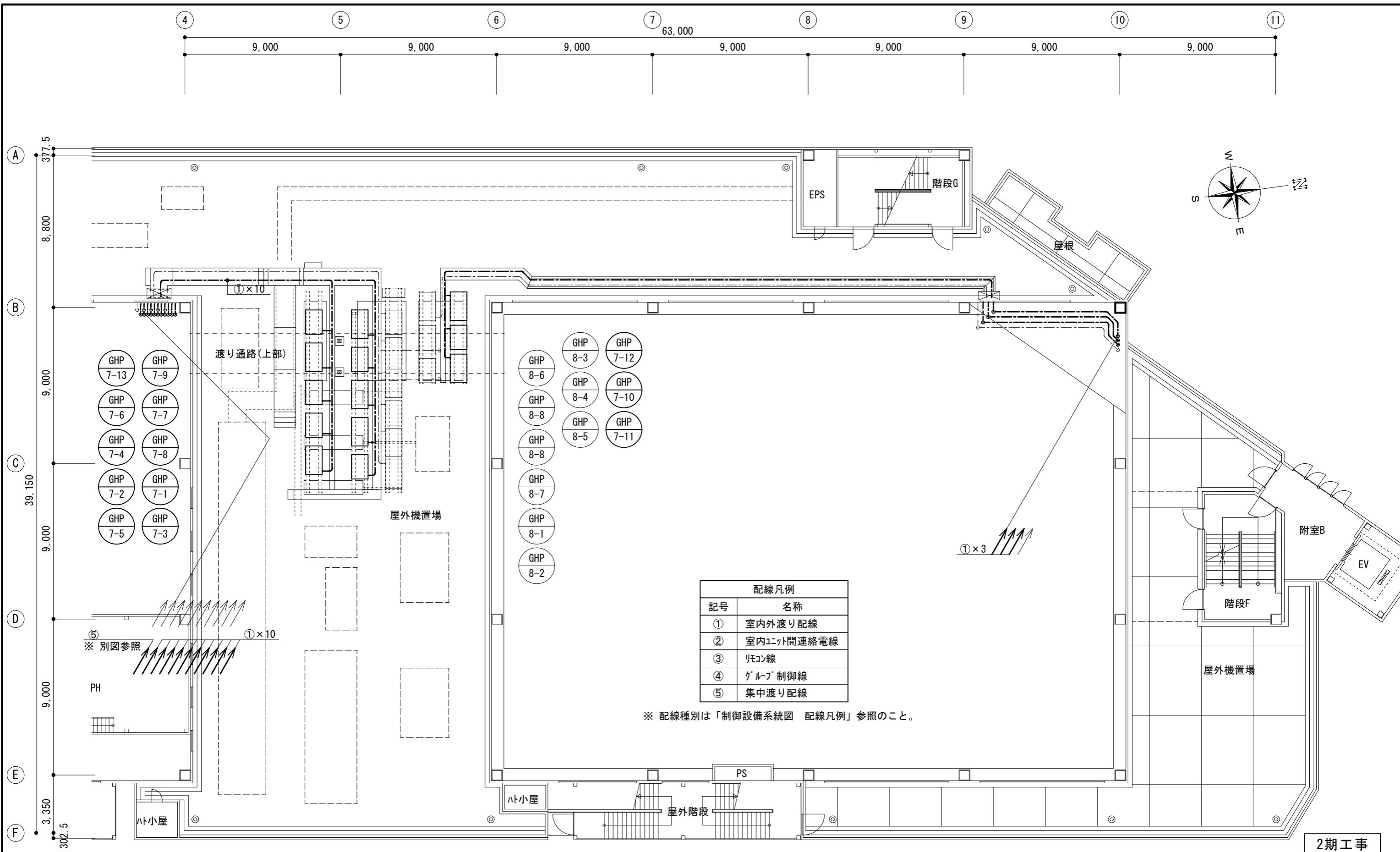
キープラン



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

8階平面図-2 (制御設備)	(A3) S=1/200	26
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

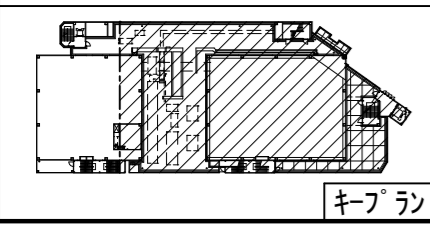


配線凡例	
記号	名称
①	室内外渡り配線
②	室内ユニット間連絡電線
③	リコン線
④	グループ制御線
⑤	集中渡り配線

※ 配線種別は「制御設備系統図 配線凡例」参照のこと。

屋上平面図(制御設備) S=1/200

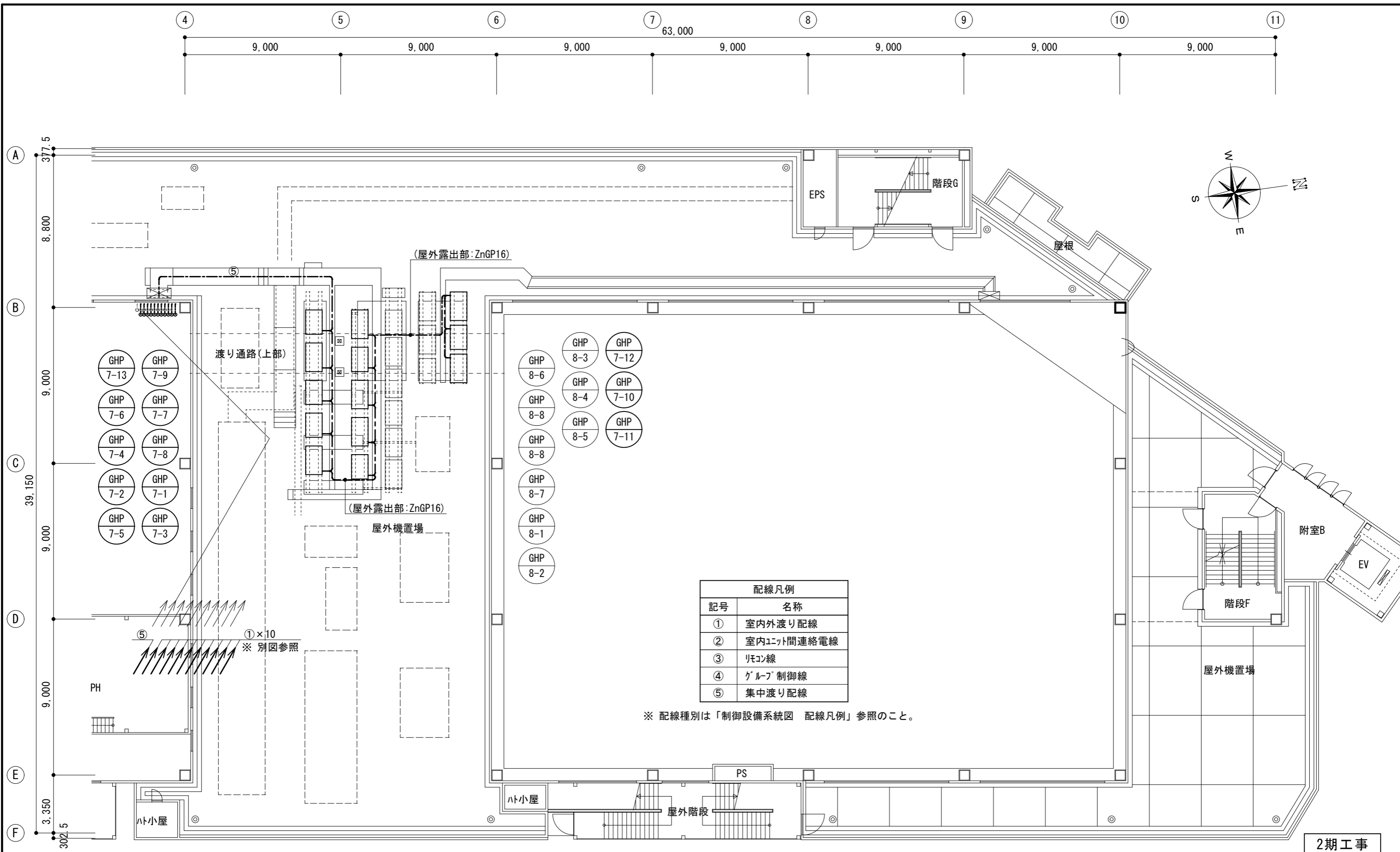
凡例	
	太線は、今回新設する配線等を示す。
	細線は、既存のまま流用する配線等を示す。 (今回工事対象外を含む。)



2期工事

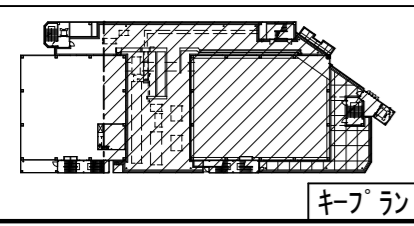
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事		
屋上平面図 (制御設備)	(A3) S=1/200	27
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



屋上平面図(制御設備)(集中リモコン線) S=1/200

- 凡例**
- 太線は、今回新設する配線等を示す。
 - 細線は、既存のまま流用する配線等を示す。(今回工事対象外を含む。)



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

屋上平面図 (制御設備)(集中リモコン線)	(A3) S=1/200	28
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

空調機器仕様一覧表(撤去)-1

記号		機器名称	能力 (kW)	電源	消費電力 (kW)	燃料消費量 (kW)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン (個)	備考
室外機	室内機									
GHP 1		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
		CK-4 GHP-1 9.0	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	単相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140		2	EVホール×2	—
		CK-4 GHP-1 11.2	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 11.2 (暖房) 13.2	単相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175	2	EVホール 階段横通路	—	型番:SGP-SH112H1
GHP 2		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 45.0 (暖房) 53.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 49.9 (暖房) 45.5	1	屋上		型番:SGP-CH450H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
		CK-4 GHP-2 4.5	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 4.5 (暖房) 5.3	単相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114	2	EVホール×2	—	型番:SGP-SH45H1
		CK-4 GHP-2 11.2	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 11.2 (暖房) 13.2	単相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175	2	マルチホールかごしま西側×2	1	型番:SGP-SH112H1
GHP 3		室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 28.0 (暖房) 33.5	三相200V	(冷房) 0.98 (暖房) 1.11	(冷房) 31.6 (暖房) 28.7	1	屋上		型番:SGP-CH280H1C-E サイズ:1180×950×2208H 重量:580kg 防振架台共
		CK-4 GHP-3 2.8	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	単相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114	1	管理会議室	1	型番:SGP-SH28H1
		CK-4 GHP-3 5.6	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	単相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124	1	管理事務室東側	1	型番:SGP-SH56H1
		CK-4 GHP-3 7.1	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 7.1 (暖房) 8.5	単相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124	1	管理事務室西側		型番:SGP-SH71H1
		CK-2 GHP-3 2.8	室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	単相200V	(冷房) 0.092 (暖房) 0.055	1	館長室	1	型番:SGP-SSH28H1
		CK-1 GHP-3 2.8	室内機 天井埋込カセット1方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	単相200V	(冷房) 0.118 (暖房) 0.084	2	相談室×2	2	型番:SGP-SLH28H1

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
有限 会社 共栄設備設計事務所	空調機器仕様一覧表 (撤去)-1	NO SCALE	29
	一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	鹿児島市建設局建築部設備課 全 55	

空調機器仕様一覧表(撤去)-2

記号		機器名称	能力(kW)	電源	消費電力(kW)	燃料消費量(kW)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン(個)	備考
室外機	室内機									
GHP 4	CK-4 GHP-4 2.8	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 22.4 (暖房) 28.0	三相200V	(冷房) 0.98 (暖房) 1.11	(冷房) 25.0 (暖房) 24.2	1	屋上	型番:SGP-CH224H1C-E サイズ:1180×950×2208H 重量:550kg 防振架台共	
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	单相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114		2	東側通路 女子トイレ①横通路		型番:SGP-SH28H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 4.5 (暖房) 5.3	单相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114		1	マリサートかごしま東側		型番:SGP-SH45H1 リモコン×1共
		室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	单相200V	(冷房) 0.092 (暖房) 0.055		1	相談室横通路		型番:SGP-SSH28H1
GHP 5	CK-4 GHP-5 7.1	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 35.5 (暖房) 42.5	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 33.5 (暖房) 34.5	1	屋上	型番:SGP-CH355H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共	
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 7.1 (暖房) 8.5	单相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124		2	鹿児島観光コンベンション協会×2		型番:SGP-SH71H1 リモコン×1共
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	单相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140		2	鹿児島観光コンベンション協会×2		型番:SGP-SH90H1
GHP 6	CK-4 GHP-6 14.0	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上	型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共	
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 14.0 (暖房) 17.0	单相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175		2	保育士・保育所支援センター 第4会議室		型番:SGP-SH140H1
		室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 11.2 (暖房) 13.2	单相200V	(冷房) 0.226 (暖房) 0.186		1	児童スペース横通路		型番:SGP-SSH112H1
GHP 7	CK-4 GHP-7 4.5	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 45.0 (暖房) 53.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 49.9 (暖房) 45.5	1	屋上	型番:SGP-CH450H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共	
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 4.5 (暖房) 5.3	单相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114		1	児童スペース		型番:SGP-SH45H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 7.1 (暖房) 8.5	单相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124		1	プレイルーム		型番:SGP-SH71H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 11.2 (暖房) 13.2	单相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175		1	サロン		型番:SGP-SH112H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 14.0 (暖房) 17.0	单相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175		1	児童スペース横ホール		型番:SGP-SH140H1

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
有限会社 共栄設備設計事務所		空調機器仕様一覧表 (撤去)-2	(A3) NO SCALE
一級建築士登録番号308329号 畠中 洋		30	
設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市建設局建築部設備課	
		全 55	

空調機器仕様一覧表(撤去)-3

記号		機器名称	能力(kW)	電源	消費電力(kW)	燃料消費量(kW)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン(個)	備考
室外機	室内機									
GHP 8	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 45.0 (暖房) 53.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 49.9 (暖房) 45.5	1	屋上		型番:SGP-CH450H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	単相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140		2	ホール×2	—	型番:SGP-SH90H1
GHP 9	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	単相200V	(冷房) 0.167 (暖房) 0.131		2	情報コーナー×2	—	型番:SGP-SSH90H1
GHP 10	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 11.2 (暖房) 13.2	単相200V	(冷房) 0.226 (暖房) 0.186		4	談話コーナー×4	—	型番:SGP-SSH112H1
GHP 11	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 45.0 (暖房) 53.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 49.9 (暖房) 45.5	1	屋上		型番:SGP-CH450H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	単相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124		3	談話コーナー前通路 第1会議室前通路 第2会議室前通路	—	型番:SGP-SH56H1
GHP 12	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	単相200V	(冷房) 0.141 (暖房) 0.105		2	給湯室前通路 階段横通路	—	型番:SGP-SSH56H1
GHP 11	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 45.0 (暖房) 53.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 49.9 (暖房) 45.5	1	屋上		型番:SGP-CH450H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	単相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124		2	創作室×2	1	型番:SGP-SH56H1
GHP 12	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 4.5 (暖房) 5.3	単相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114		2	第2会議室 第3会議室	2	型番:SGP-SH45H1
GHP 12	室外機	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 56.0 (暖房) 67.0	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 59.1 (暖房) 57.2	1	屋上		型番:SGP-CH560H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:850kg 防振架台共
	室内機	室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	単相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140		3	第1会議室×3	1	型番:SGP-SH90H1

2期工事

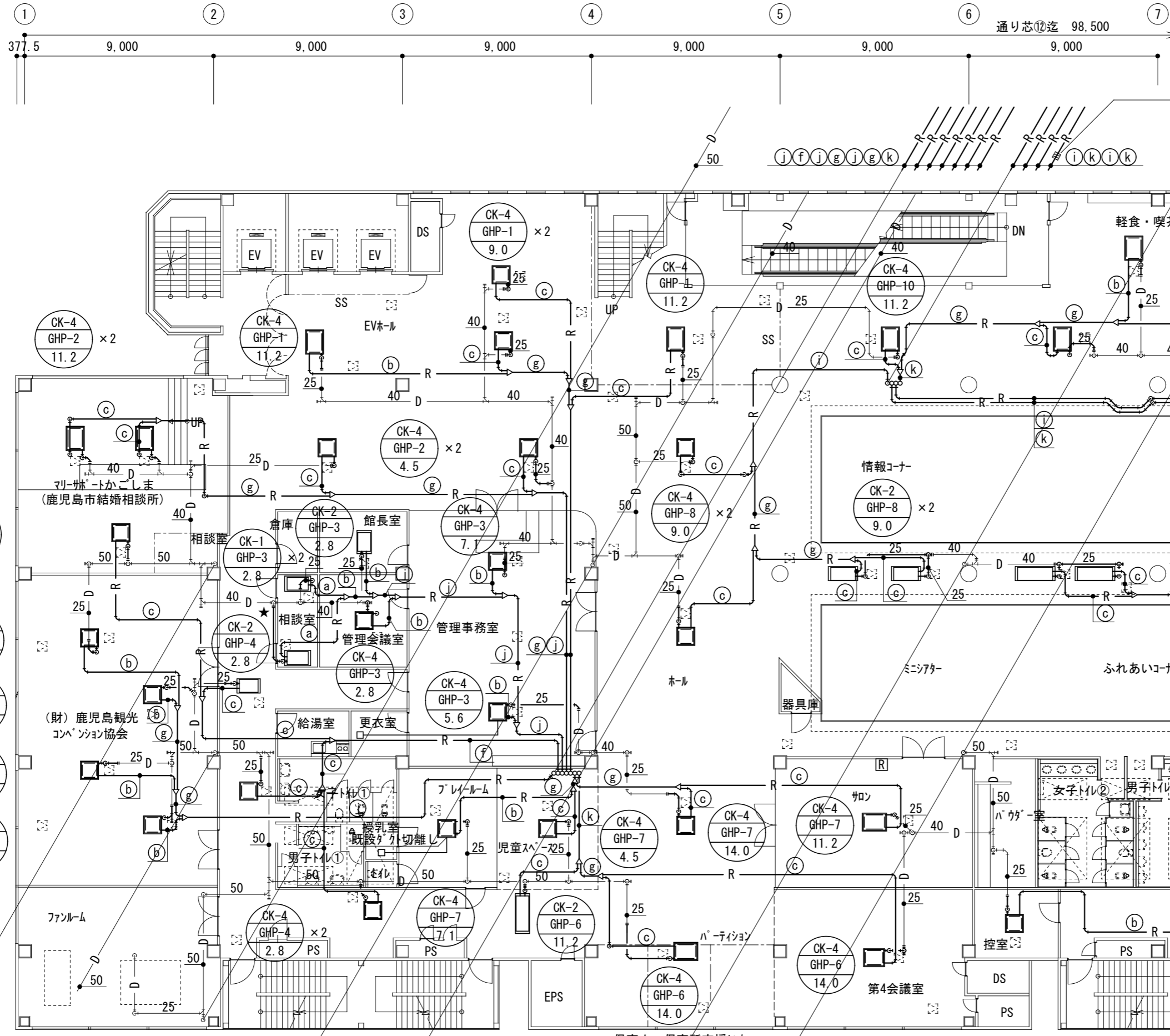
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事	
有限会社 共栄設備設計事務所		空調機器仕様一覧表(撤去)-3	(A3) NO SCALE
一級建築士登録番号308329号 畠中 洋		31	
設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市建設局建築部設備課	
		全 55	

空調機器仕様一覧表(撤去)-4

記号		機器名称	能力(kW)	電源	消費電力(kW)	燃料消費量(kW)	台数	設置場所	個別(ワイヤード)リモコン(個)	備考
室外機	室内機									
GHP 13	/	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 35.5 (暖房) 42.5	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 33.5 (暖房) 34.5	1	屋上	/	型番:SGP-CH355H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 4.5 (暖房) 5.3	单相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114	/	2	娯楽室×2	1	型番:SGP-SH45H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	单相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124	/	1	和室(1)	1	型番:SGP-SH56H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 7.1 (暖房) 8.5	单相200V	(冷房) 0.158 (暖房) 0.124	/	1	和室(2)	1	型番:SGP-SH71H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	单相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140	/	1	広縁	1	型番:SGP-SH90H1
GHP 14	/	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 35.5 (暖房) 42.5	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 33.5 (暖房) 34.5	1	屋上	/	型番:SGP-CH355H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	单相200V	(冷房) 0.174 (暖房) 0.140	/	1	和室(3)	1	型番:SGP-SH90H1
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 14.0 (暖房) 17.0	单相200V	(冷房) 0.214 (暖房) 0.175	/	1	和室(4)	1	型番:SGP-SH140H1
		室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 9.0 (暖房) 10.6	单相200V	(冷房) 0.167 (暖房) 0.131	/	1	和室ホール	1	型番:SGP-SSH90H1
GHP 15	/	室外機 ガスヒートポンプ式パッケージエアコン (マルチ)	(冷房) 35.5 (暖房) 42.5	三相200V	(冷房) 1.57 (暖房) 1.70	(冷房) 33.5 (暖房) 34.5	1	屋上	/	型番:SGP-CH355H1C-E サイズ:1680×950×2208H 重量:790kg 防振架台共
		室内機 天井埋込カセット4方向型	(冷房) 2.8 (暖房) 3.4	单相200V	(冷房) 0.148 (暖房) 0.114	/	1	控室	1	型番:SGP-SH28H1
		室内機 天井埋込カセット2方向型	(冷房) 5.6 (暖房) 6.7	单相200V	(冷房) 0.141 (暖房) 0.105	/	4	会議室・娯楽室前通路×4	—	型番:SGP-SSH56H1

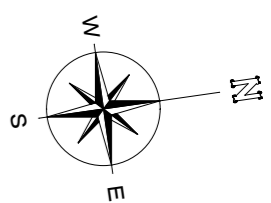
2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事		
	空調機器仕様一覧表(撤去)-4	(A3) NO SCALE	32
	鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



通り芯⑫迄 98,500

以降「7階平面図-2(冷暖房設備) (撤去)」参照
配管撤去後の孔はもみりにて埋めること。



冷媒管凡例

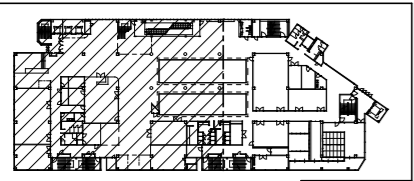
記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

凡例

- 太線は、今回撤去する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。
(今回工事対象外を含む)
- 撤去ドレン管と既設ドレン管の切り離し箇所を示す。
- ★ ドレン管切り離し後キャップ止め箇所を示す。

7階平面図-1(冷暖房設備) (撤去) S=1/200

2期工事



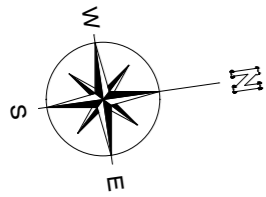
キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図-1 (冷暖房設備) (撤去)	(A3) S=1/200	33
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

以降「8階平面図-1(冷暖房設備)(撤去)」参照 ←



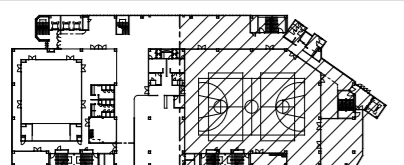
冷媒管凡例

記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

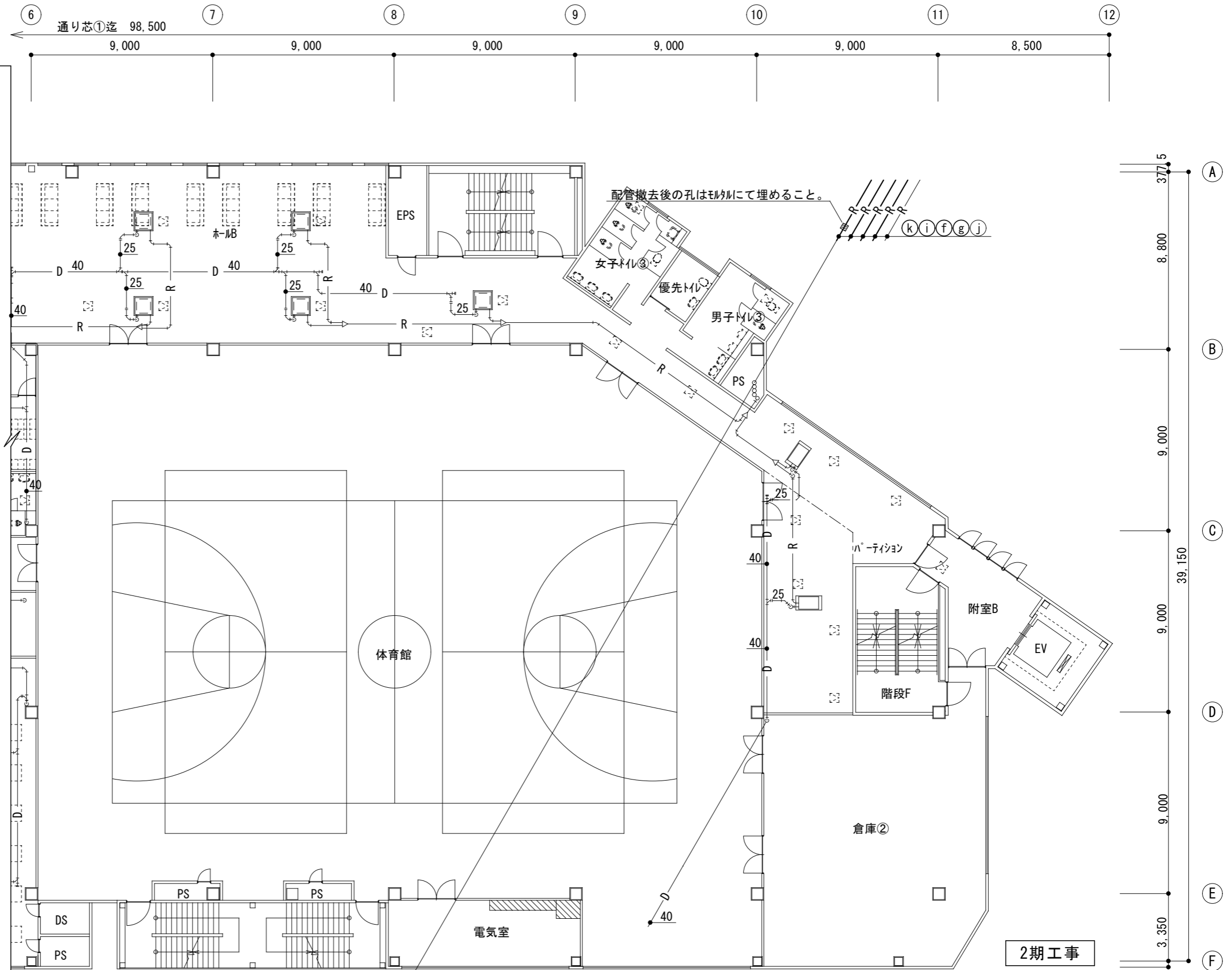
凡例

- 太線は、今回撤去する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。
(今回工事対象外を含む)
- 撤去ドレ管と既設ドレ管の切り離し箇所を示す。

8階平面図-2(冷暖房設備)(撤去) S=1/200



キープラン



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号

有限会社 共栄設備設計事務所

一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

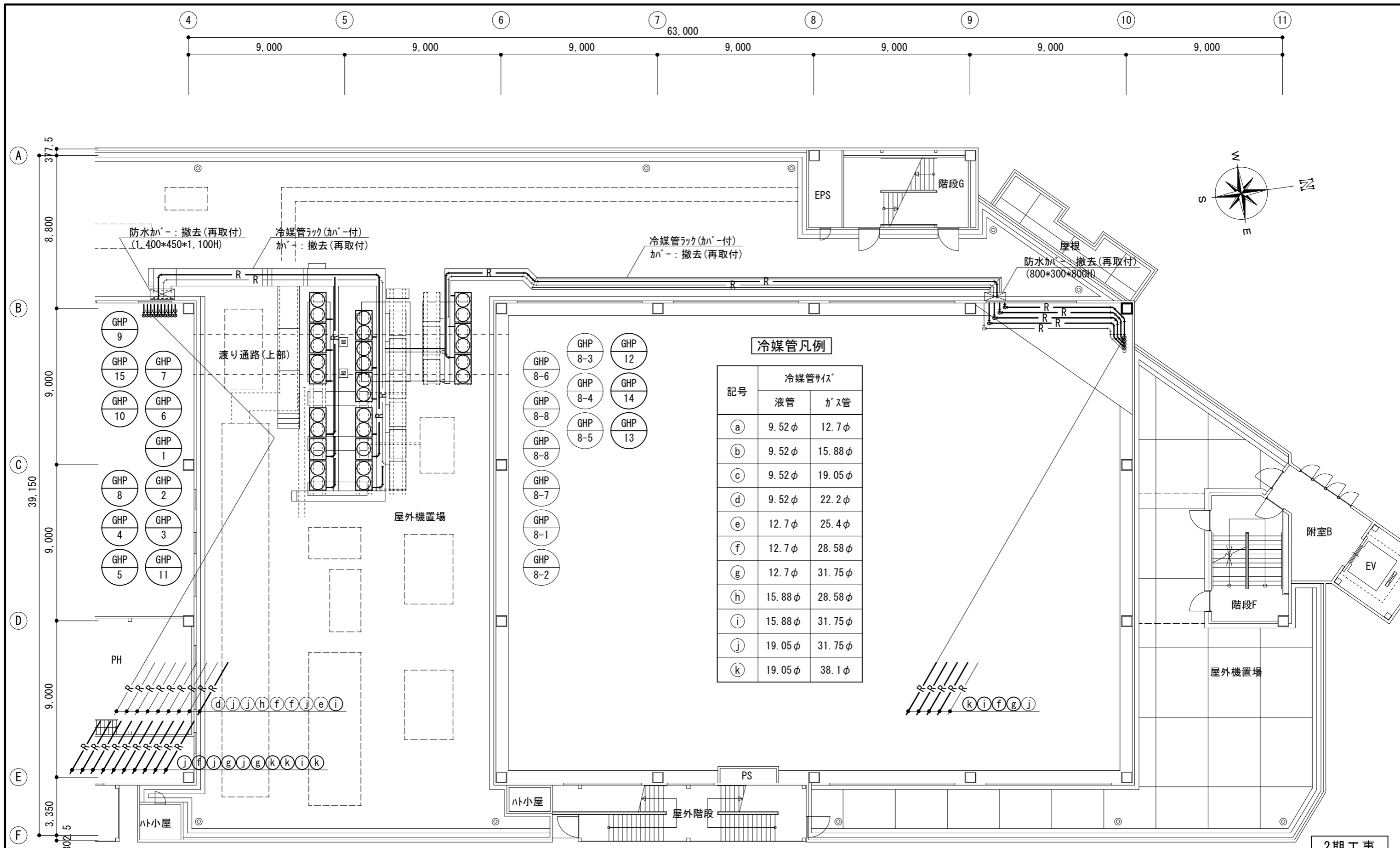
8階平面図-2
(冷暖房設備)(撤去)

(A3)
S=1/200

36

鹿児島市建設局建築部設備課

全 55



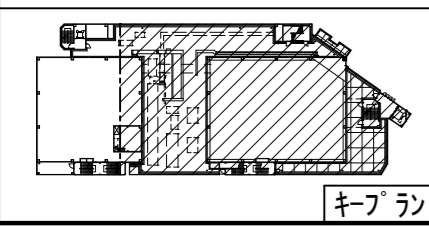
冷媒管凡例

記号	冷媒管サイズ	
	液管	ガス管
(a)	9.52φ	12.7φ
(b)	9.52φ	15.88φ
(c)	9.52φ	19.05φ
(d)	9.52φ	22.2φ
(e)	12.7φ	25.4φ
(f)	12.7φ	28.58φ
(g)	12.7φ	31.75φ
(h)	15.88φ	28.58φ
(i)	15.88φ	31.75φ
(j)	19.05φ	31.75φ
(k)	19.05φ	38.1φ

屋上平面図(冷暖房設備)(撤去) S=1/200

凡例

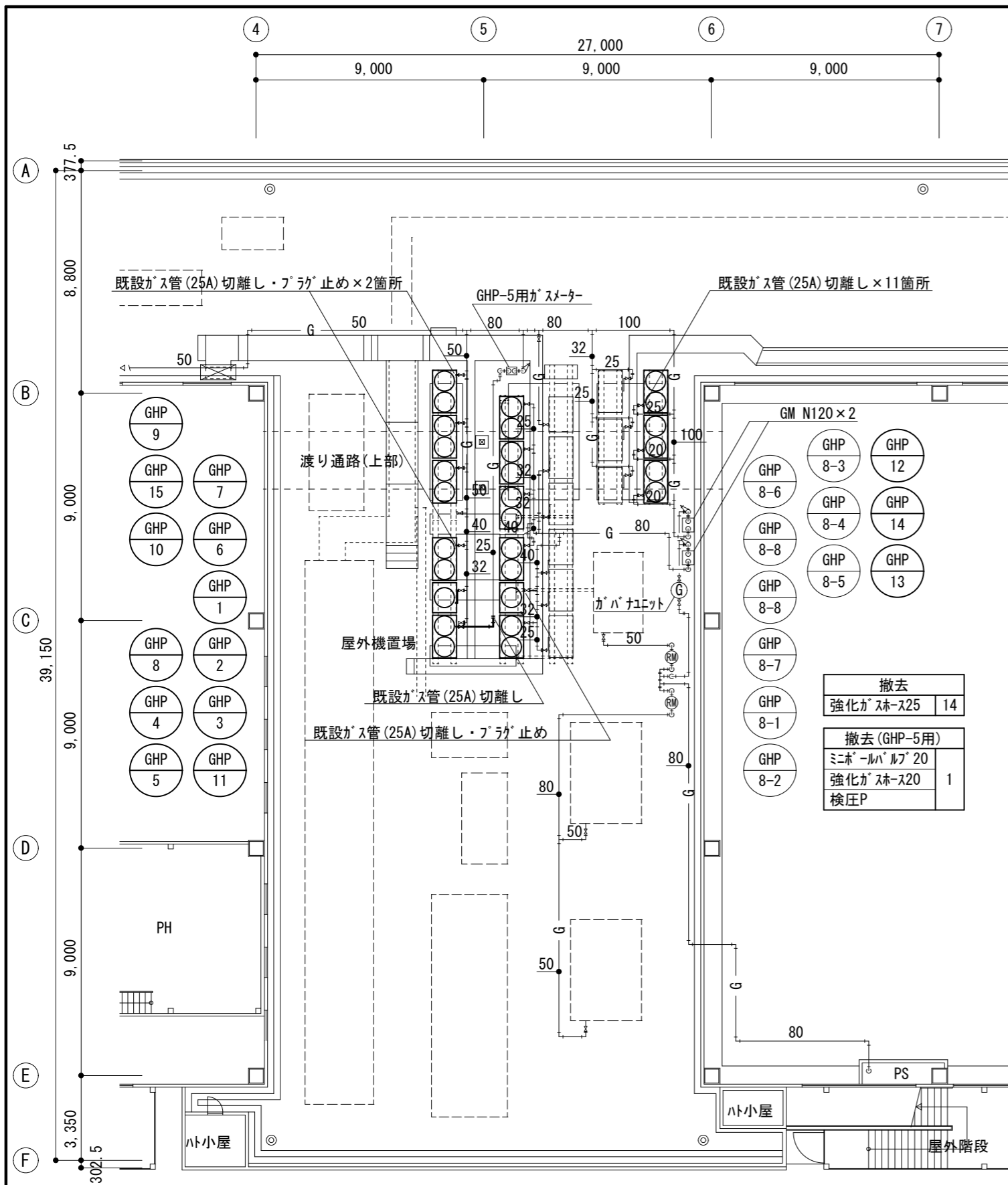
- 太線は、今回撤去する配管等を示す。
- 細線は、既存のまま流用する配管等を示す。(今回工事対象外を含む)



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

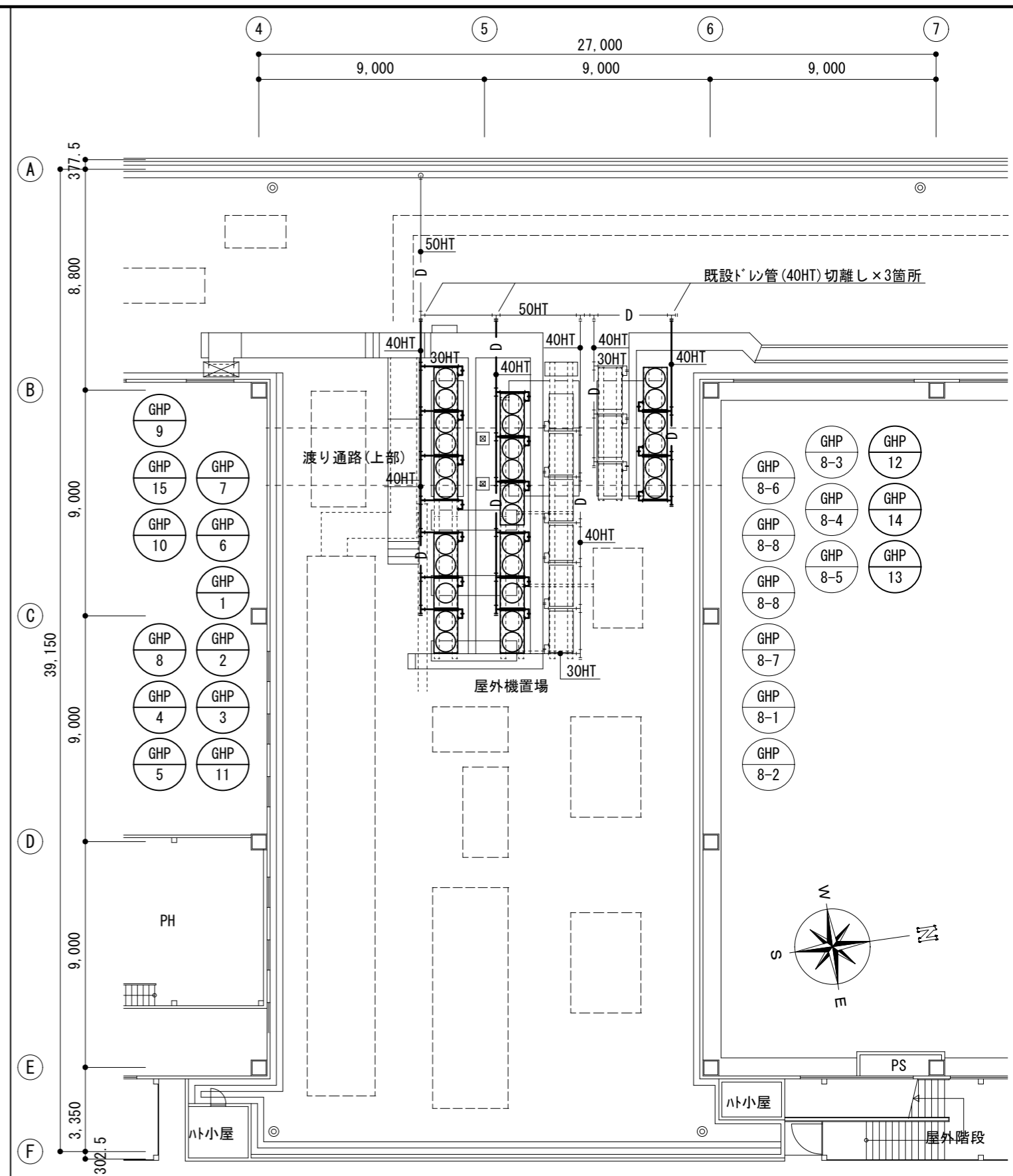
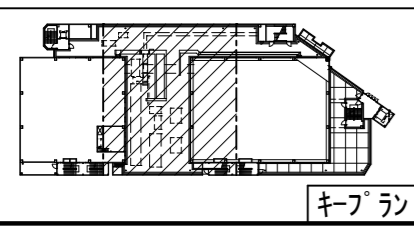
鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

屋上平面図 (冷暖房設備)(撤去)	(A3) S=1/200	37
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



屋上平面図(GHP用ガス配管設備)(撤去) S=1/200

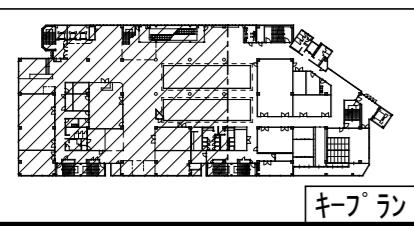
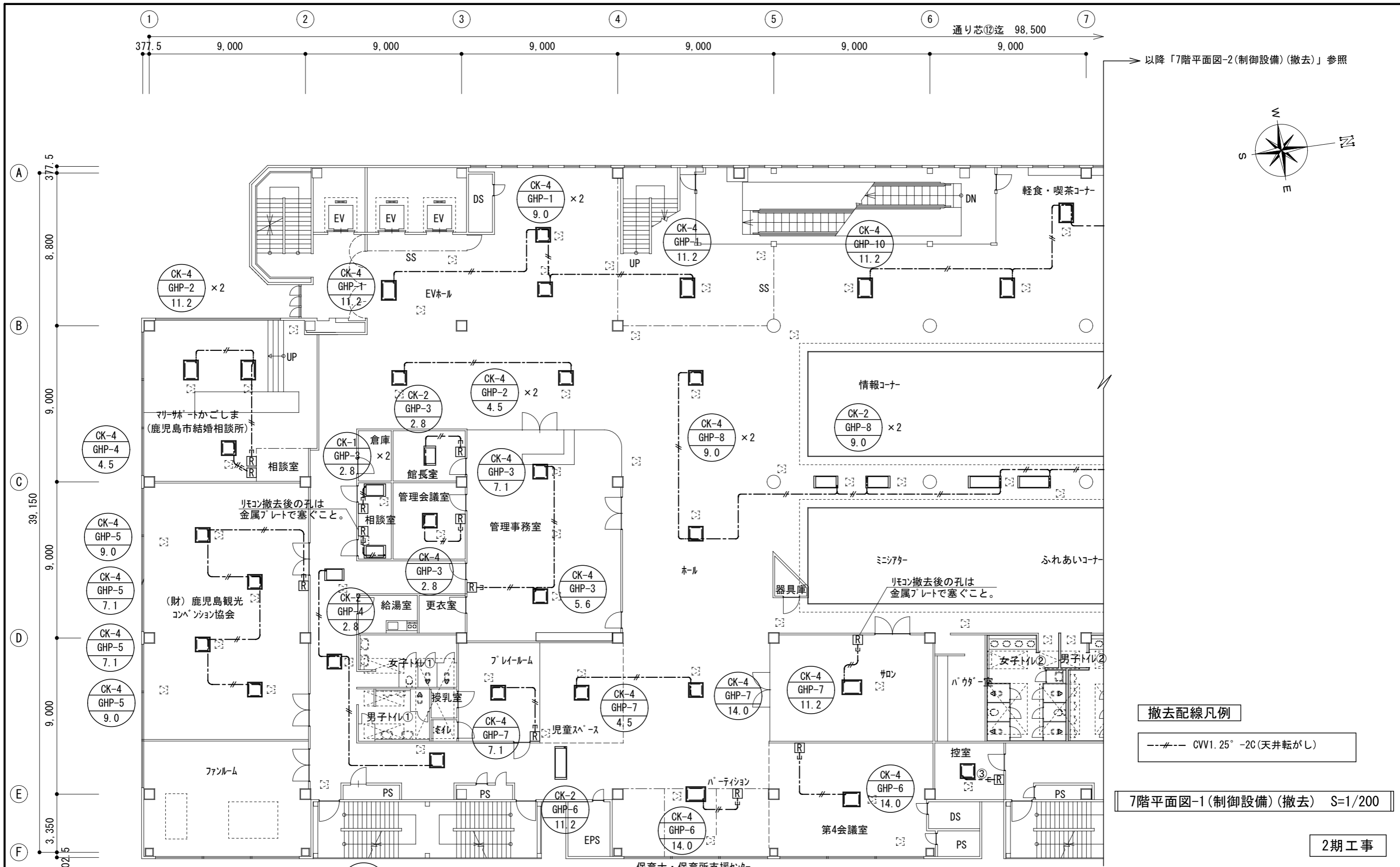
凡例	
— (太線)	今回新設する配管等を示す。
— (細線)	既存のまま流用する配管等を示す。 (今回工事対象外を含む。)



屋上平面図(GHP用ドレン配管設備)(撤去) S=1/200

2期工事

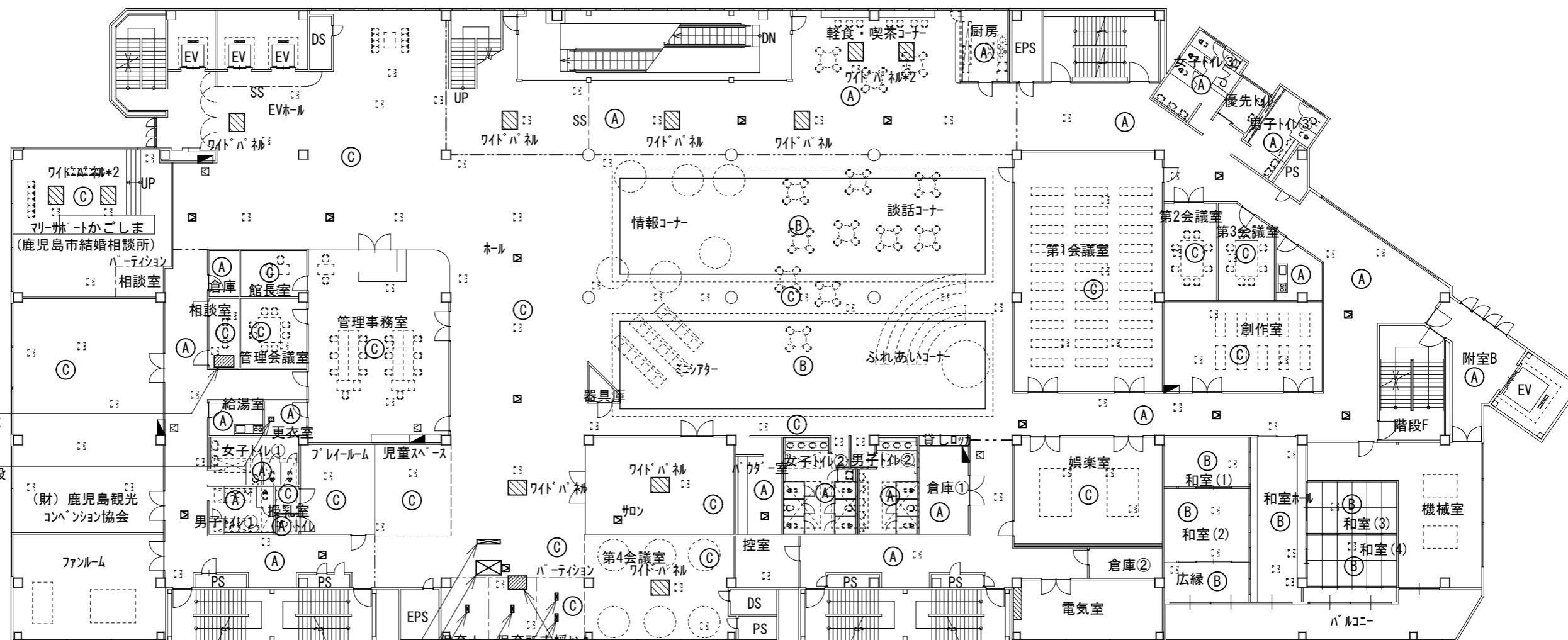
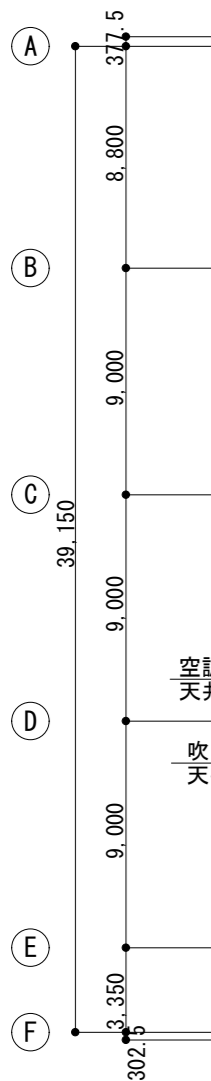
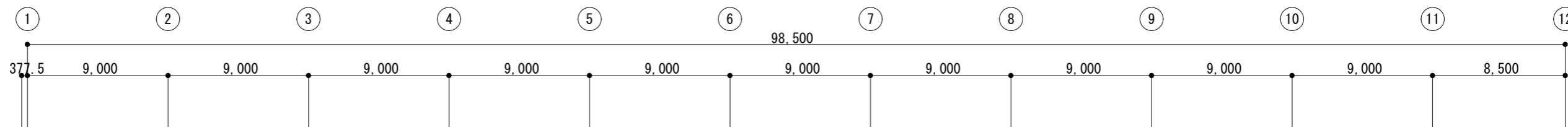
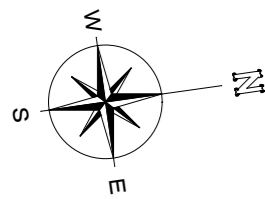
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事 屋上平面図(GHP用ガス・ドレン配管設備)(撤去) (A3) S=1/200 鹿児島市建設局建築部設備課	38 全 55
--	--	------------



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図-1 (制御設備)(撤去)	(A3) S=1/200	39
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



- 吸込口用天井開口 (1,500*300) 開口補強共
- 空調機搬入用天井開口 (1,600*900) 搬入後再取付
- 吹出口用天井開口 (450*200) × 4箇所 開口補強共
- 空調機撤去後 天井材・下地：新設

7階平面図(天井改修) S=1/300

※ 上記の外、あと施工アノカ位置に合わせて室内機位置を変更した場合は、天井材(下地共)の撤去・新設を行うこととする。

天井材凡例表

記号	材料・仕上
(A)	化粧PBt=9.5(不燃)
(B)	PBt=9.5+ビニルクロス貼
(C)	ロックウール化粧吸音板(t=9.5PB捨貼)
(D)	ぶどう棚+PBt=12.5

凡例

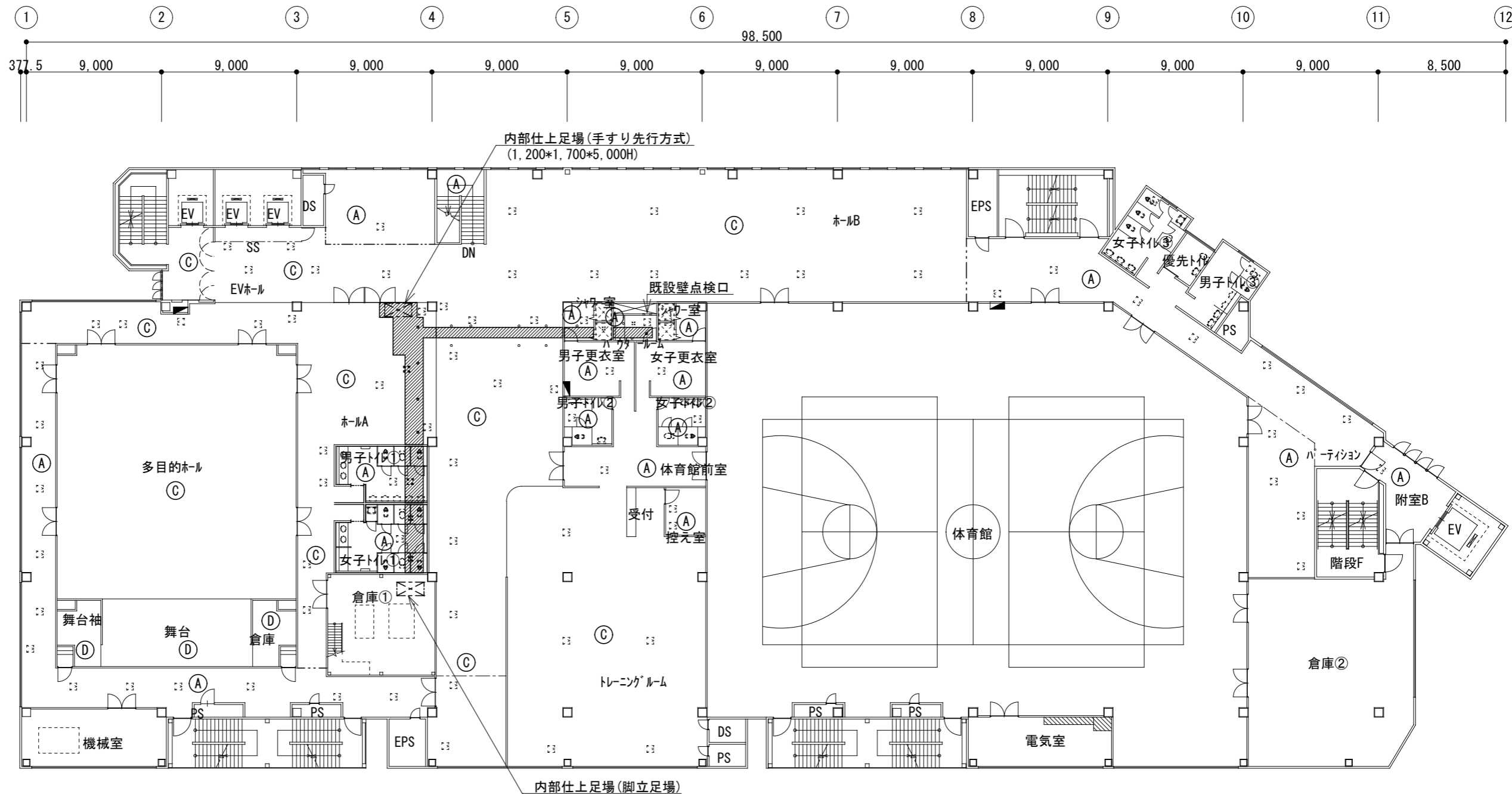
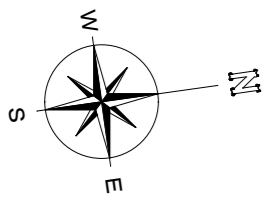
- 新設天井点検口450*450を示す。(本工程：開口補強を含む。)
- 別途(電気設備)工事にて設置する天井点検口を示す。
- 既設天井点検口を示す。

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

7階平面図 (天井改修)	(A3) S=1/300	41
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

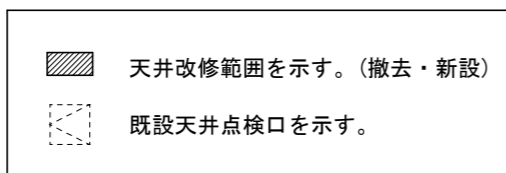


8階平面図(天井・壁改修) S=1/300

天井材凡例表

記号	材料・仕上
(A)	化粧PBt=9.5(不燃)
(B)	PBt=9.5+ビニルクロス貼
(C)	ロックール化粧吸音板(t=9.5PB捨貼)
(D)	ぶどう棚+PBt=12.5

凡例



天井改修に伴う器具(撤去・再取付)		
室名	器具(仕様)	個数
ホールA	吹出口 VHS-350×350	1
	スパリクラーヘッド	4
男子トイレ①	排気口 GVS-350×350	1
女子トイレ①	排気口 GVS-250×250	2
ハウダールーム	スパリクラーヘッド	1

2期工事

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 富中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 富中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事

8階平面図 (天井・壁改修)	(A3) S=1/300	42
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

工事概要

本工事は、当該施設の7・8階用既設ガスヒートポンプ式パッケージエアコンの改修を2期に分けて行う内の2期工事(7階用空調機改修)に伴う電気工事である。

1. 空調設備新設に伴う電気工事

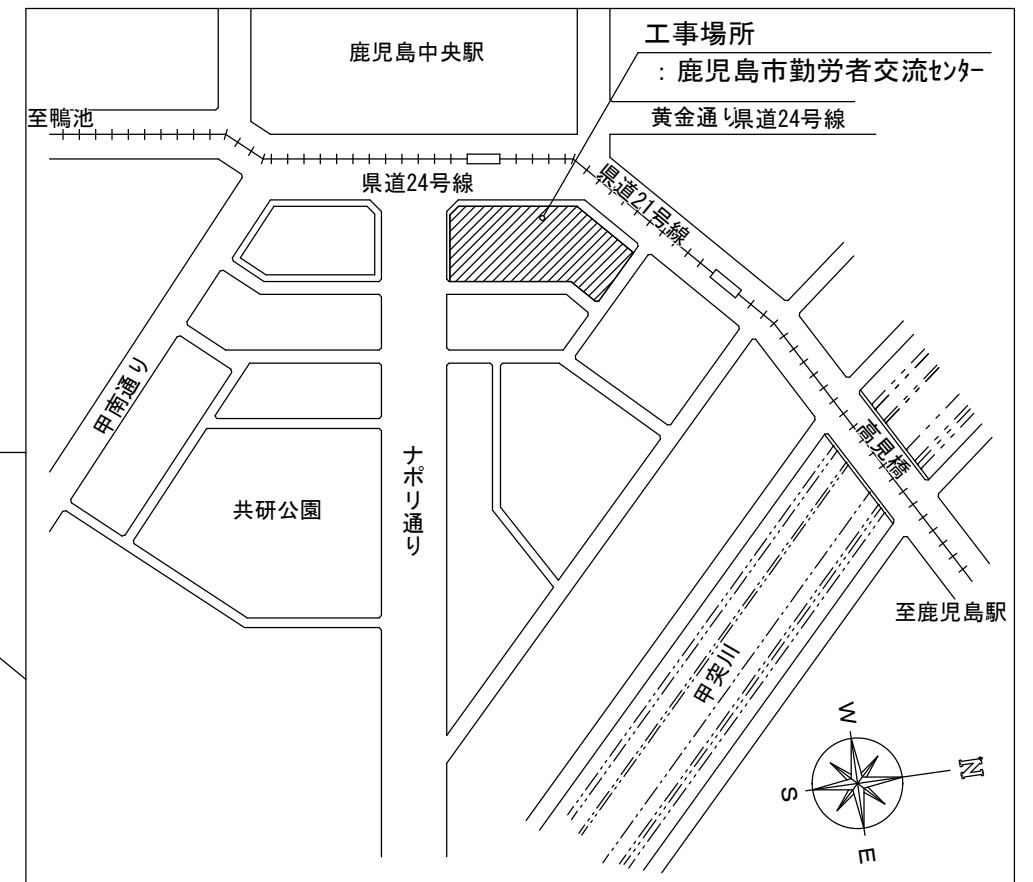
1) GHP-7-1~7-13(ガスヒートポンプ式パッケージエアコン(マルチ))の室外機・室内機電源用配線配管新設及び動力分岐盤・電灯分電盤改修

2. 撤去工事

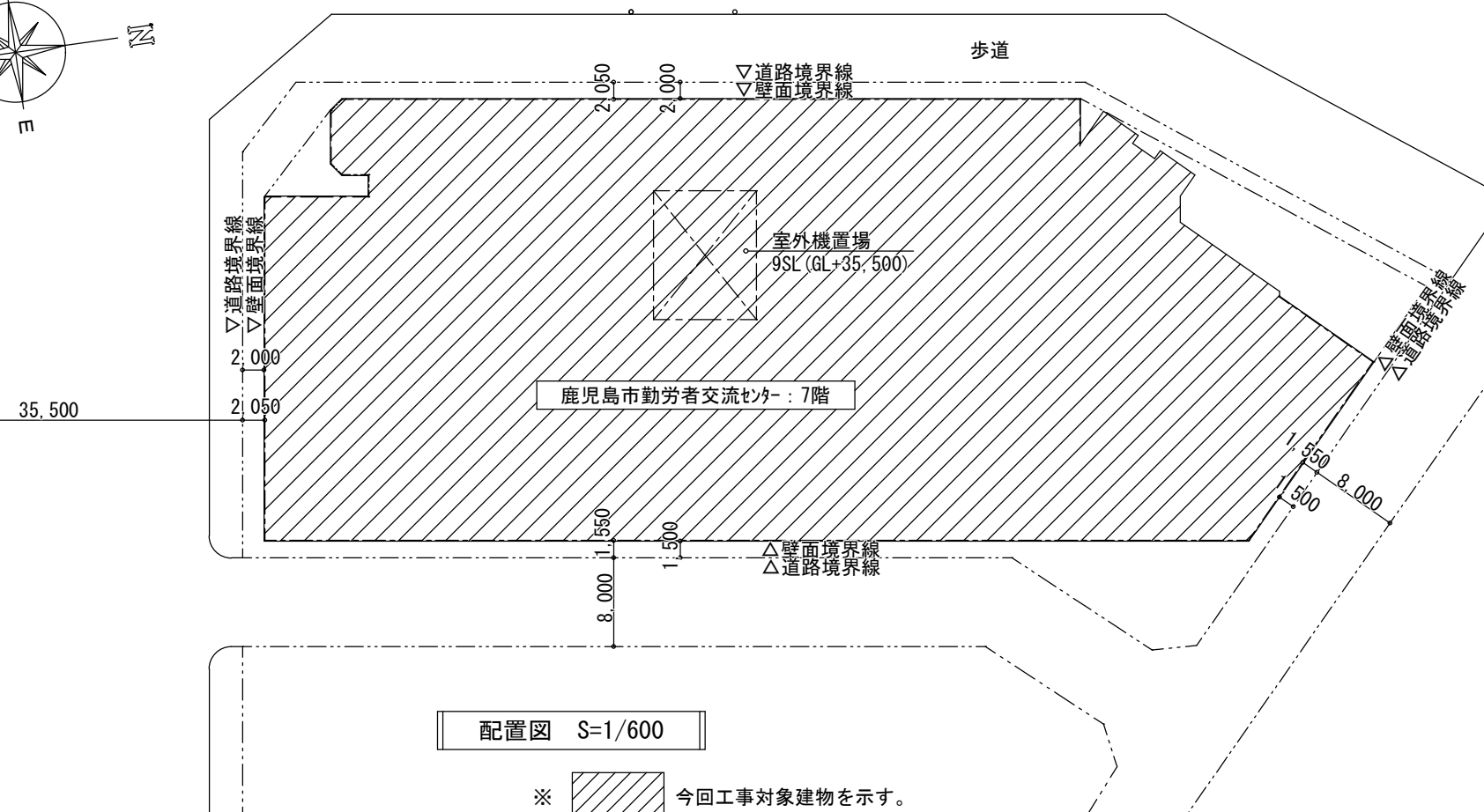
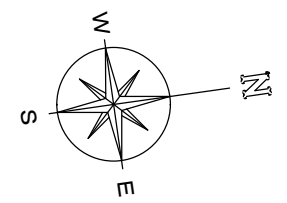
1) GHP-1~15(ガスヒートポンプ式パッケージエアコン(マルチ・設備用))の室外機・室内機電源用配線配管撤去

3. 移設工事

1) 自動火災報知設備感知器の移設(空調室内機吹出口より1.5m以上)

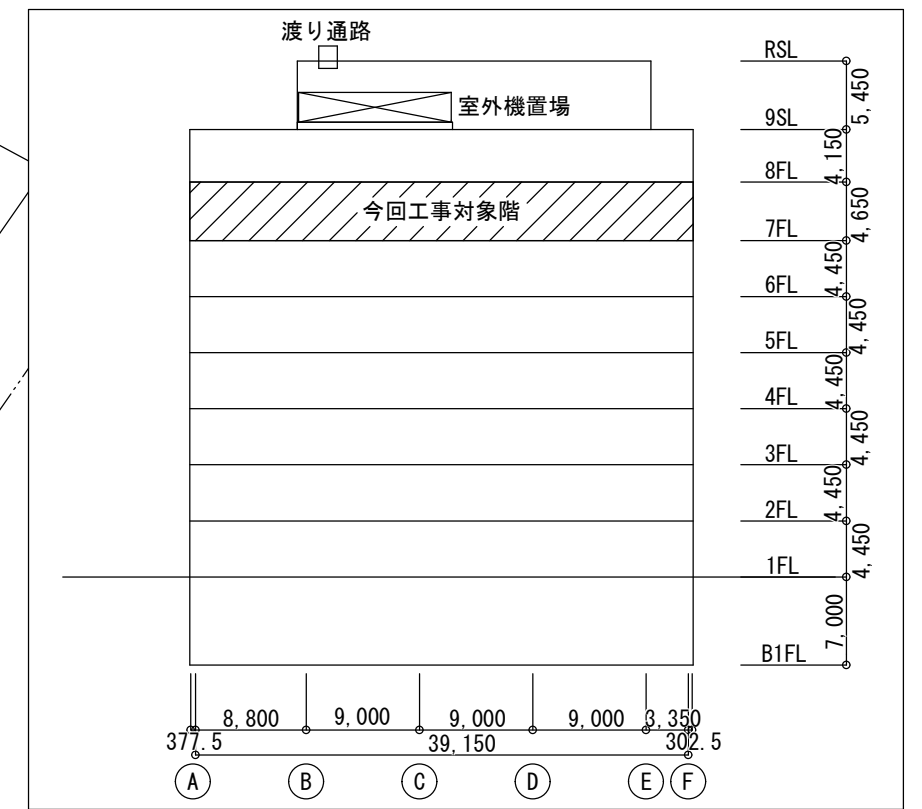


付近見取図 No. Scale



配置図 S=1/600

※ 今回工事対象建物を示す。



断面図 S=1/600

2期工事
電気設備

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事		
配置図・付近見取図 工事概要・断面図	(A3) S=1/600	43
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

電気設備工事 特記事項

項目	事項
①適用	(1) 本特記事項に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行すべきものとする。 (2) すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次のとおりとし、これにより難い場合は「疑義に対する協議等」による手続きによる。 ア 設計図書等に関する質疑応答書 イ 特記仕様書 ウ 図面 エ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版及び公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版（改修及び修繕に限る）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） オ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和7年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）
②遵守事項	工事は、電気設備技術基準、内線規程、並びに電力会社の規定に従い施工する。なお、図面その他が諸規定と相違するときは、監督職員の指示による。
③電気工作物の種類	事業用電気工作物

特記事項

- 1) 工程については、事前に施設管理者等と協議し、施設運営に支障をきたすことのないようにすること。
- 2) 作業時間、駐車場の確保等についても十分に打ち合わせすること。
- 3) 工事現場において、施設利用者等への安全対策に努め、事故防止に万全を期すこと。
- 4) 別途機械設備工事との取り合いは、各工事の受注者と十分に打ち合わせのうえ、施工すること。
- 5) 万一、既設物に損傷を与えた場合は、速やかに監督員に報告し、協議を行うこと。
- 6) 工事に支障となる機器、他設備の配管配線等は、仮移設後復旧すること。
- 7) 高所作業の際は墜落制止用器具を着用するなどの安全対策を行うこと。
- 8) 機器等の調達遅延を含め、受注者の責めによらない事由により工程に影響が生じる場合には、工事の一時中止や工期延長について発注者と協議すること。また、工事を全面的に一時中止している期間は、監理技術者等の専任を要しない期間とする。

改修前

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤	傍記改修内容参照	既設改修
	動力分岐盤	盤結線図参照	〃
	パネルボックス	パネルボックスリスト参照	
	位置パネルボックス	アウトレットボックス 中四角 浅型	撤去
	空調室内機		別途空調設備撤去
	〃		〃
	〃		〃
	空調室外機	破線は既設のまま	〃
			〃
	天井点検口	450×450	既設のまま
	配管、配線	天井内コロガシ	
	〃	露出	

工事区分表

工事内容		本工事	機械設備	備考
空調機用リモコンスイッチ			○	
空調機用リモコンスイッチ用配線			○	
空調機用リモコンスイッチ用配管・マルチモール			○	配管：既設流用
空調室内外機用操作線・アース線			○	冷媒配管に同時巻き
動力分岐盤及び一次側配線配管		○		配線配管：既設流用
室外機電源工事 動力分岐盤から室外機までの配線配管		○		一次側端子接続まで（アース線含む）
室内機電源工事	電灯分電盤から室内機まで及び室内機渡り配線	○		室内機接続まで（アース線含む）
	動力盤から室内機（床置型・外型）までの配線配管	○		室内機接続まで（アース線含む）
天井開口・開口補強		○	○	
天井材補修			○	
天井点検口		○	○	
空調機集中リモコン			○	
空調機集中リモコン用配線・配管			○	
空調機集中リモコン電源用配線		○		接続まで
火災感知器の移設（取外し・再取付）		○		
8階天井改修に伴う機器等の取外し・再取付		○		

改修後

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤	傍記改修内容参照	既設改修
	動力分岐盤	盤結線図参照	〃
	パネルボックス	パネルボックスリスト参照	
	位置パネルボックス	アウトレットボックス 中四角 浅型	新設
	管枕	ゴムベア式 L=300	〃
	空調室内機		別途空調設備新設
	〃		〃
	〃		〃
	空調室外機	破線は既設	〃
	集中リモコン	〃	〃
	天井点検口	450×450	新設
	〃	〃	別途空調設備
	〃	〃	既設
	配管、配線	天井内コロガシ	
	〃	露出	

2期工事

電気設備

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋	鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他設備改修工事		
	特記事項・工事区分表・凡例表	(A3) S=N/S	44
	鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

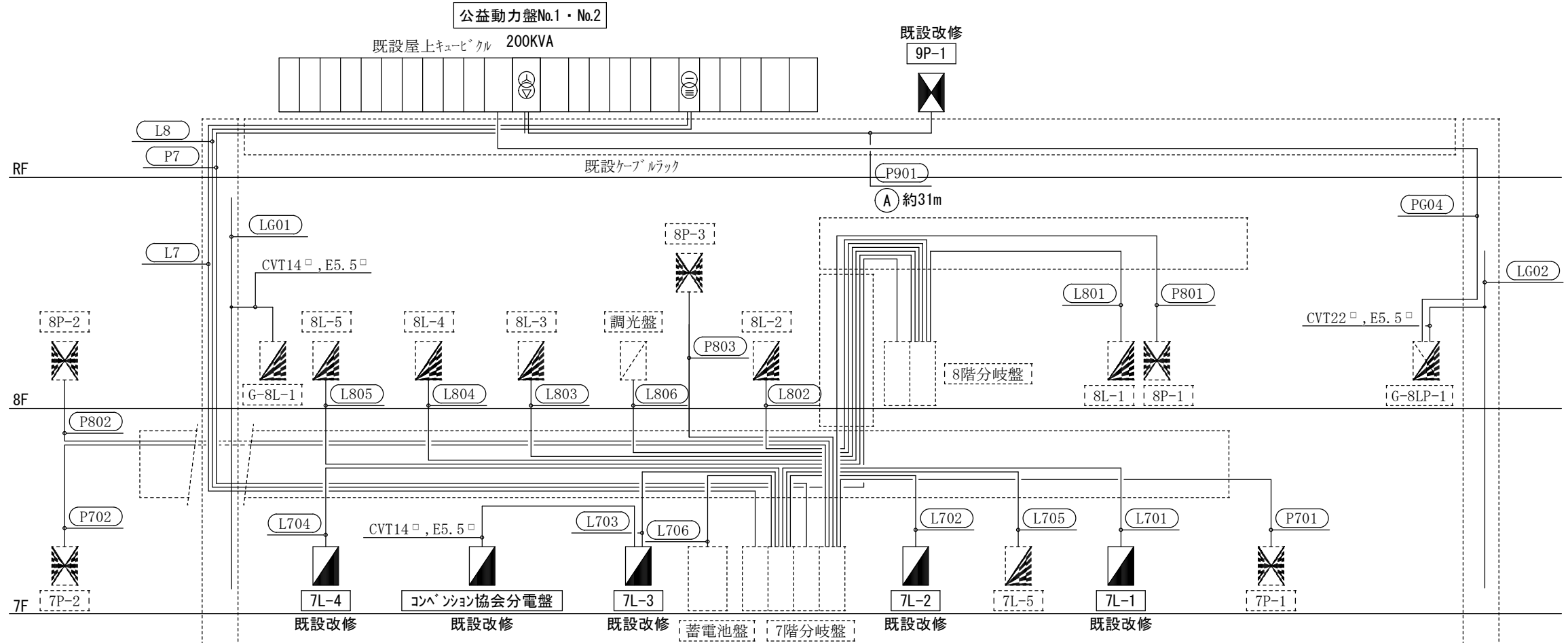
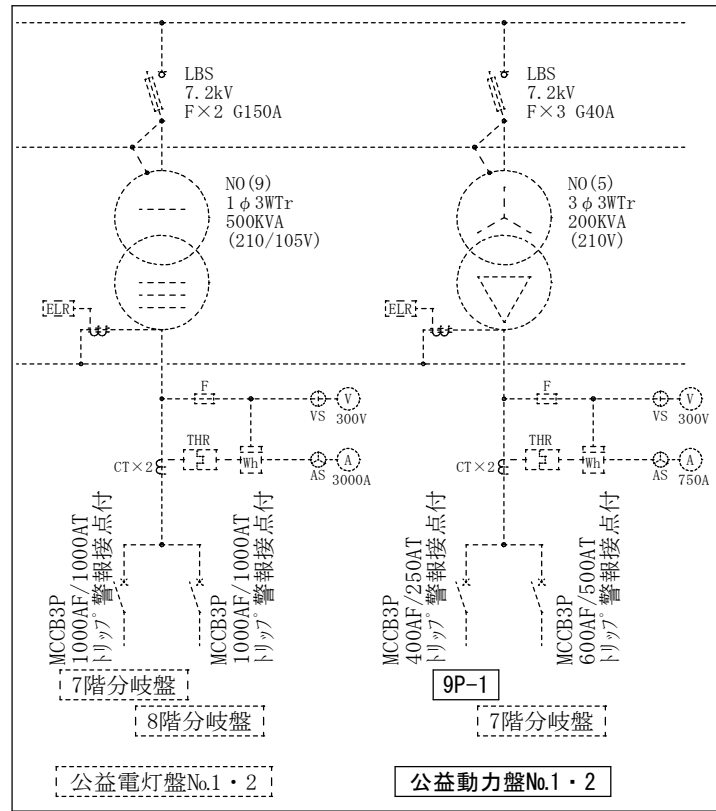
電圧降下計算表

3φ

2期工事

区間	幹線保護用遮断機定格電流 (AT)	負荷名称	こう長 (m)	電気方式	電動機消費電力 (kW)	需要率	需要率換算 (kW)	1線当たりの設計負荷電流 (A)	ケーブル種別	サイズ (mm ²)	ケーブル許容電流 (A)	区間電圧降下 (V)	電圧降下率 (%)	許容電圧降下率 (%)	電圧降下判定	
A	キュービクル 9P-1	9P-1		3φ3W 200V	23.860	1.0	23.860	91.960								
		250		31				23.860	91.960	既設CVT	100	215	0.878	0.439	3.00	OK

屋外キュービクル単線結線図



幹線系統図

※幹線既設流用、参考図とする。

幹線リスト

幹線番号	負荷名称	ケーブルサイズ	幹線番号	負荷名称	ケーブルサイズ	幹線番号	負荷名称	ケーブルサイズ
L7	7階分岐盤	CVT325 □ × 2, E100 □	L8	8階分岐盤	CVT325 □ × 2, E100 □	P7	7階分岐盤	CVT200 □
L701	7L-1	CVT100 □, E14 □	L801	8L-1	CVT150 □, E14 □	P701	7P-1	CVT14 □, E8 □
L702	7L-2	CVT150 □, E14 □	L802	8L-2	CVT100 □, E8 □	P702	7P-2	CVT38 □, E8 □
L703	7L-3	CVT200 □, E22 □	L803	8L-3	CVT100 □, E14 □	P801	8P-1	CVT60 □, E8 □
L704	7L-4	CVT60 □, E5.5 □	L804	8L-4	CVT14 □, E5.5 □	P802	8P-2	CVT38 □, E8 □
L705	7L-5	CVT22 □, E5.5 □	L805	8L-5	CVT60 □, E5.5 □	P803	8P-3	CVT22 □, E5.5 □
L706	蓄電池盤	CV8 □ -2C, E5.5 □	L806	調光盤	CVT60 □, E5.5 □	P901	9P-1	CVT100 □, E14 □
						PG04	G-8LP-1	CV8 □ -3C

2期工事

電気設備

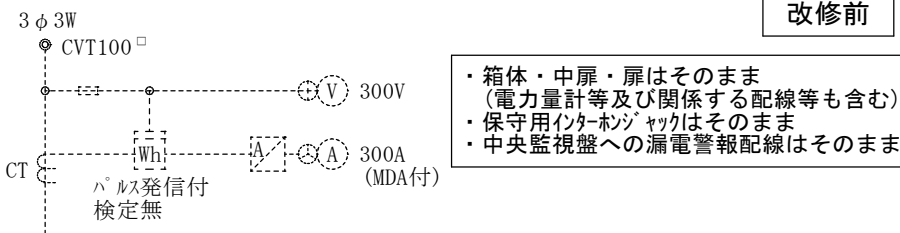
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
 設備改修工事

屋外キュービクル単線結線図
 幹線系統図・電圧降下計算表 (A3) S=N/S 45

鹿児島市建設局建築部設備課 全 55

動力分岐盤 9P-1 : 既設改修 屋外自立型 ステンレス製

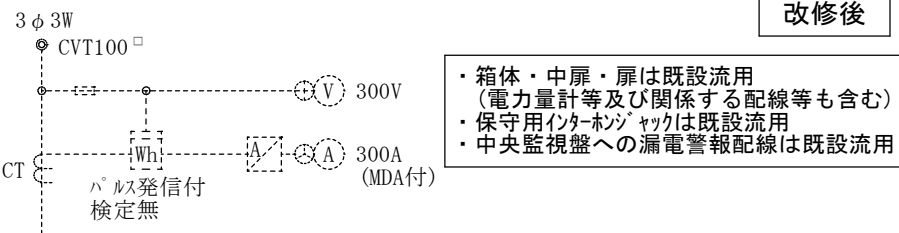


改修前

開閉器	負荷名称	負荷容量(kW)
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.1 (GHP-5)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.2 (GHP-1)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.3 (GHP-2)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.4 (GHP-3)	1.11
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.5 (GHP-4)	1.11
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.6 (GHP-6)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.7 (GHP-7)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.8 (GHP-8)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.9 (GHP-9)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.10 (GHP-10)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.11 (GHP-11)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.12 (GHP-12)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.13 (GHP-13)	1.7
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.14 (GHP-14)	1.11
ELCB3P 50AF/ 30AT	パッケージエアコンNo.15 (GHP-15)	1.7
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.16 (GHP-8-1)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.17 (GHP-8-2)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.18 (GHP-8-3)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.19 (GHP-8-4)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.20 (GHP-8-5)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.21 (GHP-8-6)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.22 (GHP-8-7)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.23 (GHP-8-8)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.24 (GHP-8-8)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	

計 39.55 kW

動力分岐盤 9P-1 : 既設改修 屋外自立型 ステンレス製



改修後

開閉器	負荷名称	負荷容量(kW)
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.1 (GHP-7-5)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.2 (GHP-7-1)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.3 (GHP-7-2)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.4 (GHP-7-3)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.5 (GHP-7-4)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.6 (GHP-7-6)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.7 (GHP-7-7)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.8 (GHP-7-8)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.9 (GHP-7-9)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.10 (GHP-7-10)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.11 (GHP-7-11)	1.76
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.12 (GHP-7-12)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.13 (GHP-7-13)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	

※ブレーカ容量については空調メーカー仕様による。

開閉器	負荷名称	負荷容量(kW)
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.16 (GHP-8-1)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.17 (GHP-8-2)	1.43
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.18 (GHP-8-3)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.19 (GHP-8-4)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.20 (GHP-8-5)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.21 (GHP-8-6)	0.65
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.22 (GHP-8-7)	0.72
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.23 (GHP-8-8)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	パッケージエアコンNo.24 (GHP-8-8)	1.26
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	
ELCB3P 50AF/ 20AT	予備	

計 23.86 kW

既設動力分岐盤 9P-1 改修内容

□ : 改修部を示す

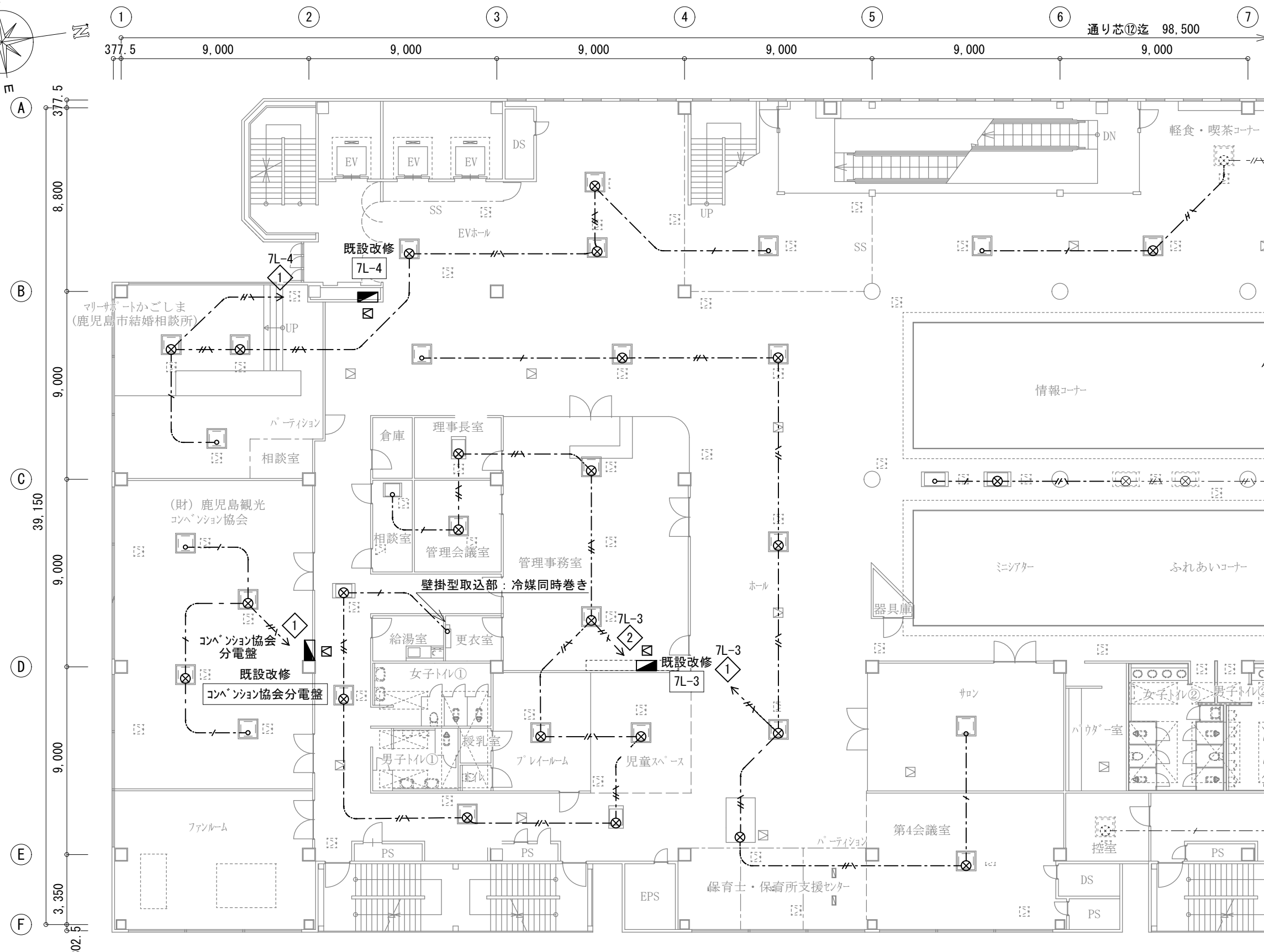
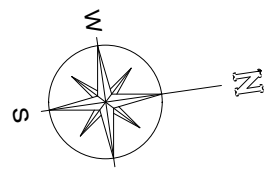
※1 分岐開閉器取替
 ELCB3P 50AF/ 20AT(警報接点AL付) × 15 : 新設
 ELCB3P 50AF/ 30AT(警報接点AL付) × 15 : 撤去
 2次側分岐配線改修共
 負荷名称変更

2期工事

電気設備

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

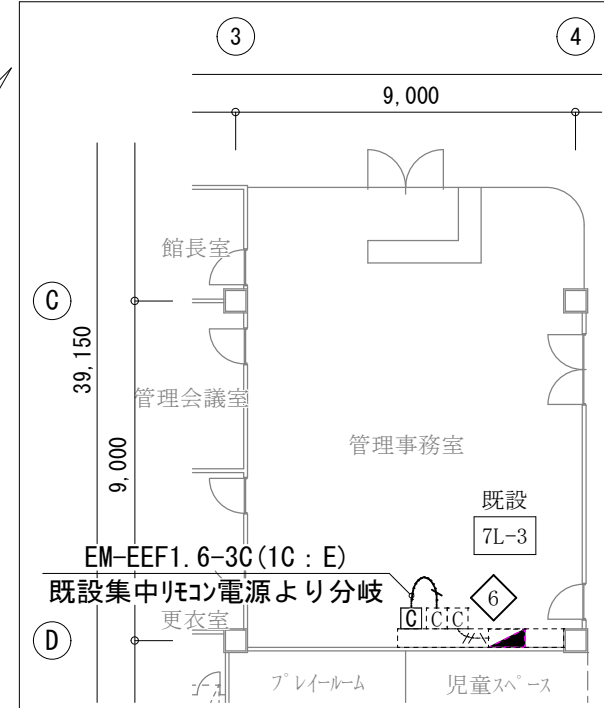
鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
 設備改修工事
 盤結線図 (A3) S=N/S 46
 鹿児島市建設局建築部設備課 全 55



以降「7階平面図-2(空調電源設備)(改修後)」参照

既設電灯分電盤 7L-4・コンベンション協会分電盤 改修内容

分岐開閉器取替(1番回路)
 ELCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 1 : 新設
 MCCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 1 : 撤去
 負荷名称変更



7階平面図
 (空調電源設備)(改修後) S=1/200
 集中リコン用電源

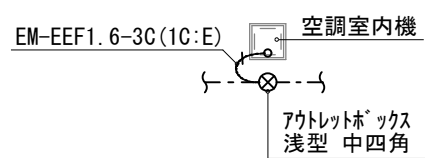
既設電灯分電盤 7L-3 改修内容

分岐開閉器取替(1・2番回路)
 ELCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 2 : 新設
 MCCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 2 : 撤去
 負荷名称変更

2期工事
 電気設備

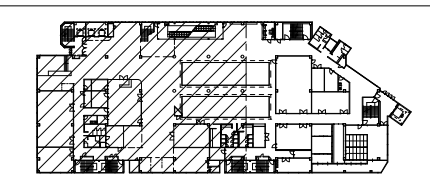
7階平面図-1(空調電源設備)(改修後) S=1/200

※空調室内機への接続は下記による。



配線凡例

図中特記なき配管配線は下記による。	
	EM-EEF1.6-3C(1C:E) (天井内コカシ)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E) (天井内コカシ)

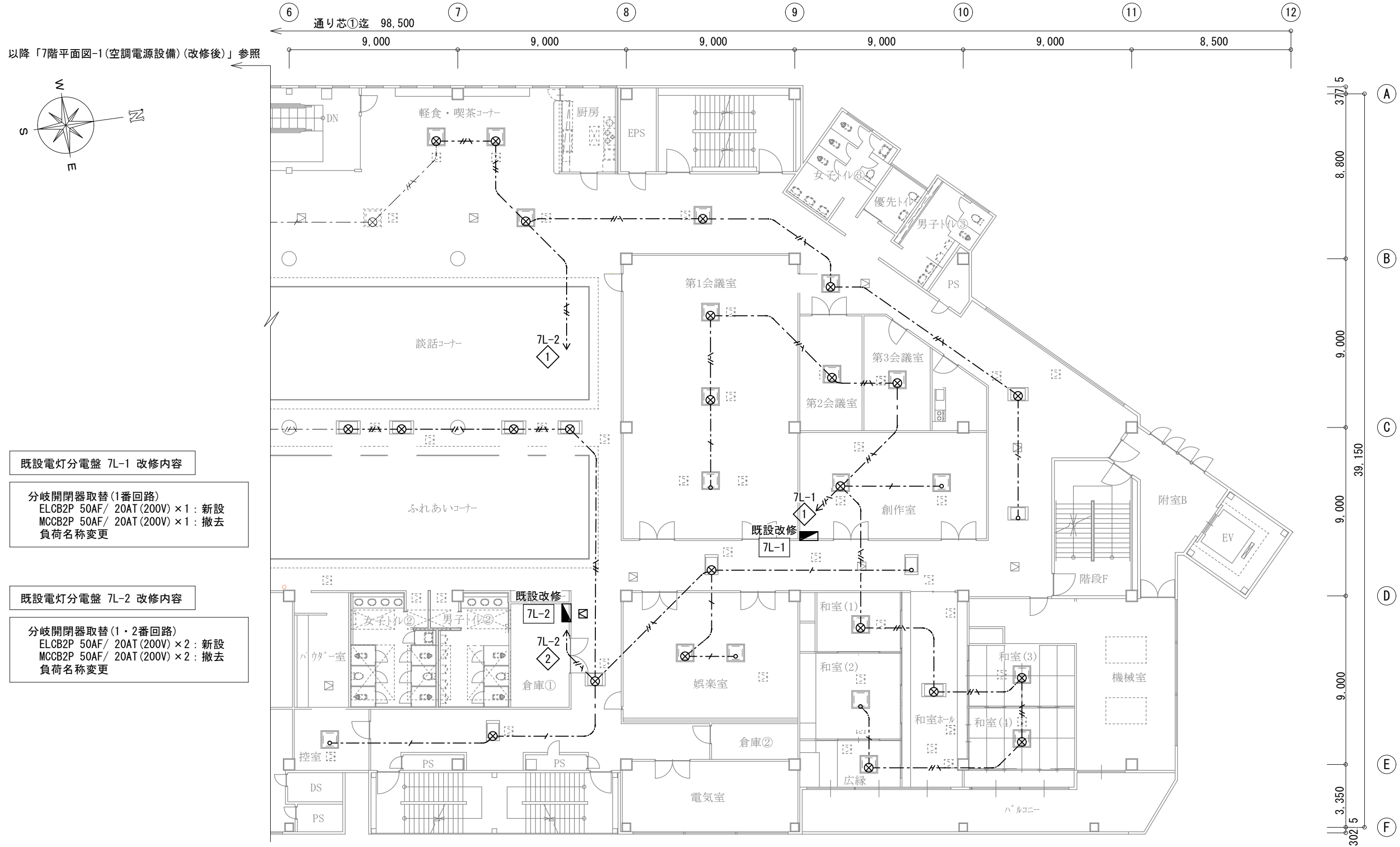


キープラン

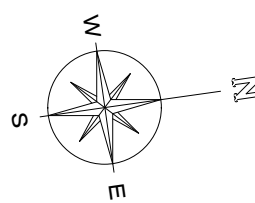
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
 設備改修工事

7階平面図-1 (空調電源設備)(改修後)	(A3) S=1/200	47
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



以降「7階平面図-1(空調電源設備)(改修後)」参照



既設電灯分電盤 7L-1 改修内容

分岐開閉器取替(1番回路)
 ELCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 1 : 新設
 MCCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 1 : 撤去
 負荷名称変更

既設電灯分電盤 7L-2 改修内容

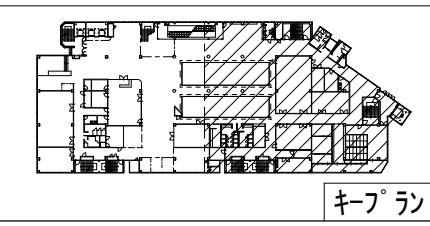
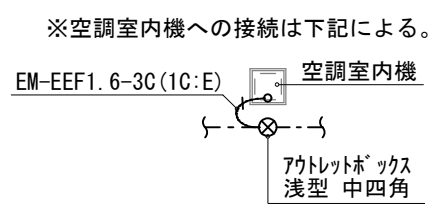
分岐開閉器取替(1・2番回路)
 ELCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 2 : 新設
 MCCB2P 50AF/ 20AT (200V) × 2 : 撤去
 負荷名称変更

配線凡例

図中特記なき配管配線は下記による。

--- / ---	EM-EEF1.6-3C(1C:E) (天井内コカシ)
--- / / ---	EM-EEF2.0-3C(1C:E) (天井内コカシ)

7階平面図-2(空調電源設備)(改修後) S=1/200

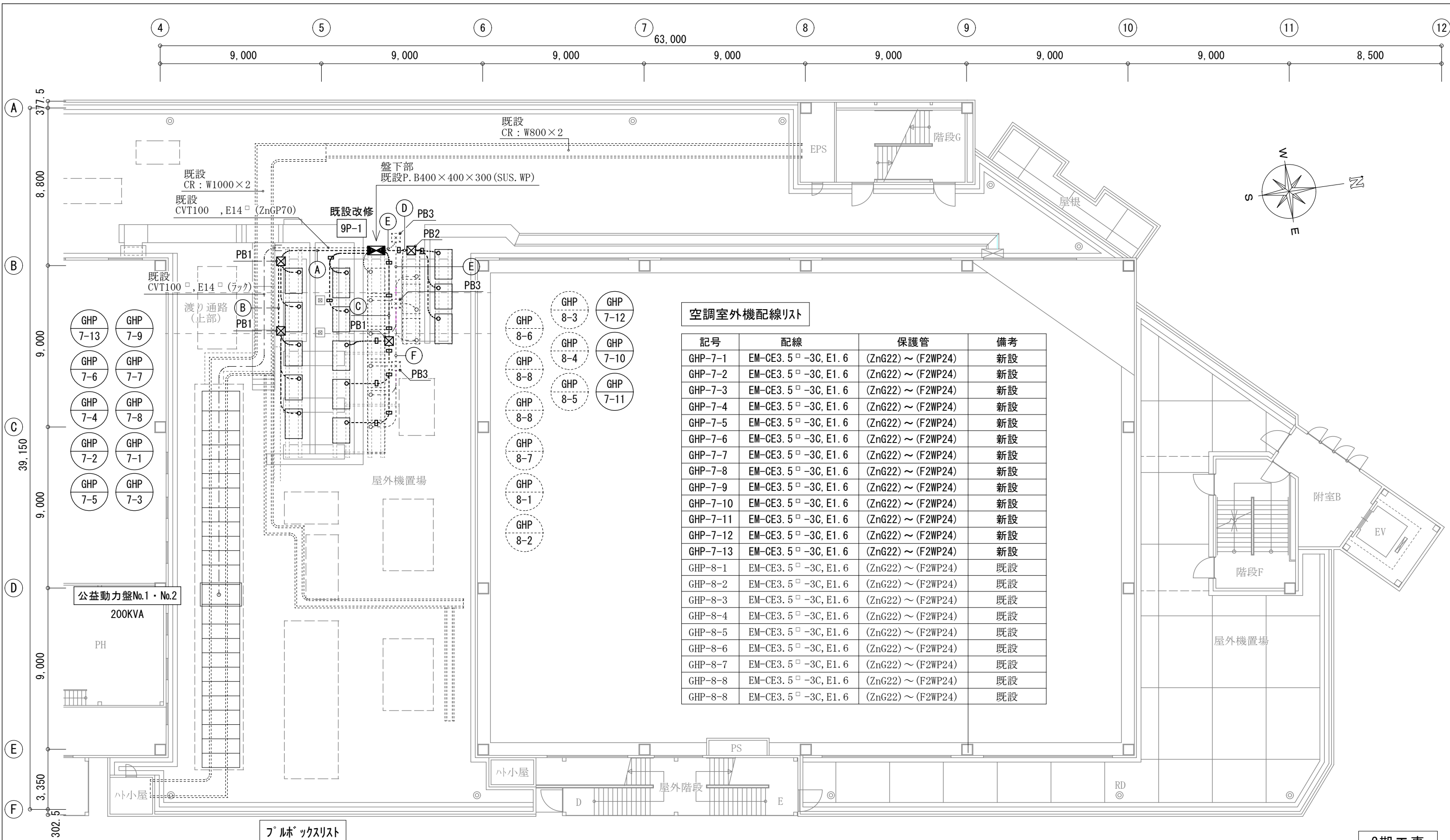


一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
設備改修工事

7階平面図-2 (空調電源設備)(改修後)	(A3) S=1/200	48
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

2期工事
電気設備



空調室外機配線リスト

記号	配線	保護管	備考
GHP-7-1	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-2	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-3	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-4	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-5	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-6	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-7	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-8	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-9	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-10	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-11	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-12	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-7-13	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	新設
GHP-8-1	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-2	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-3	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-4	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-5	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-6	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-7	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-8	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設
GHP-8-8	EM-CE3.5□-3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設

プルボックスリスト

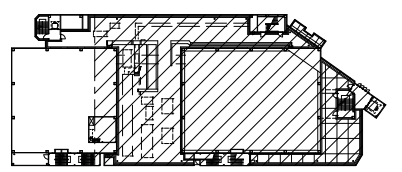
PB1	400×400×300 (SUS. WP)	新設
PB2	400×400×300 (SUS. WP)	新設
PB3	400×400×300 (SUS. WP)	既設

屋上平面図(幹線・空調電源設備)(改修後) S=1/200

配線表

(A)	EM-CE3.5□-3C×5, E5.5□ (ZnG70)	新設	(E)	EM-CE3.5□-3C×8, E5.5□ (ZnG70)	既設
(B)	EM-CE3.5□-3C×3, E5.5□ (ZnG54)	新設	(F)	EM-CE3.5□-3C×3, E5.5□ (ZnG54)	既設
(C)	EM-CE3.5□-3C×3, E5.5□ (ZnG54)	新設			
(D)	EM-CE3.5□-3C×3, E5.5□ (ZnG54)	新設			

※PB1・2下部に 管枕(コムベ-ス式) L=450×2 を敷設のこと。



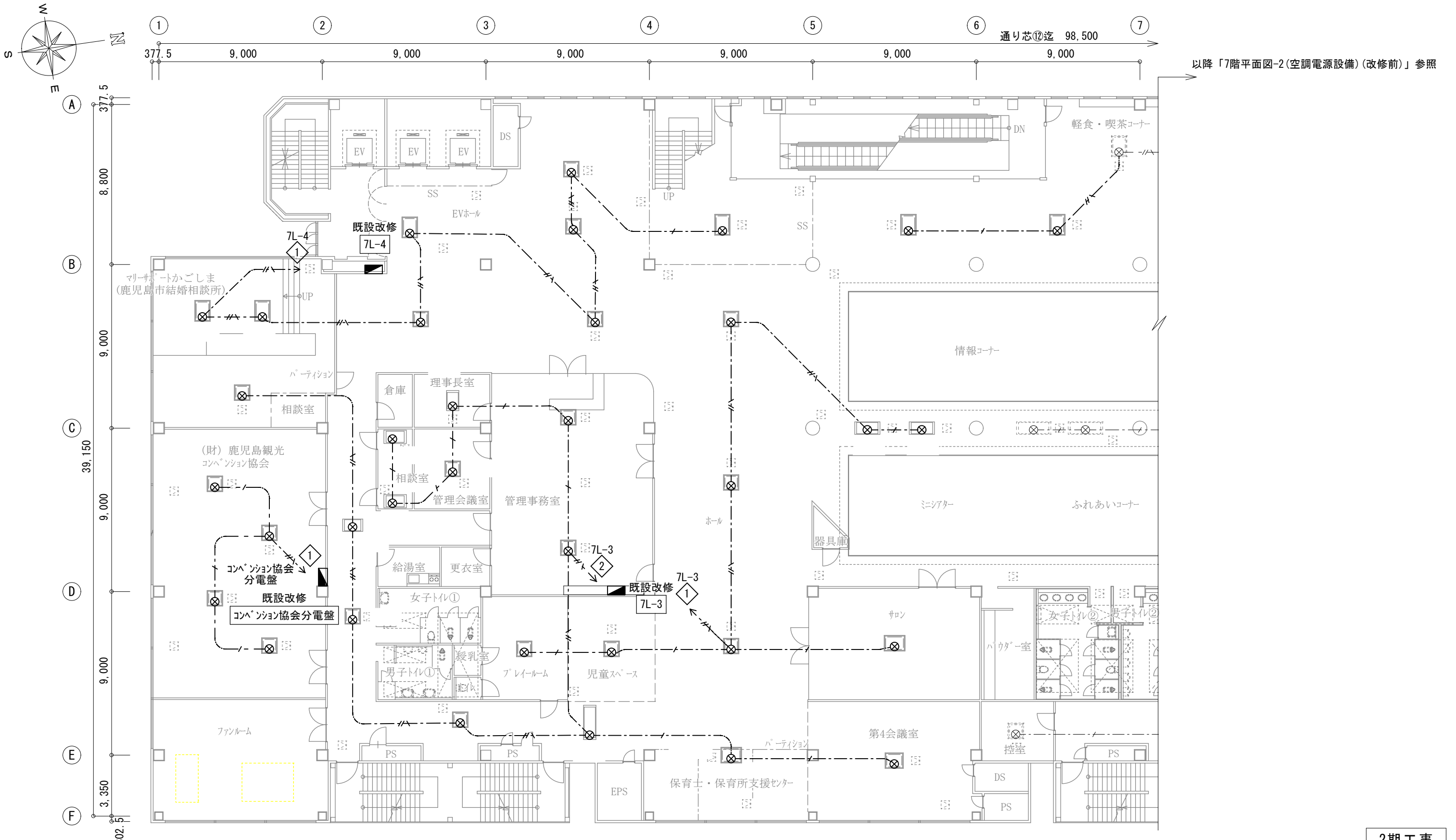
ケーブルラン

2期工事

電気設備

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
 設備改修工事
 屋上平面図
 (幹線・空調電源設備)(改修後) (A3) S=1/200 49
 鹿児島市建設局建築部設備課 全 55



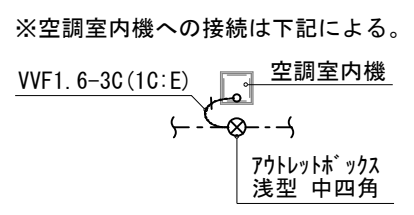
以降「7階平面図-2(空調電源設備)(改修前)」参照

7階平面図-1(空調電源設備)(改修前) S=1/200

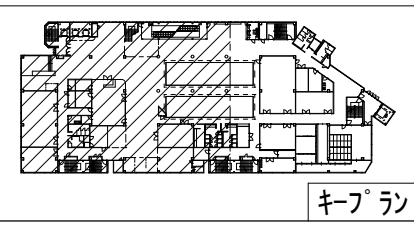
配線凡例

図中特記なき配管配線は下記による。

---	VVF1.6-3C(1C:E)	(天井内コック)
---	VVF2.0-3C(1C:E)	(天井内コック)
---	VVF2.6-3C(1C:E)	(天井内コック)

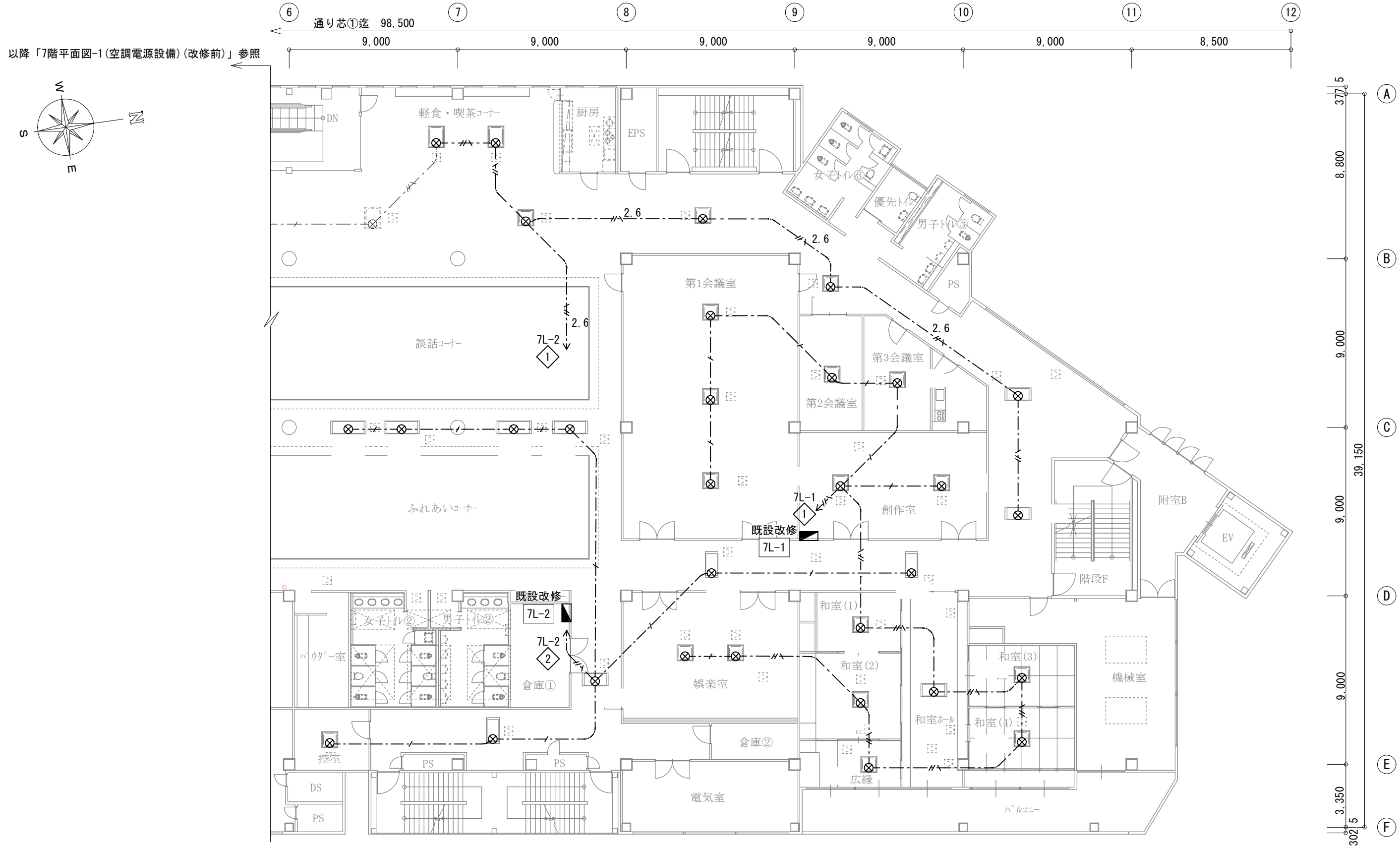


2期工事
電気設備

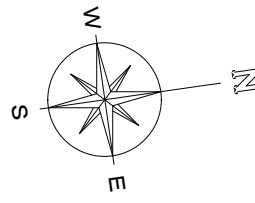


一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他 設備改修工事		
7階平面図-1 (空調電源設備)(改修前)	(A3) S=1/200	50
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



以降「7階平面図-1(空調電源設備)(改修前)」参照



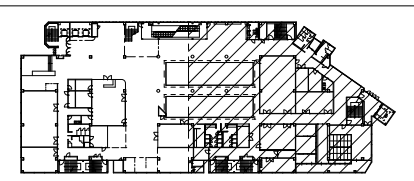
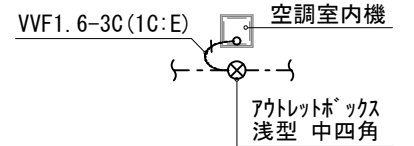
配線凡例

図中特記なき配管配線は下記による。

---ノ---	VVF1.6-3C(1C:E)	(天井内コック)
---ハ---	VVF2.0-3C(1C:E)	(天井内コック)
---ノ2.6---	VVF2.6-3C(1C:E)	(天井内コック)

7階平面図-2(空調電源設備)(改修前) S=1/200

※空調室内機への接続は下記による。



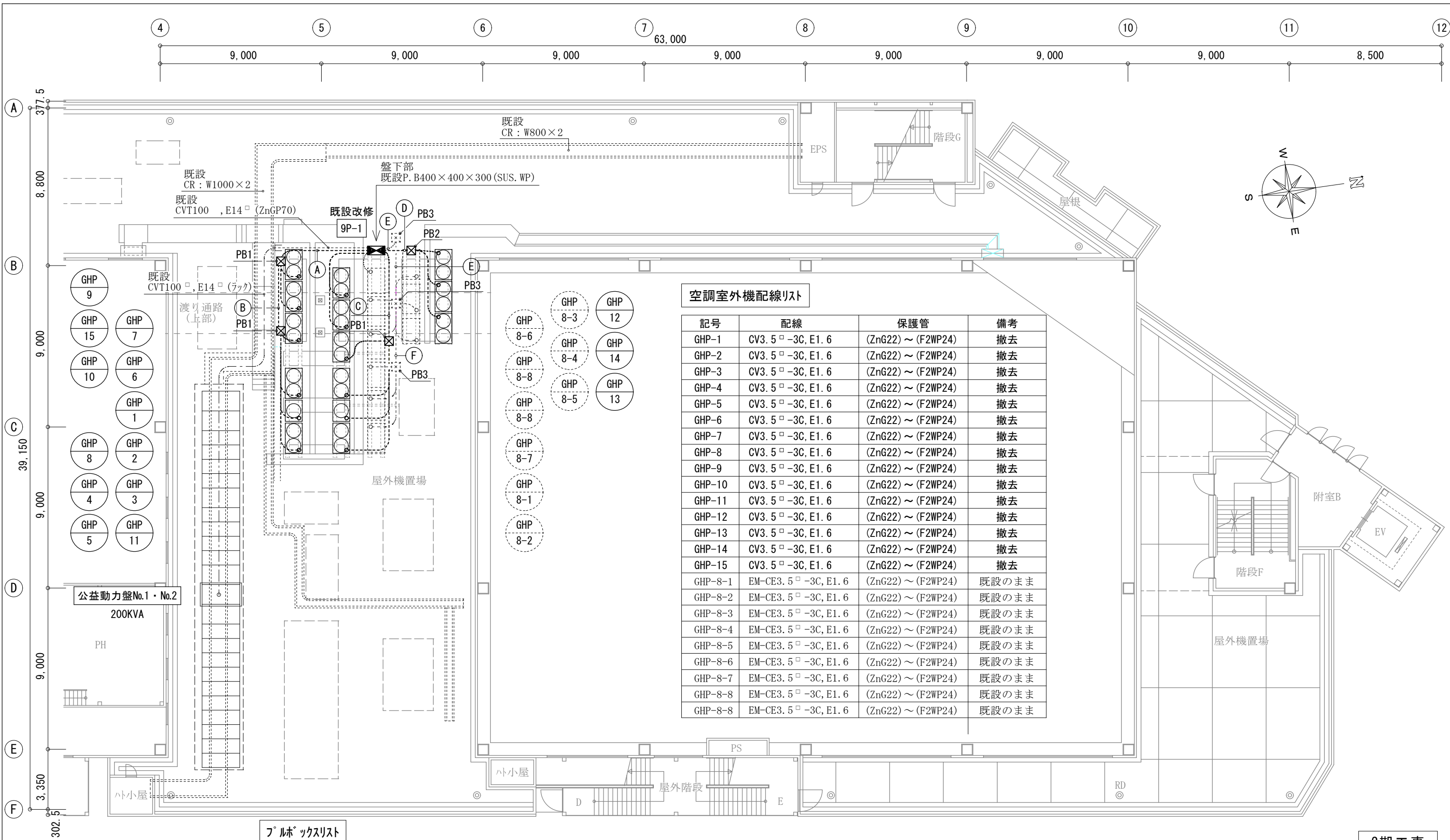
キープラン

2期工事
電気設備

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
設備改修工事

7階平面図-2 (空調電源設備)(改修前)	(A3) S=1/200	51
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



空調室外機配線リスト

記号	配線	保護管	備考
GHP-1	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-2	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-3	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-4	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-5	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-6	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-7	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-8	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-9	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-10	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-11	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-12	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-13	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-14	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-15	CV3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	撤去
GHP-8-1	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-2	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-3	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-4	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-5	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-6	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-7	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-8	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま
GHP-8-8	EM-CE3.5 [□] -3C, E1.6	(ZnG22) ~ (F2WP24)	既設のまま

プルボックスリスト

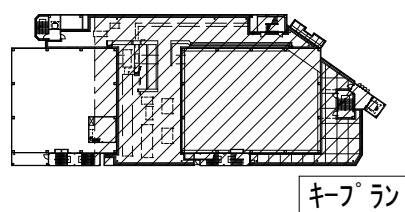
PB1	400×400×300 (SUS. WP)	撤去
PB2	400×400×400 (SUS. WP)	撤去
PB3	400×400×300 (SUS. WP)	既設のまま

配線表

(A)	CV3.5 [□] -3C×6, E5.5 [□] (ZnG70)	撤去	(E)	EM-CE3.5 [□] -3C×8, E5.5 [□] (ZnG70)	既設のまま
(B)	CV3.5 [□] -3C×4, E5.5 [□] (ZnG54)	撤去	(F)	EM-CE3.5 [□] -3C×3, E5.5 [□] (ZnG54)	既設のまま
(C)	CV3.5 [□] -3C×4, E5.5 [□] (ZnG70)	撤去			
(D)	CV3.5 [□] -3C×3, E5.5 [□] (ZnG54)	撤去			

屋上平面図(幹線・空調電源設備)(改修前) S=1/200

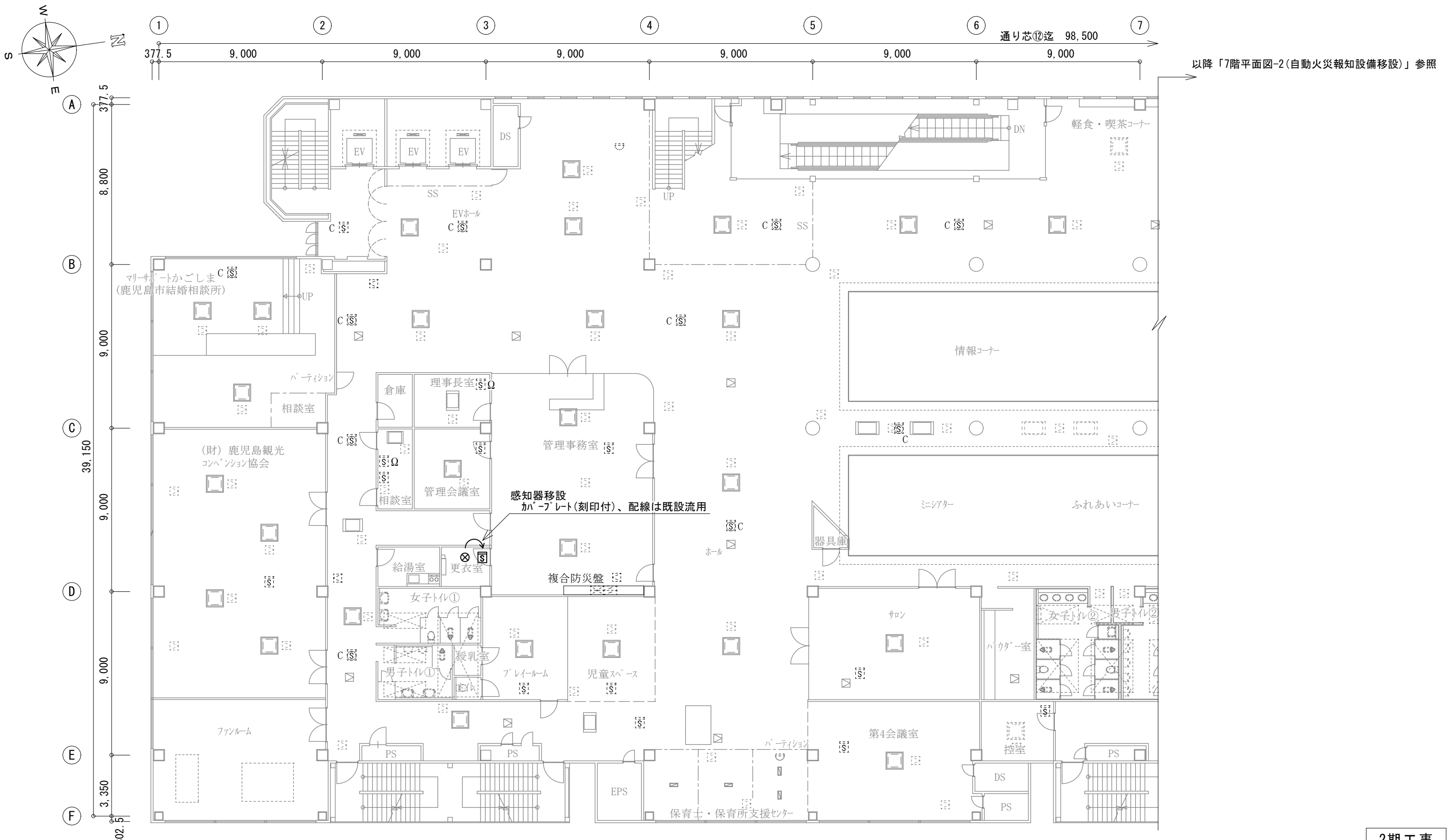
2期工事
電気設備



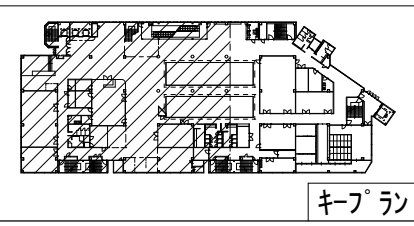
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
設備改修工事

屋上平面図 (幹線・空調電源設備)(改修前)	(A3) S=1/200	52
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55

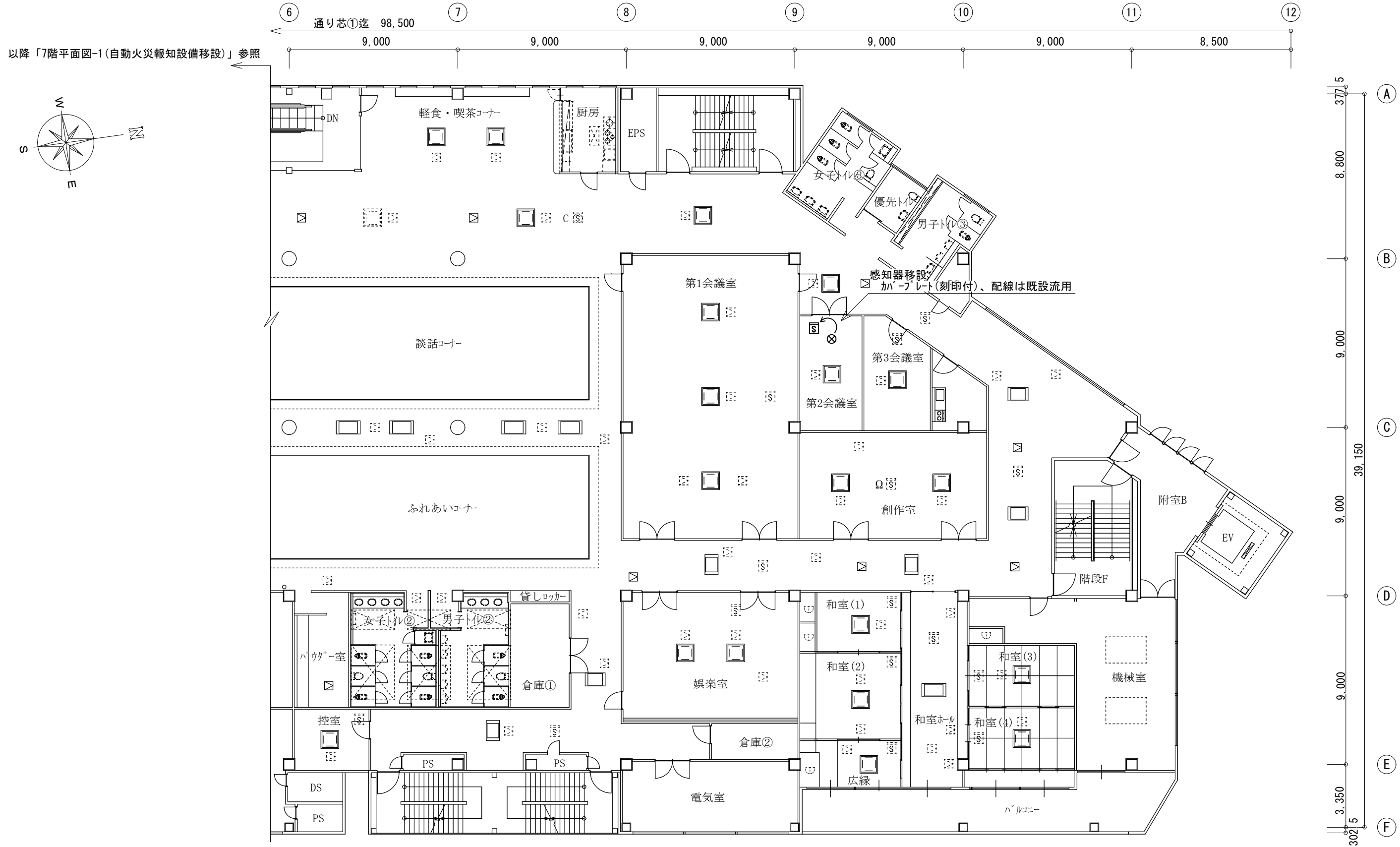


2期工事
電気設備



7階平面図-1 (自動火災報知設備移設) S=1/200

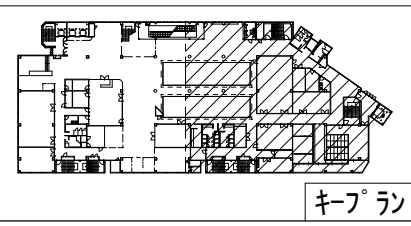
一級建築士事務所 知事登録1-3-152号 有限会社 共栄設備設計事務所 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋		鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他 設備改修工事	
7階平面図-1 (自動火災報知設備移設)	(A3) S=1/200	53	全 55
鹿児島市建設局建築部設備課			



以降「7階平面図-1(自動火災報知設備移設)」参照

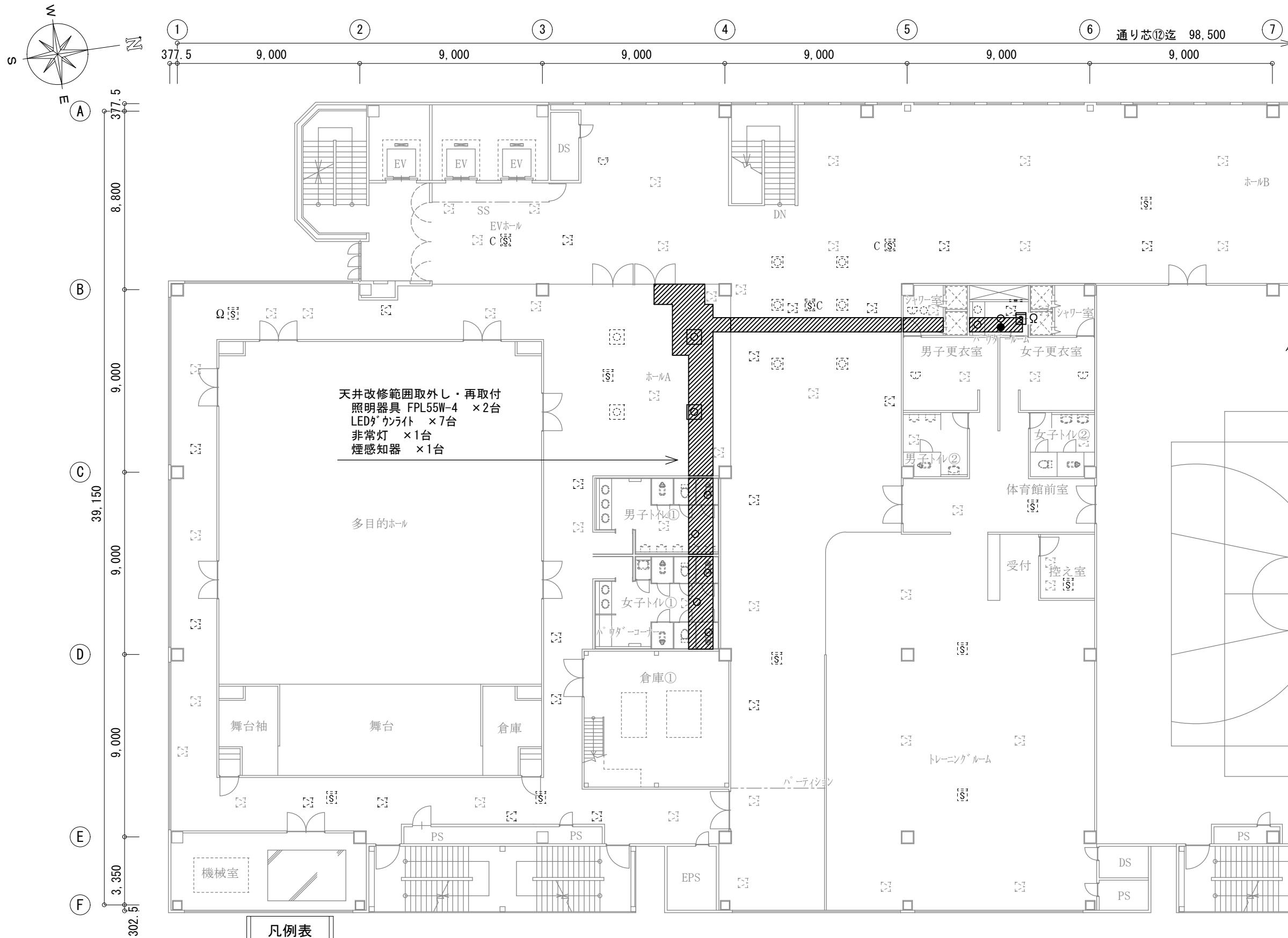
7階平面図-2(自動火災報知設備移設) S=1/200

2期工事
電気設備



一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
有限会社 共栄設備設計事務所
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他 設備改修工事		
7階平面図-2 (自動火災報知設備移設)	(A3) S=1/200	54
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55



天井改修範囲取外し・再取付
 照明器具 FPL55W-4 ×2台
 LEDライト ×7台
 非常灯 ×1台
 煙感知器 ×1台

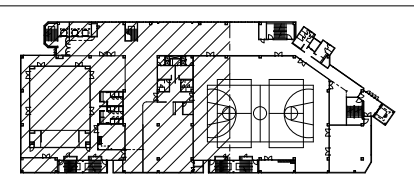
凡例表

記号	名称	仕様	備考
□	照明器具(埋込)	FPL55W-4	取外し・再取付
○	"	LEDライト	"
●	非常灯(埋込)	ハロゲン50W	"
⊠	煙感知器	2種 露出	"
▨	天井改修範囲		別途空調設備改修

※空調機改修による天井改修に係る照明器具及びその他の機器は取外し再取付を行うこと。
 施工上、図面記載範囲外の天井改修がある場合も工事に支障が出る場合は機器の取外し再取付を行うこと。

8階平面図-1(機器取外し・再取付) S=1/200

2期工事
 電気設備



キープラン

一級建築士事務所 知事登録1-3-152号
 有限会社 **共栄設備設計事務所**
 一級建築士登録番号308329号 畠中 洋
 設備設計一級建築士登録番号1307号 畠中 洋

鹿児島市勤労者交流センター冷暖房その他
 設備改修工事

8階平面図-1 (機器取外し・再取付)	(A3) S=1/200	55
鹿児島市建設局建築部設備課		全 55